



スキャンコンバータ

VSC-02-A

取扱説明書 Ver.1.5.1

この度は、スキャンコンバータ「VSC-02-A」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
「VSC-02-A」は低価格ながら高い品質を持っています。本製品の性能を十分に引き出してご活用いただくために、ご使用前に必ず、この「取扱説明書」をお読みください。
また、お読みになった後は、本製品近くの見やすい場所に保管してください。

ご使用前に必ずお読みください

安全上のご注意

この取扱説明書には、お客様や他の人への危害や損害を未然に防ぎ、製品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

次の内容(表示・図記号)を良く理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

「警告」、「注意」、「記号」の意味

表示	表示の意味
 警告	この表示を無視して誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します
 注意	この表示を無視して誤った取扱をすると、人が障害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します

図記号	図記号の意味	記号例
 注意	この記号は、警告・注意を促すことを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。	 感電注意
 禁止	この記号は、禁止行為であることを告げるものです。図の中に具体的な禁止内容が描かれています。	 分解禁止
 指示	この記号は、行為を強要したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。	 プラグを抜く



警告

 <p>指示</p> <p>・据付工事について 技術・技能を有する専門業者が据付けを行うことを前提に販売されているものです。据付け・取付けは必ず工事専門業者または当社営業部に問い合わせ下さい。火災・感電・けが・器物破損の原因になります。</p>	 <p>指示</p> <p>・電源プラグは、コンセントから抜きやすいように設置する 万一の異常や故障のときや長時間使用しないときなどに役立ちます。</p>
 <p>指示</p> <p>・電源プラグは指定電源電圧のコンセントに根元まで確実に差し込む 差し込み方が悪いと、発熱によって火災・感電の原因になります。傷んだ電源プラグ、緩んだコンセントは使用しないでください。</p>	 <p>プラグを抜く</p> <p>・煙が出ている、異音、異臭がするとき は、すぐに電源プラグをコンセントから抜く そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。煙が出なくなるのを確認し、当社営業部に問い合わせ下さい。</p>
 <p>プラグを抜く</p> <p>・落としたり、キャビネットを破損したりしたときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜く そのまま使用すると、火災・感電・けがの原因となります。点検・修理については当社営業部に問い合わせ下さい。</p>	 <p>プラグを抜く</p> <p>・内部に水や異物がはいったら、すぐに電源プラグをコンセントから抜く そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。点検・修理については当社営業部に問い合わせ下さい。</p>
 <p>禁止</p> <p>・不安定な場所に置かない 水平で安定したところに設置してください。本体が落下・転倒してけがの原因になります。</p>	 <p>禁止</p> <p>・振動のある場所に置かない 振動で本体が移動・転倒し、けがの原因になります。</p>
 <p>分解禁止</p> <p>・修理・改造・分解はしない 内部には電圧の高い部分があり、感電・火災の原因になります。内部の点検・調整及び修理は当社営業部に問い合わせ下さい。</p>	 <p>禁止</p> <p>・電源コード・電源プラグは 傷つけたり、延長するなど加工したり、過熱したりしない ・引っぱり、重いものを乗せたり、はさんだりしない ・無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしない そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。電源コード・電源プラグが傷んだら当社営業部に問い合わせ下さい。</p>
 <p>禁止</p> <p>・異物をいれない 通風孔などから金属類や紙などの燃えやすいものが内部に入った場合、火災・感電の原因になります。</p>	
 <p>接触禁止</p> <p>・雷が鳴り出したら電源コードや LAN ケーブル、本体などには触れない 感電の原因になります。</p>	 <p>指示</p> <p>・電源プラグのほこりなどは定期的にとる 電源プラグの絶縁低下によって、火災の原因になります。</p>

機器の接続について

 <p>指示</p>	<p>本機器と周辺機器との接地電位差により感電、もしくは機器の破損が発生する場合があります。機器間をケーブルで接続する際は、長距離伝送接続なども含めて、関係する全ての機器の電源プラグをコンセントから抜いて下さい。 各機器の信号・制御ケーブルを接続し、終了した後に各機器の電源プラグをコンセントに接続してください。</p>
--	--



注意

 <p>・温度の高い場所に置かない 直射日光が当たる場所や温度の高い場所に置くと火災の原因になります。</p> <p>禁止</p>	 <p>・湿気・油煙・ほこりの多い場所に置かない 加湿器のそばやほこりの多い場所などに置くと、火災・感電の原因になります。</p> <p>禁止</p>
 <p>・通風孔をふさがない 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災や故障の原因になります。</p> <p>禁止</p>	 <p>・本体付属の AC アダプタまたは、電源コード以外のものは使用しない 不適合により、火災や感電の原因になります。本体付属の AC アダプタまたは、電源コードは 100V 系国内専用です。海外など 200V 系でご使用になる場合は、当社営業部に問い合わせ下さい。</p> <p>禁止</p>
 <p>・機器の上に重いものを置かない 倒れたり落ちたりしてけがの原因になります。</p> <p>禁止</p>	
 <p>・コンセントや配線器具の定格を超える使い方はしない タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因になります。</p> <p>禁止</p>	 <p>・ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない 感電の原因になります。</p> <p>ぬれ手禁止</p>
 <p>・長時間使用しないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜く 万一故障したとき、火災の原因になります。</p> <p>プラグを抜く</p>	 <p>・使用温度/湿度範囲、保存温度/湿度範囲を守る 範囲を超えて使用を続けた場合、火災や感電の原因になります。</p> <p>指示</p>
 <p>・他の機器と接続するときは、接続する機器の電源を切る 火災や感電の原因になります。</p> <p>指示</p>	 <p>・お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜く 感電の原因になります。</p> <p>プラグを抜く</p>

設置についてのお願ひ

・ラックマウント製品の場合

 <p>指示</p>	<p>EIA 相当のラックにマウントしてください。その際には上下に空冷のための隙間を空けるよう考慮してください。また、安全性を高めるため前面のマウント金具と併用して L 型のサポートアングルなどを取り付けて、機器全体の質量を平均的に支えるようにしてください。</p>
---	---

・ゴム足つきの製品の場合

 <p>指示</p>	<p>ゴム足を取り外した後にネジだけをネジ穴に挿入することは絶対にお止めください。内部の電気回路や部品に接触し故障の原因になります。再度ゴム足を取り付ける場合は付属のゴム足、付属のネジ以外は使用しないでください。</p>
---	--

目次

1	概要	11
2	特長	11
3	フロントパネルの説明	12
4	リアパネルの説明	13
5	設置	15
5.1	DVI ケーブル	15
5.2	アナログ映像入力コネクタの接続	16
5.3	シリアルケーブル	17
5.4	LAN ケーブル	17
6	操作方法	18
6.1	入力チャンネルの選択操作	18
6.2	キーロック設定/解除の選択操作	19
6.3	各種メニューの表示操作	19
6.4	メニューの一覧	20
6.5	RGB/YPbPr コンバート出力画像調整	23
6.5.1	出力解像度	23
6.5.2	水平方向出力位置	24
6.5.3	水平方向出力サイズ	25
6.5.4	垂直方向出力位置	26
6.5.5	垂直方向出力サイズ	27
6.5.6	出力表示機器アスペクト	28
6.5.7	出力カラー変換モード	29
6.5.8	出力テストパターン	30
6.6	イコライザー設定	31
6.6.1	デジタル出力イコライザー設定	31
6.6.2	デジタル入力イコライザー設定	32
6.7	アナログコンポジット入力画像調整	33
6.7.1	アナログコンポジット入力アスペクト設定	33
6.7.2	アナログコンポジットアスペクト比復元	34
6.7.3	アナログコンポジット入力サイズ調整	35
6.7.4	アナログコンポジット入力サチュレーション(彩度)	36
6.7.5	アナログコンポジット入力色相(HUE)	36
6.7.6	アナログコンポジット入力コントラスト	37
6.7.7	アナログコンポジット入力ブライトネス	38
6.7.8	アナログコンポジット入力ガンマ	38
6.7.9	アナログコンポジット入力フィルター	39
6.8	RGB/YPbPr 入力画像調整	40
6.8.1	RGB/YPbPr 入力検出モード	40
6.8.2	RGB/YPbPr 入力水平方向位置調整	41
6.8.3	RGB/YPbPr 入力水平方向サイズ調整	42
6.8.4	RGB/YPbPr 入力垂直方向位置調整	43
6.8.5	RGB/YPbPr 入力垂直方向サイズ調整	44
6.8.6	RGB/YPbPr 入力サンプリングフェーズ調整	45
6.8.7	RGB/YPbPr 入力クロック調整	46
6.8.8	RGB/YPbPr 入力カラー変換モード	47
6.8.9	RGB/YPbPr 入力アスペクト設定	48
6.8.10	RGB/YPbPr 出力アスペクト比復元	49

6.8.11 RGB/YPbPr コントラスト	50
6.8.12 RGB/YPbPr ブライツネス	51
6.8.13 RGB/YPbPr ガンマ	51
6.8.14 RGB/YPbPr 入力フィルター	52
6.9 チャンネル入力設定	53
6.9.1 RGB/YPbPr 入力オートセットアップモード	53
6.9.2 アナログ入力信号種別モード	54
6.9.3 EDID モード	55
6.9.4 EDID セーブ	56
6.9.5 EDID 番号	57
6.9.6 デジタル入力信号の無入力監視設定	58
6.9.7 DDC 電源の監視設定	59
6.9.8 無入力時のチャンネル切換設定	60
6.9.9 HDCP 入力の許可／禁止設定	61
6.10 マルチ画面設定	63
6.10.1 マルチ画面タイプ	63
6.10.2 マルチ画面位置	64
6.10.3 マルチ画像水平方向位置調整	66
6.10.4 マルチ画像水平方向サイズ調整	66
6.10.5 マルチ画像垂直方向位置調整	67
6.10.6 マルチ画像垂直方向サイズ調整	68
6.10.7 マルチ画像表示倍率	69
6.10.8 マルチ画像表示位置	70
6.11 プリセットメモリ	72
6.11.1 プリセットメモリ登録	72
6.11.2 プリセットメモリ呼出	73
6.11.3 電源投入時のメモリ設定	74
6.12 ネットワーク設定	75
6.12.1 IP アドレス設定	75
6.12.2 サブネットマスク設定	75
6.12.3 ゲートウェイアドレス設定	76
6.12.4 TCP ポート設定	76
6.12.5 MAC アドレス表示	77
6.12.6 コネクション切断時間設定	77
6.13 その他設定	78
6.13.1 ブザー音	78
6.13.2 フェードアウト・フェードイン	78
6.13.3 アナログ入力同期信号終端抵抗	79
6.13.4 出力マスクカラー	80
6.13.5 出力バックカラー	81
6.13.6 キーロックモード	82
6.13.7 ディープカラー設定	83
6.13.8 入力映像信号 OFF の自動検出	84
6.13.9 強制 HDMI モード出力設定	85
6.13.10 HDMI 音声出力設定	86
6.13.11 出力フレーム遅延設定	87
6.13.12 ホットプラグマスク設定	88
6.13.13 バージョン情報表示	89
6.14 デイジーチェーン	90

6.14.1 デイジーチェーンマスター設定	91
6.15 入力タイミング編集	92
6.15.1 入力タイミング名変更	92
6.16 状態表示	93
6.16.1 周波数表示	93
6.16.2 HDMI 状態表示	93
6.16.3 HDCP 状態表示	94
6.16.4 接続モニター状態表示	94
6.17 外部同期機能	95
7 通信制御コマンド	96
7.1 通信仕様	96
7.2 制御コマンドフォーマット	97
7.3 返り値	97
7.4 コマンド一覧	98
7.5 コマンド詳細	102
7.5.1 @ERR (エラーステータス)	102
7.5.2 @IOS (入力チャンネル選択)	102
7.5.3 @GCP (入力チャンネル取得)	103
7.5.4 @SMS (アナログコンポジット入力画像マスク設定)	103
7.5.5 @GMS (アナログコンポジット入力画像マスク取得)	103
7.5.6 @SPM (プリセットメモリ登録)	104
7.5.7 @RPM (プリセットメモリ呼び出し)	104
7.5.8 @SMU (電源投入時のメモリ状態設定)	104
7.5.9 @GMU (電源投入時のメモリ状態取得)	105
7.5.10 @SIM (RGB/YPbPr 入力画像入力検出モード設定)	105
7.5.11 @GIM (RGB/YPbPr 入力画像入力検出モード取得)	106
7.5.12 @SSP (RGB/YPbPr 入力画像ポジション調整)	106
7.5.13 @GSP (RGB/YPbPr 入力画像ポジション取得)	107
7.5.14 @SPA (RGB/YPbPr 入力画像ポジション自動/手動設定)	107
7.5.15 @GPA (RGB/YPbPr 入力画像ポジション自動/手動取得)	108
7.5.16 @SSS (RGB/YPbPr 入力画像サイズ調整)	108
7.5.17 @GSS (RGB/YPbPr 入力画像サイズ取得)	109
7.5.18 @SSA (RGB/YPbPr 入力画像サイズ自動/手動設定)	109
7.5.19 @GSA (RGB/YPbPr 入力画像サイズ自動/手動取得)	110
7.5.20 @SSH (RGB/YPbPr 入力画像サンプリングフェーズ調整)	110
7.5.21 @GSH (RGB/YPbPr 入力画像サンプリングフェーズ取得)	111
7.5.22 @SHA (RGB/YPbPr 入力画像サンプリングフェーズ自動/手動設定)	111
7.5.23 @GHA (RGB/YPbPr 入力画像サンプリングフェーズ自動/手動取得)	111
7.5.24 @SSC (RGB/YPbPr 入力画像クロック調整)	112
7.5.25 @GSC (RGB/YPbPr 入力画像クロック取得)	112
7.5.26 @SCF (RGB/YPbPr 入力画像カラー変換モード設定)	113
7.5.27 @GCF (RGB/YPbPr 入力画像カラー変換モード取得)	113
7.5.28 @SFZ (入力画像フリーズ設定)	114
7.5.29 @GFZ (入力画像フリーズ設定取得)	114
7.5.30 @SAP (入力画像アスペクト比設定)	115
7.5.31 @GAP (入力画像アスペクト比取得)	116
7.5.32 @STN (入力タイミング名設定)	116
7.5.33 @GTN (入力タイミング名取得)	117
7.5.34 @SED (EDID モード設定)	117

7.5.35 @GED (EDID モード取得).....	118
7.5.36 @ASU (RGB/YPbPr 入力画像オートセットアップ実行).....	118
7.5.37 @SAS (RGB/YPbPr 入力画像オートセットアップモード設定).....	119
7.5.38 @GAS (RGB/YPbPr 入力画像オートセットアップモード取得).....	119
7.5.39 @SAI (アナログ入力端子 信号種別設定).....	119
7.5.40 @GAI (アナログ入力端子 信号種別取得).....	120
7.5.41 @RME (EDID データセーブ).....	120
7.5.42 @SID (入力映像信号 OFF の自動検出設定).....	120
7.5.43 @GID (入力映像信号 OFF の自動検出取得).....	121
7.5.44 @SDT (デジタル信号の無入力監視設定).....	121
7.5.45 @GDT (デジタル信号の無入力監視設定).....	121
7.5.46 @SDD (DDC 電源の監視設定).....	122
7.5.47 @GDD (DDC 電源の監視設定取得).....	122
7.5.48 @SAC (無入力時のチャンネル切換設定).....	122
7.5.49 @GAC (無入力時のチャンネル切換設定取得).....	123
7.5.50 @SHE (HDCP 入力の許可/禁止設定).....	123
7.5.51 @GHE (HDCP 入力の許可/禁止設定取得).....	123
7.5.52 @SOT (出力映像信号設定).....	124
7.5.53 @GOT (出力映像信号取得).....	125
7.5.54 @SUM (出力表示機器アスペクト比設定).....	126
7.5.55 @GUM (出力表示機器アスペクト比取得).....	126
7.5.56 @SAR (出力アスペクト比復元処理設定).....	127
7.5.57 @GAR (出力アスペクト比復元処理取得).....	127
7.5.58 @SOP (出力画像出力位置調整値設定).....	128
7.5.59 @GOP (出力画像出力位置調整値取得).....	128
7.5.60 @SOS (出力画像サイズ調整値設定).....	129
7.5.61 @GOS (出力画像サイズ調整値取得).....	129
7.5.62 @SOC (出力カラー変換モード設定).....	130
7.5.63 @GOC (出力カラー変換モード取得).....	130
7.5.64 @SFL (入力フィルタ設定).....	131
7.5.65 @GFL (入力フィルタ取得).....	131
7.5.66 @STP (テストパターン表示設定).....	132
7.5.67 @GTP (テストパターン表示取得).....	132
7.5.68 @SBR (ブライトネス調整値設定).....	133
7.5.69 @GBR (ブライトネス調整値取得).....	133
7.5.70 @SCO (コントラスト調整値設定).....	134
7.5.71 @GCO (コントラスト調整値取得).....	134
7.5.72 @SST (サチュレーション調整値設定).....	135
7.5.73 @GST (サチュレーション調整値取得).....	135
7.5.74 @SGM (ガンマ補正值設定).....	135
7.5.75 @GGM (ガンマ補正值取得).....	136
7.5.76 @SHU (HUE 調整値設定).....	136
7.5.77 @GHU (HUE 調整値取得).....	136
7.5.78 @SMD (マルチ画面構成設定).....	137
7.5.79 @GMD (マルチ画面構成取得).....	137
7.5.80 @SDP (マルチ画面画像ポジション調整値設定).....	138
7.5.81 @GDP (マルチ画面画像ポジション調整値取得).....	138
7.5.82 @SDS (マルチ画面画像サイズ調整値設定).....	139
7.5.83 @GDS (マルチ画面画像サイズ調整値取得).....	139

7.5.84 @SMR (マルチ画面表示倍率設定)	140
7.5.85 @GMR (マルチ画面表示倍率取得)	140
7.5.86 @SIP (IP アドレス登録)	141
7.5.87 @GIP (IP アドレス取得)	141
7.5.88 @SSB (サブネットマスク登録)	141
7.5.89 @GSB (サブネットマスク取得)	142
7.5.90 @SGW (ゲートウェイアドレス登録)	142
7.5.91 @GGW (ゲートウェイアドレス取得)	142
7.5.92 @SLP (TCP ポート番号変更)	143
7.5.93 @GLP (TCP ポート番号取得)	143
7.5.94 @GMC (MAC アドレス取得)	143
7.5.95 @SSM (デジチェーンマスター/スレーブ設定)	144
7.5.96 @GSM (デジチェーンマスター/スレーブ設定値取得)	144
7.5.97 @SLT (コネクション切断時間設定)	144
7.5.98 @GLT (コネクション切断時間取得)	145
7.5.99 @SCL (制御ポート使用設定)	145
7.5.100 @GCL (制御ポート使用取得)	145
7.5.101 @SBC (出力マスクカラー/出力バックカラー設定)	146
7.5.102 @GBC (出力マスクカラー/出力バックカラー設定値取得)	146
7.5.103 @SBZ (ブザー音設定)	147
7.5.104 @GBZ (ブザー音取得)	147
7.5.105 @SFA (フェードアウト・フェードイン設定)	147
7.5.106 @GFA (フェードアウト・フェードイン取得)	148
7.5.107 @SRT (アナログ入力同期信号終端設定)	148
7.5.108 @GRT (アナログ入力同期信号終端取得)	148
7.5.109 @SEQ (イコライザー設定)	149
7.5.110 @GEQ (イコライザー設定値取得)	149
7.5.111 @SLM (キーロックモード設定)	149
7.5.112 @GLM (キーロックモード取得)	150
7.5.113 @SDC (ディープカラーモード設定)	150
7.5.114 @GDC (ディープカラーモード取得)	150
7.5.115 @SHM (強制 HDMI モード設定)	151
7.5.116 @GHM (強制 HDMI モード取得)	151
7.5.117 @SAU (音声出力モード設定)	151
7.5.118 @GAU (音声出力モード取得)	152
7.5.119 @SDL (出力フレーム遅延数設定)	152
7.5.120 @GDL (出力フレーム遅延数取得)	152
7.5.121 @SMK (ホットプラグ監視のマスク時間設定)	153
7.5.122 @GMK (ホットプラグ監視のマスク時間取得)	153
7.5.123 @GIV (バージョン情報取得)	153
7.5.124 @DIY (デジチェーン)	154
7.6 アスキー文字から 16 進数への変換表	155
8 ディップスイッチ	156
9 製品仕様	157
10 故障かな?と思う前に	159

1 概要

VSC-02-A は 3 入力 2 出力のスキャンコンバータです。

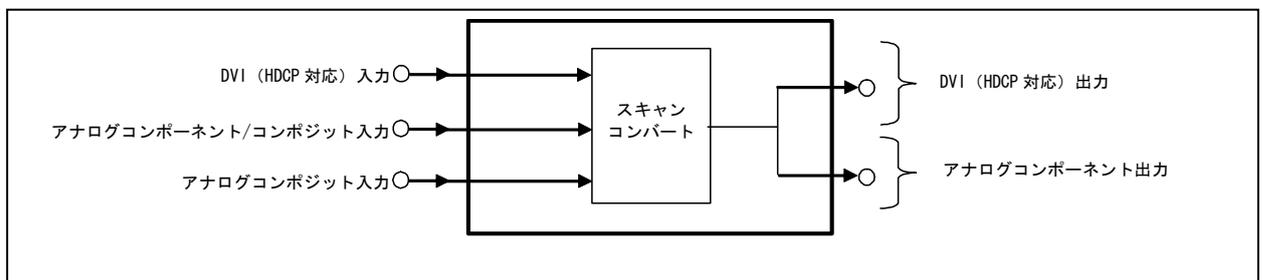
入力は DVI(HDCP 対応) 1 系統・アナログコンポーネント 1 系統・アナログコンポジット 1 系統を搭載し、出力は DVI(HDCP 対応) 1 出力とアナログコンポーネント 1 出力を同時使用可能です。

NTSC、PAL、VGA～WUXGA(Reduced Blanking)および SDTV/HDTV(D1～D5)などの様々な映像フォーマットに対応し、入力された信号は自動認識され、最大 WUXGA(Reduced Blanking)の解像度までスキャンコンバートして出力することが可能です。

外部制御用通信ポートとして LAN、RS-232C(2 チャンネル)装備していますので、各種調整値の設定の遠隔操作が可能です。

HDCP に対応しておりますので、HDCP で保護された映像コンテンツの入出力が可能です。

デジタル入出力部に補償回路を搭載しているため、専用の DVI ケーブルを使用すると 1920×1080p の高速画像信号の延長が可能です。

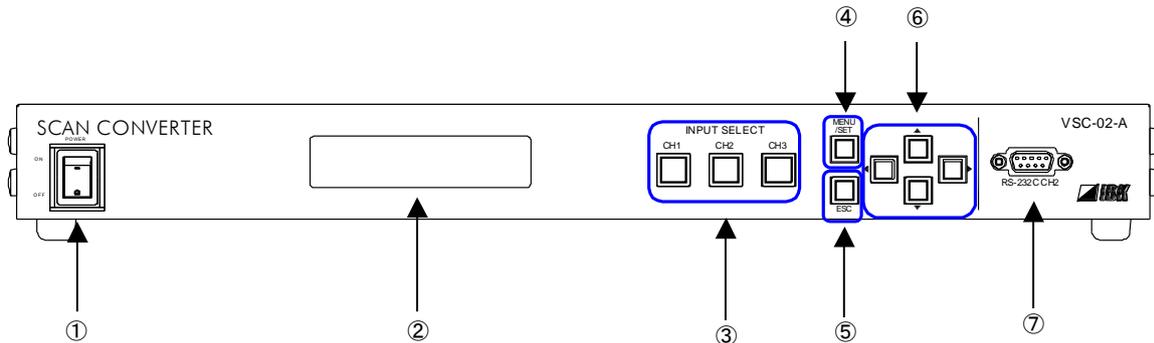


[図 1.1] 映像信号の入出力構成

2 特長

- 様々な映像フォーマットに対応し、最大 WUXGA(Reduced Blanking)の解像度までスキャンコンバートして出力。
- VGA～WUXGA(Reduced Blanking)および SDTV/HDTV(D1～D5)をスキャンコンバートして DVI(HDCP 対応)出力可能。
- アナログコンポジット入力をアップコンバートして DVI(HDCP 対応)出力可能。
- ブライトネス、コントラスト、ガンマ、シャープネスなど、豊富な調整機能。
- デジタル入出力部補償回路搭載。
- HDCP 対応。

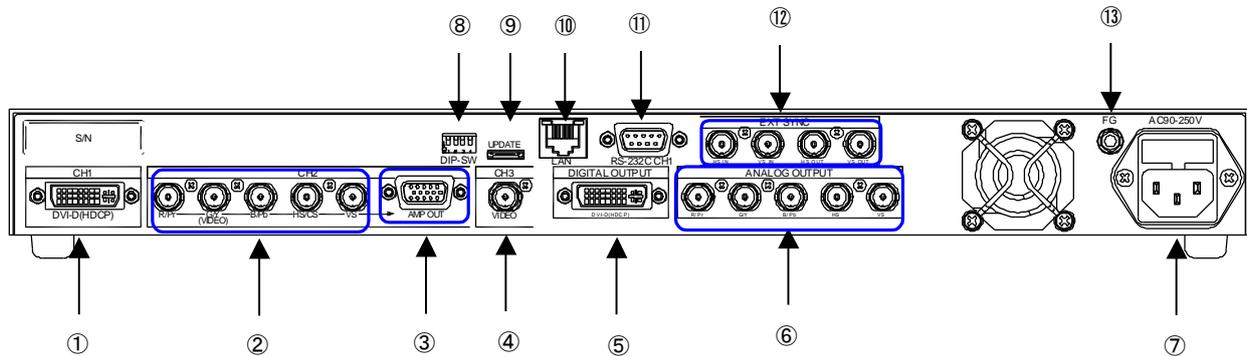
3 フロントパネルの説明



[図 3.1] フロントパネル

- ① **電源スイッチ (POWER)**
機器本体の電源を 入/切 します。
- ② **蛍光表示管**
各種メニューを表示します。
- ③ **入力選択キー(INPUT SELECT CH1～CH3)**
デジタル RGB/YPbPr(CH1)、アナログ RGB/YPbPr(CH2)、アナログコンポジット(CH3)入力をスキャンコンバートした映像が出力されます。(出荷時は XGA にスキャンコンバートされます。)
- ④ **メニュー表示/決定キー (MENU/SET) → (P. 19)**
各種メニューを蛍光表示管に表示します。
また、メニュー決定のときに使用します。
- ⑤ **キャンセルキー (ESC)**
各種メニューの設定を終了します。
また、約 5 秒間押し続けることによりキー操作ロック/解除を選択します。→ (P. 19)
- ⑥ **十字キー(◀、▶、▲、▼)**
数値設定キー(◀、▶)は各種メニュー設定時の数値変更をします。
メニューページ切り換えキー (▲、▼)は各種メニュー設定時のカーソル移動、ページ切り換えをします。→ (P. 19)
- ⑦ **RS-232C コネクタ (RS-232C CH2)**
通信コマンドによる本機への外部制御を行う場合に使用します。
※ 通信コマンドによる本機への外部制御を行う場合、RS-232C 機器背面の CH1 の同時使用も可能です。

4 リアパネルの説明



【図 4.1】 リアパネル

- ① **デジタル RGB 映像入力コネクタ (DVI-D)**
デジタル信号を入力します。
HDCP に対応しておりますので、HDMI-DVI 変換ケーブルを使用することにより、HDMI 機器からの映像も入力可能です。
- ② **アナログ映像入力コネクタ (R/Pr、G/Y/VIDEO、B/Pb、HS/CS、VS)**
アナログビデオ信号、色差信号、ビデオ信号を入力します。
- ③ **アナログ映像アンプ出力コネクタ (AMP OUT)**
②の映像が VSC-02-A の電源スイッチ ON の場合に出力されます。
- ④ **アナログコンジット映像入力コネクタ (VIDEO)**
コンジットビデオ信号を入力します。
- ⑤ **デジタル映像出力コネクタ (DVI-D)**
スキャンコンバートされた映像を出力します。
DVI-HDMI 変換ケーブルを使用することにより、HDMI 入力の表示機器へも接続可能です。
- ⑥ **アナログ映像出力コネクタ (R/Pr、G/Y、B/Pb、HS、VS)**
スキャンコンバートされた映像を出力します。
- ⑦ **電源コネクタ**
AC90～250V。
- ⑧ **ディップスイッチ (DIP-SW)**
全て OFF でご使用ください。→ (P. 156)
- ⑨ **保守用コネクタ (UPDATE)**
未使用。
このコネクタには何も接続しないでください。

⑩ LAN コネクタ (LAN)

通信コマンドによる外部制御を行う場合に使用します。

⑪ RS-232C コネクタ (RS-232C CH1)

通信コマンドによる外部制御を行う場合に使用します。

※ 通信コマンドによる外部制御を行う場合、RS-232C CH1 と機器前面の CH2 の同時使用も可能です。

⑫ 外部同期入力コネクタ (HS IN/VS IN)/外部同期ループスルーコネクタ (HS OUT/VS OUT)

外部同期機能を使用するとき外部機器からの H SYNC 信号(TTL レベル)および V SYNC 信号(TTL レベル)を入力します。また、外部同期をスルー出力します。→ (P. 95)

⑬ フレームグラウンド (FG)

5 設置

本機には様々な種類の入出力コネクタを搭載していますが、ケーブルを接続する際は、コネクタ形状が一致しているかどうか確認した上で、間違えないように接続してください。コネクタ形状の異なるケーブルを無理に接続しようとする、本機のコネクタおよびケーブルを破損する恐れがあり、そのまま電源を投入すると本機および接続した機器が故障することがあります。またケーブルを接続する際は、ケーブルを奥までしっかりと挿入し、ケーブルにストレスを与えないように配線してください。

5.1 DVI ケーブル

DVIの入出力にはDVI-IまたはDVI-D(オスコネクタ)のシングルリンクケーブルをご使用ください。(入出力できる信号はデジタル信号のみです。また、デュアルリンクには対応していません)入出力に5mより長いケーブルを使用する場合は、下記の当社推奨ケーブル(AWG24)をご使用ください。

AWG(American Wire Gauge: 電線の太さを表す単位)

推奨ケーブル型番

10m : DVIP/DVIP-S10

15m : DVIP/DVIP-S15

20m : DVIP/DVIP-S20

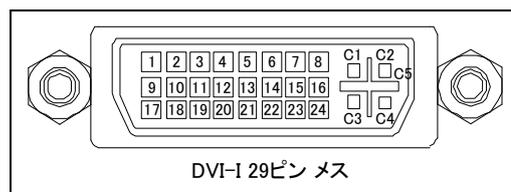
30m : DVIP/DVIP-S30

40m : DVIP/DVIP-S40

50m : DVIP/DVIP-S50

※ 推奨ケーブル以外を使用すると、延長距離が短くなる場合があります。

	<p>DVI 信号は非常に高速な信号を伝送しているため、DVI Rev1.0 規格に適合したケーブルをご使用ください。(当社推奨ケーブルは、全て DVI Rev1.0 規格に適合した高品質ケーブルです)</p>
---	---



[図 5.1] ピン配列

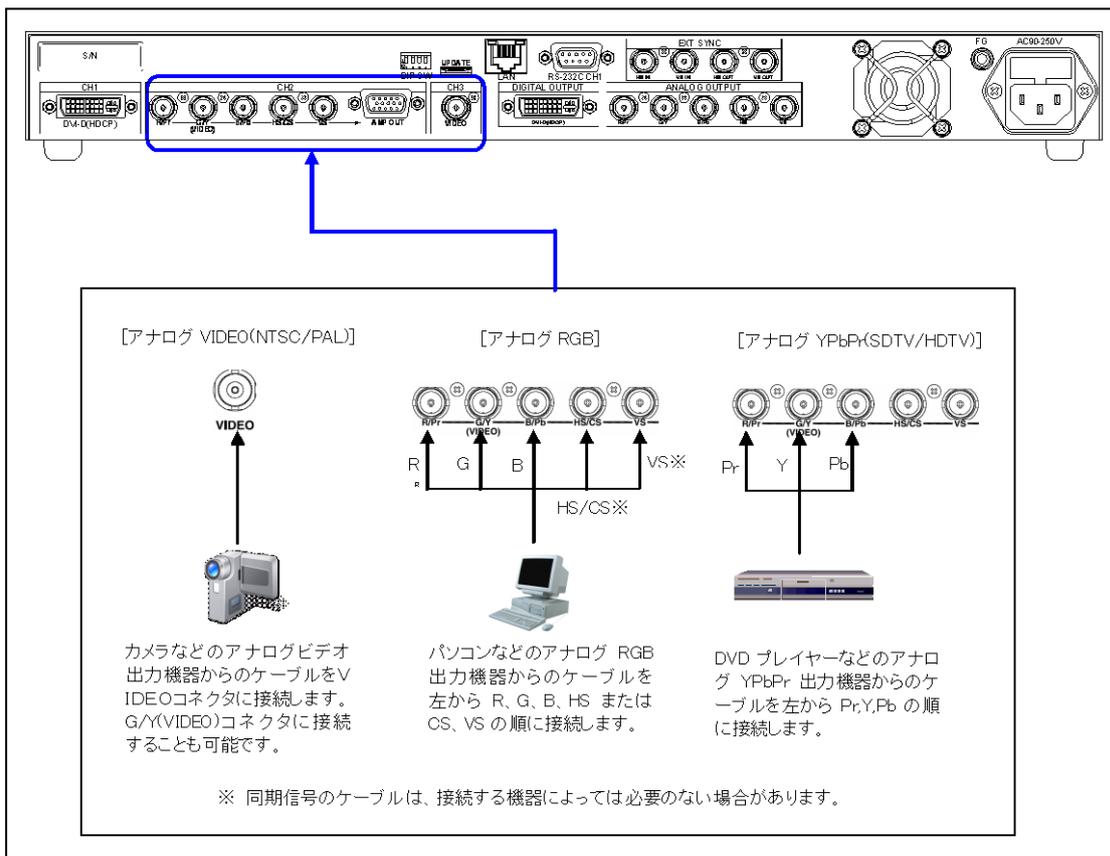
[表 5.1] ピン配置

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1	TMDS DATA2-	9	TMDS DATA1-	17	TMDS DATA0-
2	TMDS DATA2+	10	TMDS DATA1+	18	TMDS DATA0+
3	TMDS DATA2 SHIELD	11	TMDS DATA1 SHIELD	19	TMDS DATA0 SHIELD
4	N. C.	12	N. C.	20	N. C.
5	N. C.	13	N. C.	21	N. C.
6	DDC CLOCK	14	+5V POWER	22	TMDS CLOCK SHIELD
7	DDC DATA	15	GND	23	TMDS CLOCK+
8	N. C.	16	HOT PLUG DETECT	24	TMDS CLOCK-
C1	N. C.	C2	N. C.	C3	N. C.
C4	N. C.	C5	GND		

N. C. : No Connection

5.2 アナログ映像入力コネクタの接続

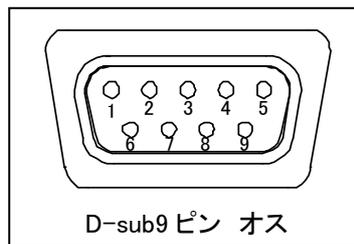
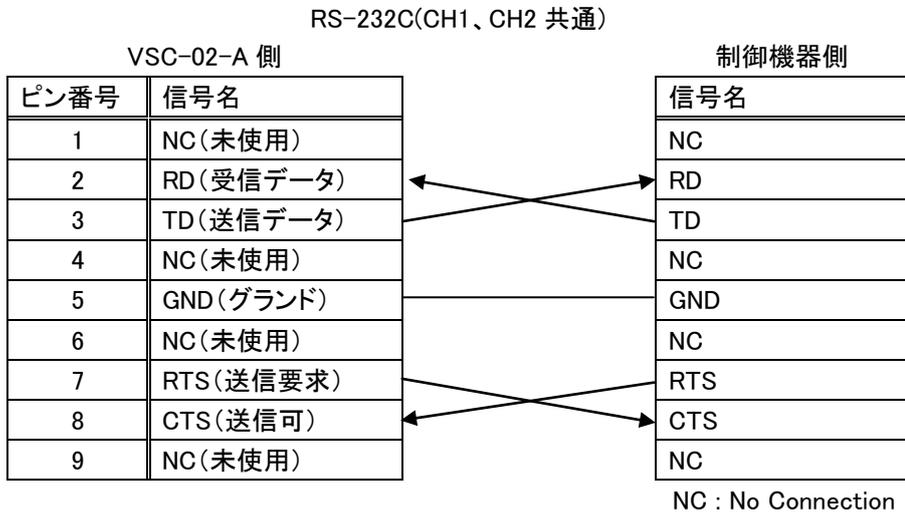
アナログ映像入力コネクタは、アナログ VIDEO(NTSC/PAL)、アナログ RGB(パソコンなど)、アナログ YPbPr(SDTV/HDTV)のいずれかの映像信号の入力が可能です。各信号を入力する場合は、以下のようにケーブルを接続してください。



[図 5.2] アナログ機器の接続

入力された映像信号の種別は自動認識しますが、映像が正常に出力されない場合は、「6.8.8.RGB/YPbPr 入力カラー変換モード(P.47)」で信号の種別を選択してください。

5.3 シリアルケーブル



[図 5.3] RS-232C コネクタ

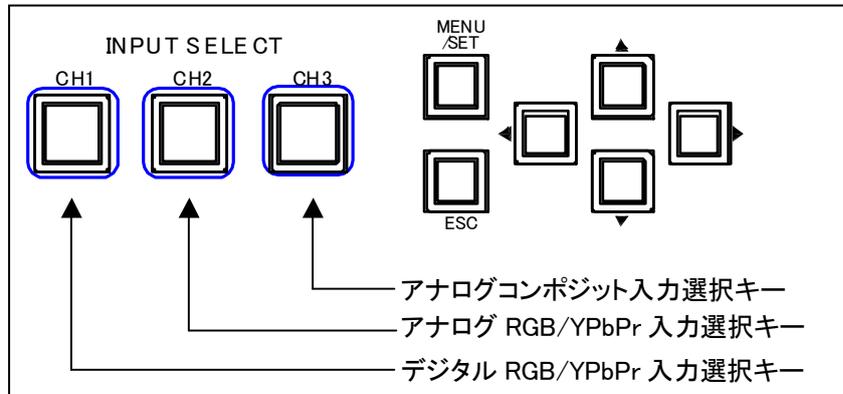
5.4 LAN ケーブル

[表 5.2] LAN 通信仕様

LAN	
ケーブル	カテゴリ 5 UTP、EIA/TIA568B
コネクタ	RJ-45

6 操作方法

6.1 入力チャンネルの選択操作



[図 6.1] 入力チャンネルの選択

RGB/YPbPr 映像出力(OUTPUT コネクタ)に対する入力ソースを入力チャンネル選択キーで選択してください。
CH1(デジタル RGB/YPbPr 入力)、CH2(アナログ RGB/YPbPr 入力)を選択した場合、スキャンコンバート(VGA
~WUXGA)された映像が出力されます。

CH3(アナログコンポジット入力)を選択した場合、アップコンバート(VGA~WUXGA)された映像が出力されま
す。

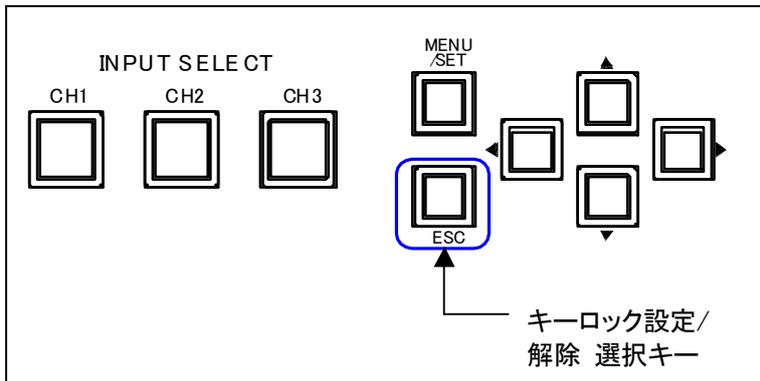
選択中のキー(LED が点灯しているキー)を押すと映像が OFF(無選択)になります。

コマンドによる設定

7.5.2.@IOS (入力チャンネル選択)(P.102)

7.5.3.@GCP (入力チャンネル取得)(P.103)

6.2 キーロック設定/解除の選択操作

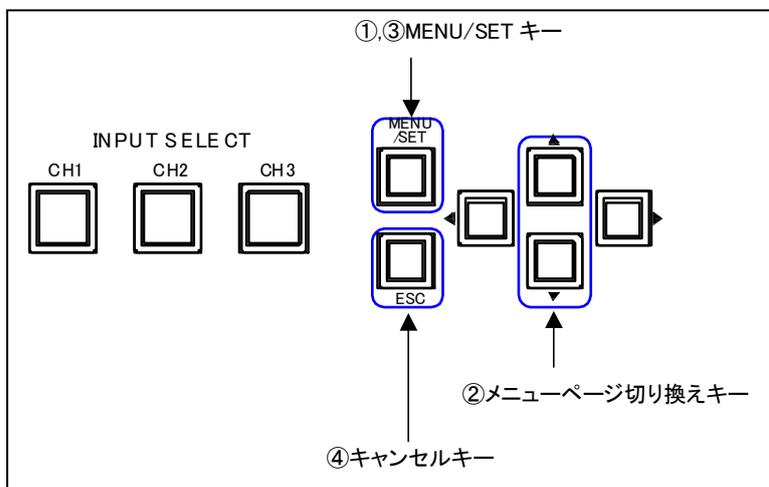


[図 6.2] キーロック設定/解除操作

約 5 秒間押し続けることにより、キー操作ロック設定/ロック解除を設定できます。
 キーロック設定時。(フロントキーはロックされます)……蛍光表示管に LOCK と表示されます。
 キーロック解除時。(フロントキーは自由に使用できます)

※ 設定により、ロックするキーを選択できます。 → (P. 82)

6.3 各種メニューの表示操作



[図 6.3] メニュー操作キー

- ① MENU/SET キーを押すと蛍光表示管にメニューが表示されます。
(MENU/SET キーが点滅します)
- ② ▲▼キーを押すとメニューページが切り換わります。
- ③ 希望するメニューで MENU/SET キーを押すと決定されます。
- ④ メニュー表示をキャンセルする場合は、ESC キーを押してください。

6.4 メニューの一覧

・ VSC-02-A

└─ [FUNCTION SELECT]

└─ OUTPUT TIMING	→ 6.5.RGB/YPbPr コンバート出力画像調整(P. 23)
[OUT TIMING]	
[OUT H POSITION]	
[OUT H SIZE]	
[OUT V POSITION]	
[OUT V SIZE]	
[OUT MONITOR ASPECT]	
[OUT COLOR FORMAT]	
[OUT TEST PATTERN]	
└─ EQUALIZER	→ 6.6.イコライザー設定 (P. 31)
[EQUALIZER D-OUTPUT]	
[EQUALIZER D-INPUT]	
└─ VIDEO ADJUST	→ 6.7.アナログコンポジット入力画像調整 (P. 33)
[VIDEO INPUT ASPECT]	
[VIDEO ASPECT PROC]	
[MASK TOP & BOTTOM]	
[MASK LEFT & RIGHT]	
[VIDEO SATURATION]	
[VIDEO HUE]	
[VIDEO CONTRAST ALL]	
[VIDEO CONTRAST RGB]	
[VIDEO BRIGHTNESS]	
[VIDEO GAMMA]	
[VIDEO INPUT FILTER]	
└─ INPUT TIMING ADJUST	→ 6.8.RGB/YPbPr 入力画像調整 (P. 40)
[INPUT SIGNAL]	
[INPUT H POSITION]	
[INPUT H SIZE]	
[INPUT V POSITION]	
[INPUT V SIZE]	
[INPUT PHASE]	
[INPUT CLOCK]	
[INPUT COLOR FORMAT]	
[INPUT ASPECT]	
[INPUT ASPECT PROC]	
[INPUT CONTRAST ALL]	
[INPUT CONTRAST RGB]	
[INPUT BRIGHTNESS]	
[INPUT GAMMA]	
[INPUT INPUT FILTER]	

INPUT MODE SETUP	→ 6.9.チャンネル入力設定 (P. 53)
[INPUT AUTO SETUP]	
[INPUT ANALOG TYPE]	
[INPUT EDID MODE]	
[INPUT EDID SAVE]	
[INPUT EDID NUMBER]	
[INPUT SIGNAL CHECK]	
[INPUT DDC POWER]	
[INPUT AUTO DETECT]	
[INPUT HDCP ENABLE]	
MULTI DISPLAY	→ 6.10.マルチ画面設定 (P. 63)
[MULTI TYPE]	
[MULTI POSITION]	
[MULTI H POSITION]	
[MULTI H SIZE]	
[MULTI V POSITION]	
[MULTI V SIZE]	
[MULTI ZOOM SIZE]	
[MULTI ZOOM POSI]	
PRESET MEMORY	→ 6.11.プリセットメモリ (P. 72)
[PRESET MEMORY LOAD]	
[PRESET MEMORY SAVE]	
[PRESET START UP]	
NETWORK	→ 6.12.ネットワーク設定 (P. 75)
[LAN IP ADDRESS]	
[LAN SUBNET MASK]	
[LAN GW ADDRESS]	
[LAN CONTROL PORT]	
[LAN MAC ADDRESS]	
[DAISY CHAIN MASTER]	→ 6.14.デイジーチェーン (P. 90)
[AUTO DISCONNECT]	
OTHERS	→ 6.13.その他設定 (P. 78)
[OTHERS BUZZER]	
[OTHERS FADE OUT-IN]	
[OTHERS TERMINATE]	
[OTHERS MASK COLOR]	
[OTHERS BACK COLOR]	
[OTHERS LOCK MODE]	
[OTHERS DEEP COLOR]	
[OTHERS INPUT CHECK]	
[OTHERS HDMI MODE]	
[OTHERS AUDIO MODE]	
[OTHERS FRAME DELAY]	
[OTHERS HPD MASK]	
[OTHERS VERSION]	
INPUT TIMING EDIT	→ 6.15.入力タイミング (P. 92)
[EDIT SELECT NUMBER]	
[EDIT TIMING NAME]	

└ STATUS DISPLAY → 6.16.状態表示 (P. 93)

[STATUS FREQUENCY]

[STATUS HDMI]

[STATUS HDCP]

[STATUS MONITOR]

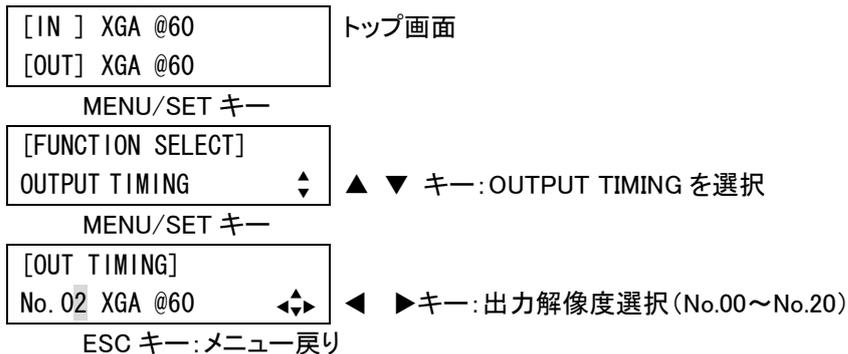
6.5 RGB/YPbPr コンバート出力画像調整

6.5.1 出力解像度

出力の解像度を設定します。

・ No. 00	VGA	@60	640x480 (4: 3)	
・ No. 01	SVGA	@60	800x600 (4: 3)	
・ No. 02	XGA	@60	1024x768 (4: 3)	※ 初期値
・ No. 03	WXGA	@60	1280x768 (5: 3)	
・ No. 04	QVGA	@60	1280x960 (4: 3)	
・ No. 05	SXGA	@60	1280x1024 (5: 4)	
・ No. 06	SXGA+	@60	1400x1050 (4: 3)	
・ No. 07	FWXGA	@60	1360x768 (16: 9)	
・ No. 08	WXGA+	@60	1440x900 (16:10)	
・ No. 09	WSXGA+	@60	1680x1050 (16:10)	
・ No. 10	UXGA	@60	1600x1200 (4: 3)	
・ No. 11	WUXGA (Reduced Blanking)	@60	1920x1200 (16:10)	
・ No. 12	480i	@59.94	720x480 (4: 3)	
・ No. 13	480p	@59.94	720x480 (4: 3)	
・ No. 14	720p	@59.94	1280x720 (16: 9)	
・ No. 15	1080i	@59.94	1920x1080 (16: 9)	
・ No. 16	1080p	@59.94	1920x1080 (16: 9)	
・ No. 17	XGA (当社調整用)	@60	1024x768 (4: 3)	
・ No. 18	WXGA	@60	1280x800 (16:10)	
・ No. 19	WXGA+	@60	1366x768 (16: 9)	
・ No. 20	WXGA++	@60	1600x900 (16: 9)	

① メニューによる設定



② コマンドによる設定

7.5.52.@SOT (出力映像信号設定)(P.124)

7.5.53.@GOT (出力映像信号取得)(P.125)

6.5.2 水平方向出力位置

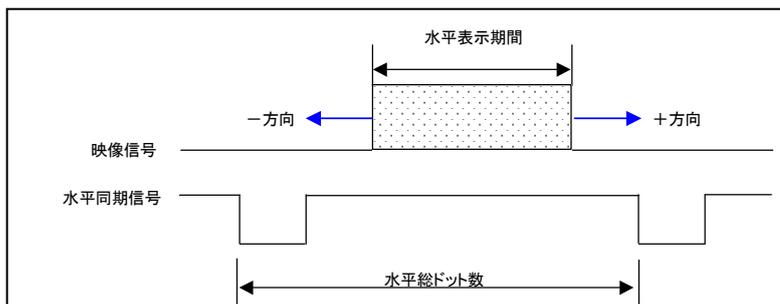
出力映像の水平方向出力位置をピクセル位置で設定します。

・水平方向出力位置(-99~+99 ドット) ※ 初期値 0

※ 表示する機器(LCD、PDP など)によっては出力位置をマイナス方向に移動させすぎると画像が暗くなったり、映らなくなる場合があります。

※ DVI 出力画像は位置を移動させることができません。

※ 位置調整の調整可能範囲はコンバート出力信号により変化します。



[図 6.4]画像水平出力位置

① メニューによる設定

[IN] XGA @60
[OUT] XGA @60

トップ画面

MENU/SET キー

[FUNCTION SELECT]
OUTPUT TIMING

▲ ▼ キー: OUTPUT TIMING を選択

MENU/SET キー

▲ ▼ キー

[OUT H POSITION]
+ 0 DOT

◀ ▶ キー: 画像水平方向出力位置調整(-99~+99 ドット)

ESC キー: メニュー戻り

② コマンドによる設定

7.5.58.@SOP (出力画像出力位置調整値設定)(P.128)

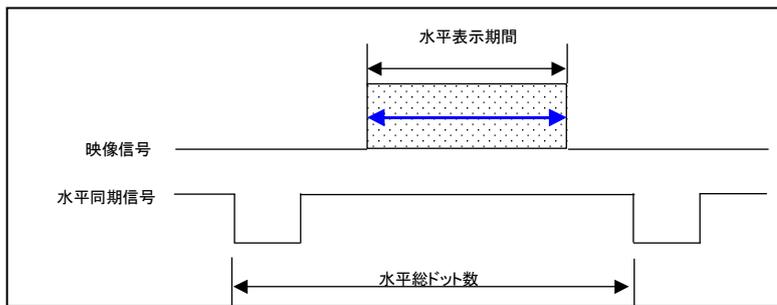
7.5.59.@GOP (出力画像出力位置調整値取得)(P.128)

6.5.3 水平方向出力サイズ

出力映像の水平方向出力サイズをピクセル位置で設定します。

・水平方向出力サイズ(-99~+99 ドット) ※ 初期値 0

※ 表示する機器(LCD、PDP など)によっては出力サイズをマイナス方向に移動させすぎると画像が暗くなったり、映らなくなる場合があります。



[図 6.5]画像水平出力サイズ

① メニューによる設定

[IN] XGA @60 [OUT] XGA @60	トップ画面
MENU/SET キー	
[FUNCTION SELECT] OUTPUT TIMING	▲ ▼ キー: OUTPUT TIMING を選択
MENU/SET キー	
▲ ▼ キー	
[OUT H SIZE] + 0 DOT	◀ ▶ キー: 画像水平方向出力サイズ調整 (-99~+99 ドット)
ESC キー: メニュー戻り	

② コマンドによる設定

7.5.60.@SOS (出力画像サイズ調整値設定)(P.129)

7.5.61.@GOS (出力画像サイズ調整値取得)(P.129)

6.5.4 垂直方向出力位置

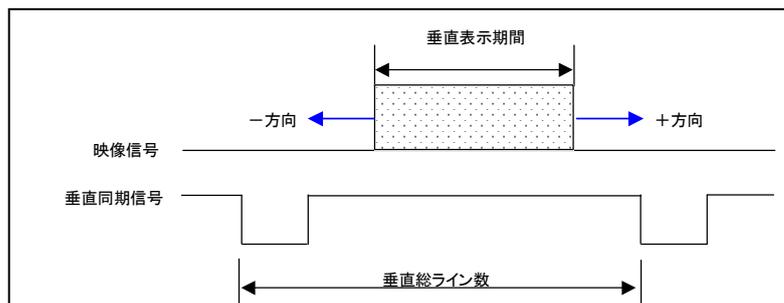
出力映像の垂直方向出力位置をライン位置で設定します。

・垂直方向出力位置(-99~+99 ライン) ※ 初期値 0

※ 表示する機器(LCD、PDP など)によっては出力位置をマイナス方向に移動させすぎると画像が暗くなったり、映らなくなる場合があります。

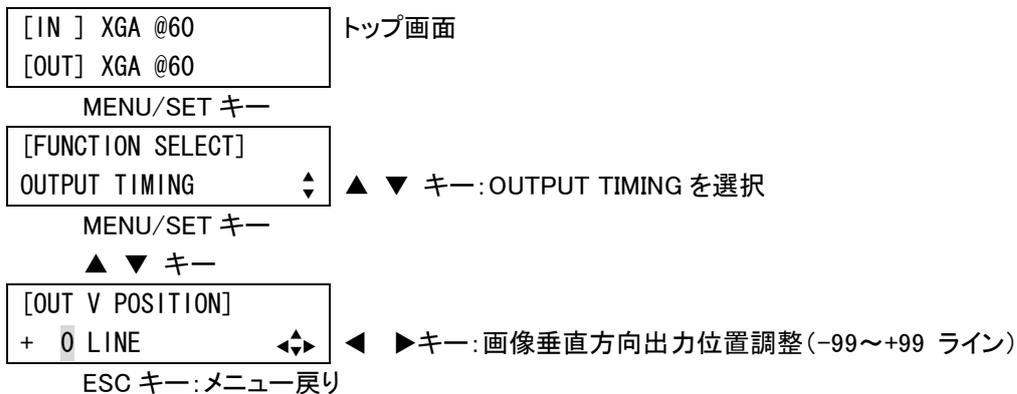
※ DVI 出力画像は位置を移動させることができません。

※ 位置調整の調整可能範囲はコンバート出力信号により変化します。



[図 6.6]画像垂直出力位置

① メニューによる設定



② コマンドによる設定

7.5.58.@SOP (出力画像出力位置調整値設定)(P.128)

7.5.59.@GOP (出力画像出力位置調整値取得)(P.128)

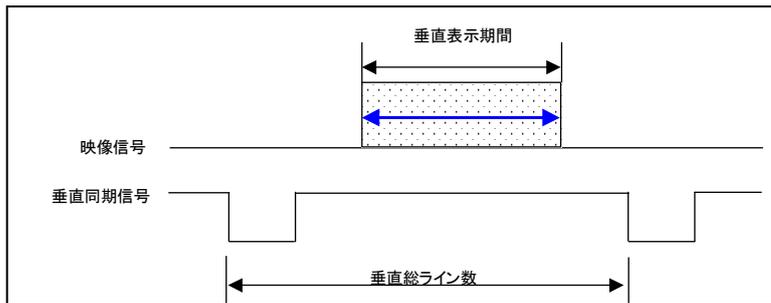
6.5.5 垂直方向出力サイズ

出力映像の垂直方向出力サイズをライン位置で設定します。

・垂直方向出力サイズ(-99~+99 ライン) ※ 初期値 0

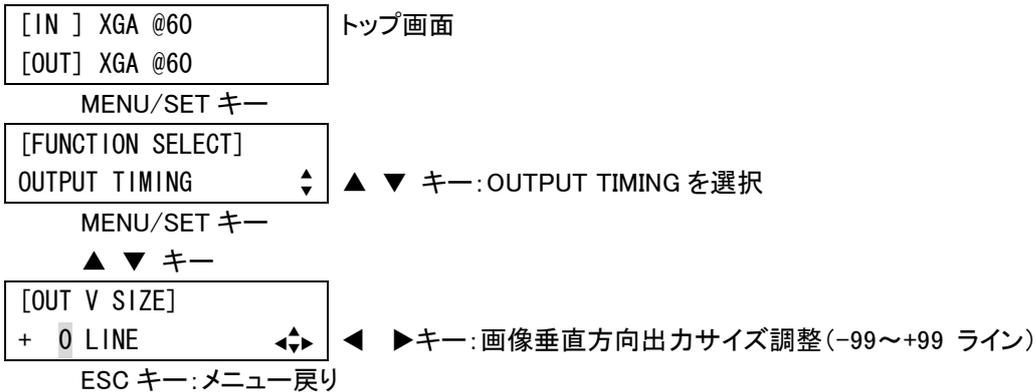
※ 表示する機器(LCD、PDP など)によっては出力サイズをマイナス方向に移動させすぎると画像が暗くなったり、映らなくなる場合があります。

※ 位置調整の調整可能範囲はコンバート出力信号により変化します。



[図 6.7]画像垂直出力サイズ

① メニューによる設定



② コマンドによる設定

7.5.60.@SOS (出力画像サイズ調整値設定)(P.129)

7.5.61.@GOS (出力画像サイズ調整値取得)(P.129)

6.5.6 出力表示機器アスペクト

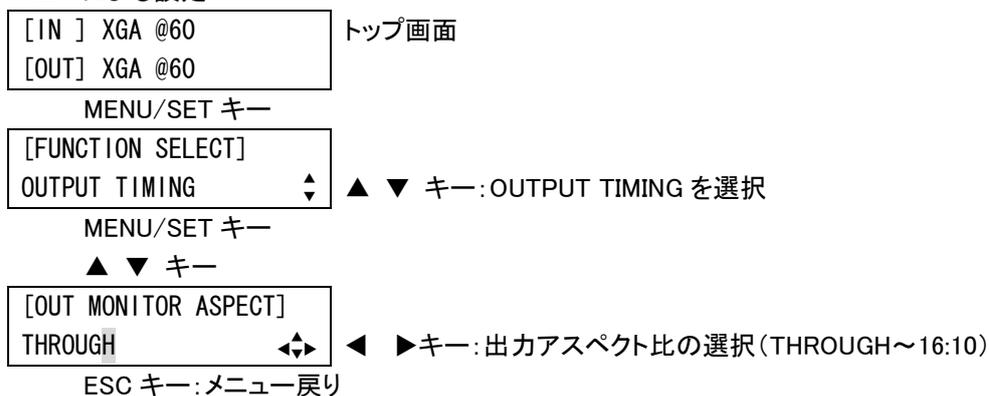
接続される表示機器のアスペクトを設定します。

接続される表示機器のアスペクト比と、「6.5.1.出力解像度(P.23)」で選択した解像度のアスペクト比が異なる場合は、接続される表示機器のアスペクト比を下記から選択することが可能です。

- ・THROUGH ※ 初期値
- ・4:3
- ・5:3
- ・5:4
- ・16:9
- ・16:10

「THROUGH」に設定した場合は、「6.5.1.出力解像度(P.23)」で選択した解像度と同じアスペクト比の表示機器が接続されているものとして扱います。

① メニューによる設定



② コマンドによる設定

- 7.5.54.@SUM (出力表示機器アスペクト比設定)(P.126)
- 7.5.55.@GUM (出力表示機器アスペクト比取得)(P.126)

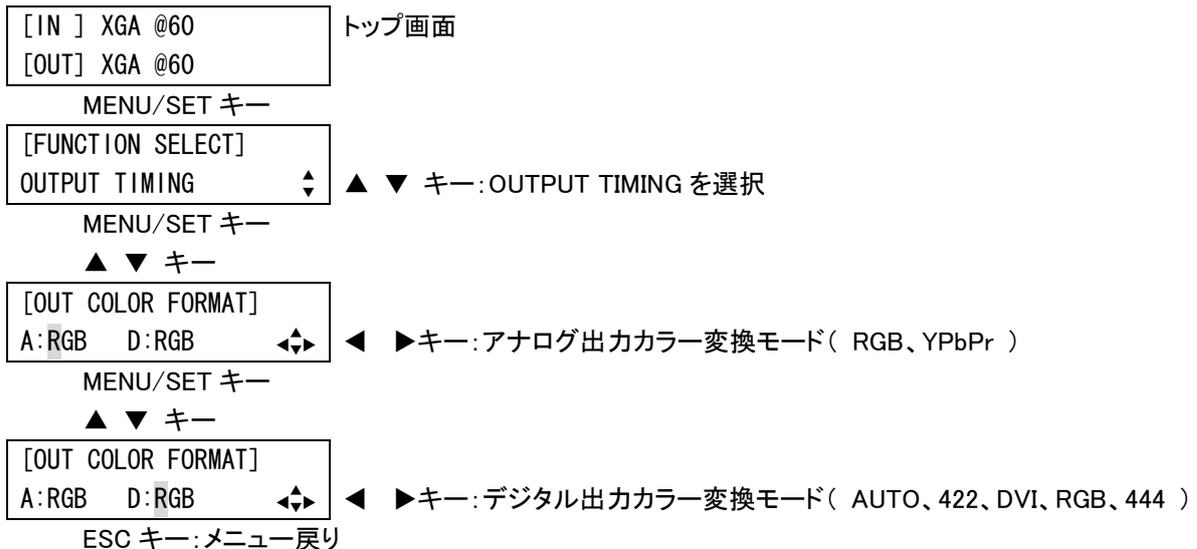
6.5.7 出力カラー変換モード

出力カラー形式を設定します。

初期値は「6.5.1.出力解像度(P.23)」の設定により変わります。

・ No. 00	VGA	@60	640x480 (4: 3)	RGB
・ No. 01	SVGA	@60	800x600 (4: 3)	RGB
・ No. 02	XGA	@60	1024x768 (4: 3)	RGB
・ No. 03	WXGA	@60	1280x768 (5: 3)	RGB
・ No. 04	QVGA	@60	1280x960 (4: 3)	RGB
・ No. 05	SXGA	@60	1280x1024 (5: 4)	RGB
・ No. 06	SXGA+	@60	1400x1050 (4: 3)	RGB
・ No. 07	FWXGA	@60	1360x768 (16: 9)	RGB
・ No. 08	WXGA+	@60	1440x900 (16:10)	RGB
・ No. 09	WSXGA+	@60	1680x1050 (16:10)	RGB
・ No. 10	UXGA	@60	1600x1200 (4: 3)	RGB
・ No. 11	WUXGA (Reduced Blanking)	@60	1920x1200 (16:10)	RGB
・ No. 12	480i	@59.94	720x480 (4: 3)	YPbPr
・ No. 13	480p	@59.94	720x480 (4: 3)	YPbPr
・ No. 14	720p	@59.94	1280x720 (16: 9)	YPbPr
・ No. 15	1080i	@59.94	1920x1080 (16: 9)	YPbPr
・ No. 16	1080p	@59.94	1920x1080 (16: 9)	YPbPr
・ No. 17	XGA (当社調整用)	@60	1024x768 (4: 3)	RGB
・ No. 18	WXGA	@60	1280x800 (16:10)	RGB
・ No. 19	WXGA+	@60	1366x768 (16: 9)	RGB
・ No. 20	WXGA++	@60	1600x900 (16: 9)	RGB

① メニューによる設定



② コマンドによる設定

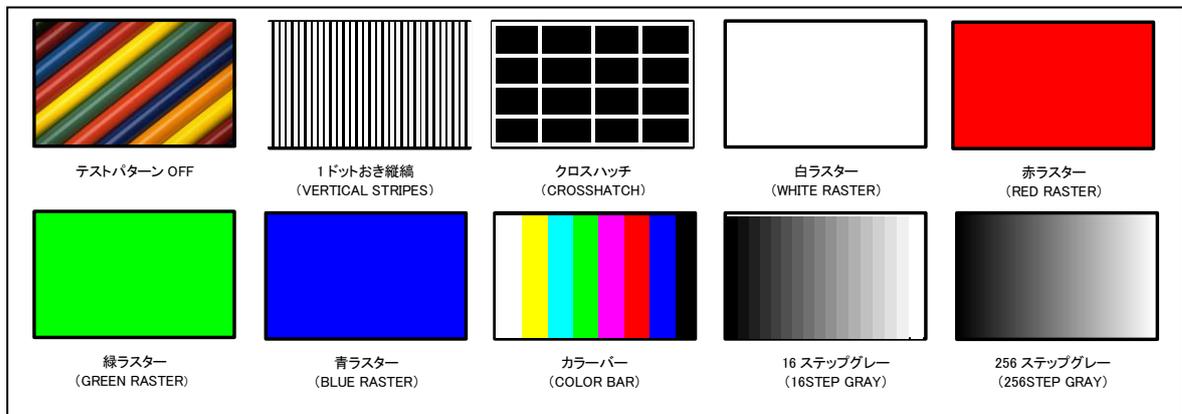
7.5.62.@SOC (出力カラー変換モード設定)(P.130)

7.5.63.@GOC (出力カラー変換モード取得)(P.130)

6.5.8 出力テストパターン

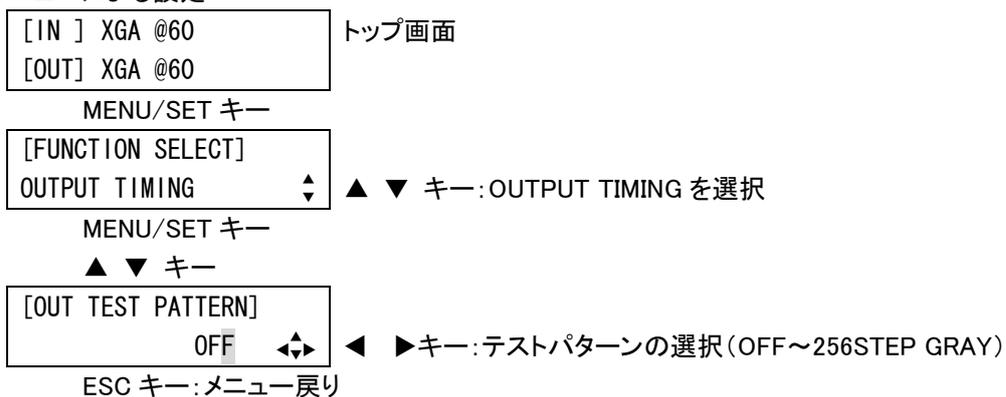
出力するテストパターンを設定します。

- ・テストパターン OFF ※ 初期値
- ・1ドットおき縦縞 (VERTICAL STRIPES)
- ・クロスハッチ (CROSSHATCH)
- ・白ラスター (WHITE RASTER)
- ・赤ラスター (RED RASTER)
- ・緑ラスター (GREEN RASTER)
- ・青ラスター (BLUE RASTER)
- ・カラーバー (COLOR BAR)
- ・16 ステップグレー (16STEP GRAY)
- ・256 ステップグレー (256STEP GRAY)



[図 6.8] テストパターン

① メニューによる設定



② コマンドによる設定

- 7.5.66.@STP (テストパターン表示設定)(P.132)
- 7.5.67.@GTP (テストパターン表示取得)(P.132)

6.6 イコライザー設定

本機のデジタル入力、デジタル出力に、イコライザー回路を搭載しています。これによりケーブルによる信号の劣化を最小限に抑えることが可能です。

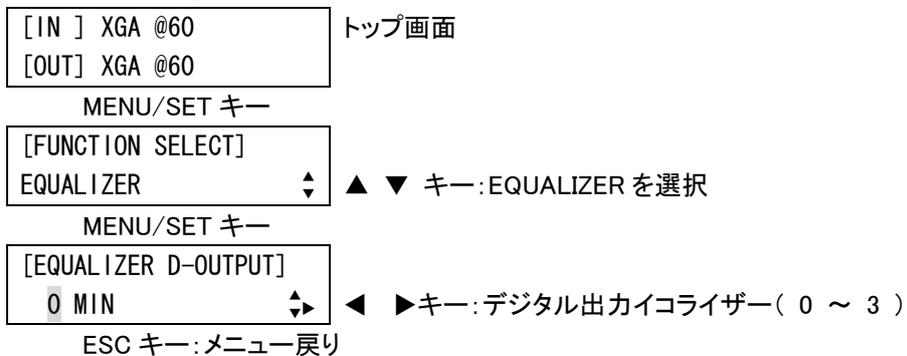
※ イコライザーの設定した場合、表示装置(モニタなど)によってはノイズが出る場合があります。適正もしくは弱い設定でご使用ください。

6.6.1 デジタル出力イコライザー設定

デジタル出力のイコライザーを設定します。

・デジタル出力イコライザー設定 (0=最小 ~ 3=最大) ※ 初期値 0

① メニューによる設定



② コマンドによる設定

7.5.109.@SEQ (イコライザー設定)(P.149)

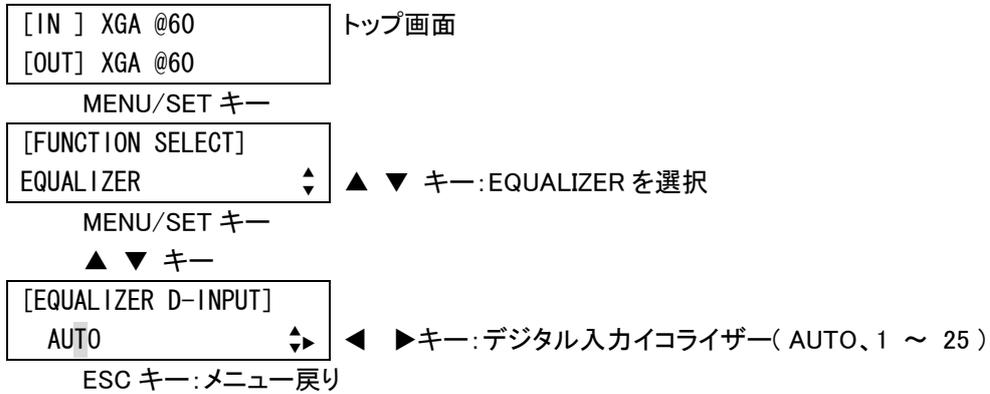
7.5.110.@GEQ (イコライザー設定値取得)(P.149)

6.6.2 デジタル入カイコライザー設定

デジタル入力のイコライザーを設定します。

・デジタル入カイコライザー設定（AUTO, 1=最小 ~ 25=最大）※ 初期値 AUTO

① メニューによる設定



② コマンドによる設定

7.5.109.@SEQ (イコライザー設定)(P.149)

7.5.110.@GEQ (イコライザー設定値取得)(P.149)

6.7 アナログコンポジット入力画像調整

6.7.1 アナログコンポジット入力アスペクト設定

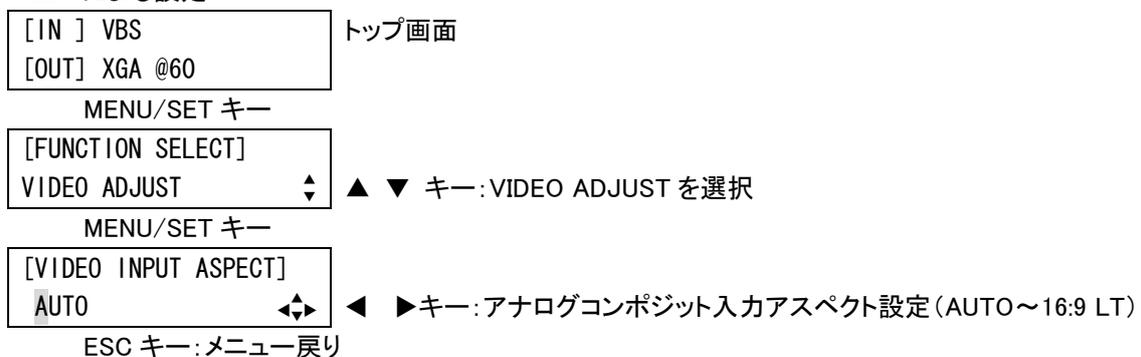
入力されたアナログコンポジット映像のアスペクト比を設定します。

- ・AUTO ※ 初期値
- ・FULL
- ・4:3
- ・16:9
- ・16:9 LETTER BOX

本機に入力される映像の縦横比に応じて設定することにより、アスペクト比が復元されます。

「FULL」に設定すると、入力された映像信号や「6.7.2.アナログコンポジットアスペクト比復元(P.34)」の設定に関係なく、常に画面いっぱいに映像を表示します。

① メニューによる設定



② コマンドによる設定

- 7.5.30.@SAP (入力画像アスペクト比設定)(P.115)
- 7.5.31.@GAP (入力画像アスペクト比取得)(P.116)

6.7.2 アナログコンポジットアスペクト比復元

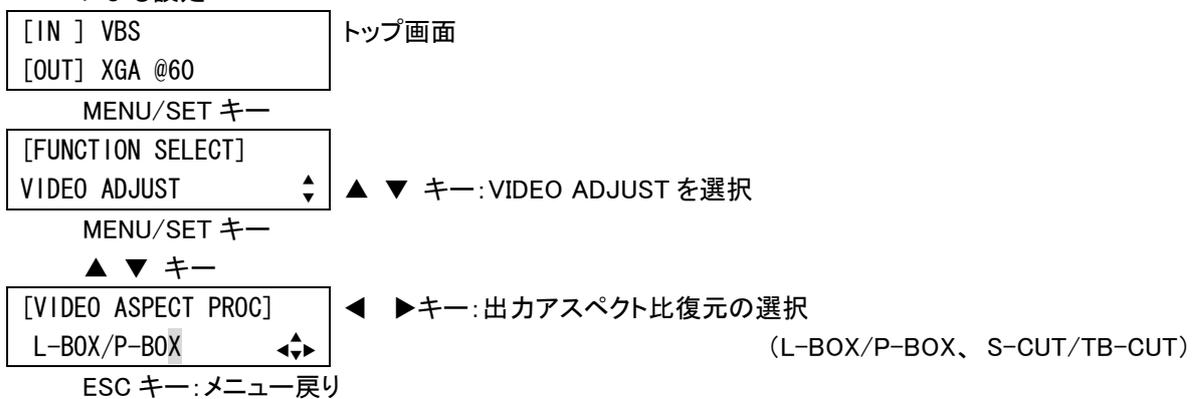
アスペクト比の復元を行う際の処理を設定します。

- ・レターボックス/ピラーボックス(L-BOX/P-BOX) ※ 初期値
- ・サイドカット/トップボトムカット(S-CUT/TB-CUT)

「L-BOX/P-BOX」に設定した場合は、入力された映像を画面の中央に表示し、上下または左右の余った領域には「6.13.4.出力マスクカラー(P. 80)」で設定した背景色を表示します。

「S-CUT/TB-CUT」に設定した場合は、入力された映像の左右または上下の一部をカットしますが、画面に背景色が表示されることはありません。この設定にした場合、入力映像の一部が表示されません。

① メニューによる設定



② コマンドによる設定

- 7.5.56.@SAR (出力アスペクト比復元処理設定)(P.127)
- 7.5.57.@GAR (出力アスペクト比復元処理取得)(P.127)

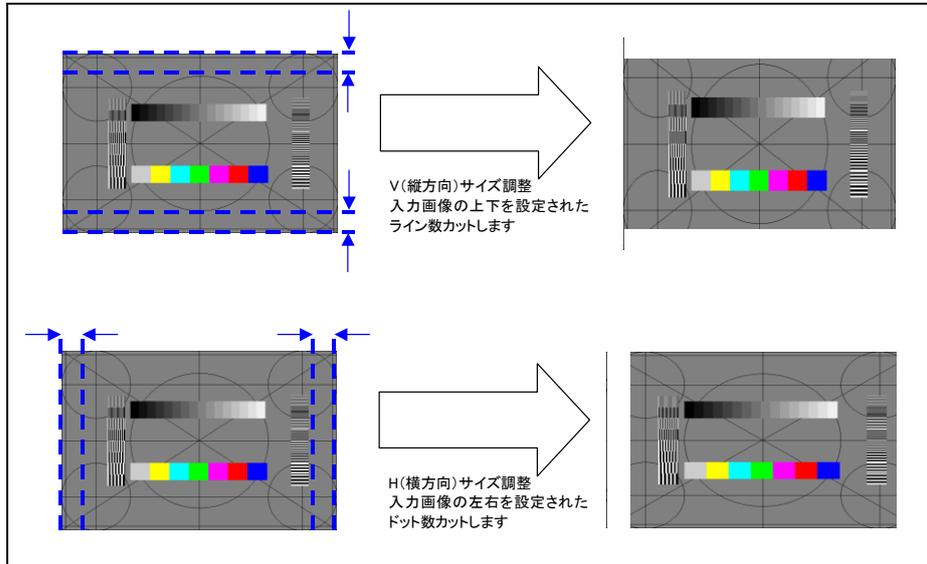
6.7.3 アナログコンポジット入力サイズ調整

アナログコンポジット入力の上下／左右のマスクサイズを設定します。

※ ビデオテープ再生時に発生する上下左右のノイズをカットするときに有効です。

・V(縦方向)サイズ調整(0～50 ライン) ※ 初期値 0

・H(横方向)サイズ調整(0～50 ドット) ※ 初期値 0



【図 6.9】 アナログコンポジット入力サイズ調整

① メニューによる設定

[IN] VBS [OUT] XGA @60	トップ画面
MENU/SET キー	
[FUNCTION SELECT] VIDEO ADJUST	▲ ▼ キー: VIDEO ADJUST を選択
MENU/SET キー	
▲ ▼ キー	
[MASK TOP & BOTTOM] 0	◀ ▶ キー: VIDEO 入力画像 V(縦方向)サイズ調整(0～50 ライン)
▲ ▼ キー	
[MASK LEFT & RIGHT] 0	◀ ▶ キー: VIDEO 入力画像 H(横方向)サイズ調整(0～50 ドット)
ESC キー: メニュー戻り	

② コマンドによる設定

7.5.4.@SMS (アナログコンポジット入力画像マスク設定)(P.103)

7.5.5.@GMS (アナログコンポジット入力画像マスク取得)(P.103)

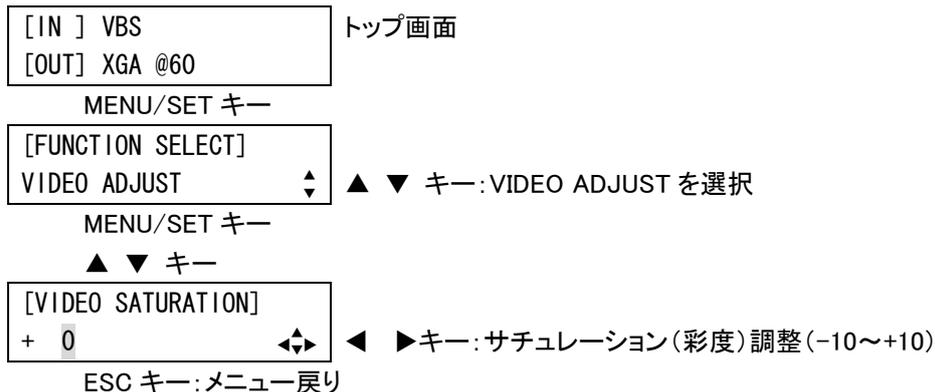
6.7.4 アナログコンポジット入力サチュレーション(彩度)

アップコンバート時のサチュレーション(彩度)を設定します。

・サチュレーション(彩度)調整(-10~+10) ※ 初期値 0

設定数値を小さくするとモノクロに近づき、設定数値を大きくすると色が鮮やかになります。

① メニューによる設定



② コマンドによる設定

7.5.72.@SST (サチュレーション調整値設定)(P.135)

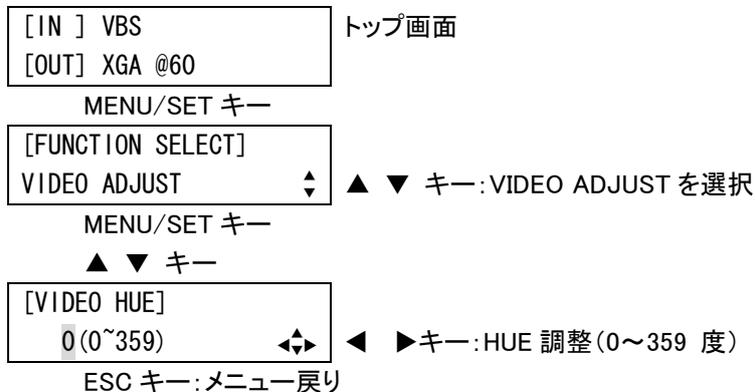
7.5.73.@GST (サチュレーション調整値取得)(P.135)

6.7.5 アナログコンポジット入力色相(HUE)

アップコンバート時の色相(HUE)を設定します。

・色相(HUE)調整(0~359度) ※ 初期値 0

① メニューによる設定



② コマンドによる設定

7.5.76.@SHU (HUE 調整値設定)(P.136)

7.5.77.@GHU (HUE 調整値取得)(P.136)

6.7.6 アナログコンポジット入力コントラスト

アナログコンポジット入力のコントラストを設定します。

・コントラスト調整(-20~+20) ※ 初期値 0

① メニューによる設定

[IN] VBS [OUT] XGA @60	トップ画面
MENU/SET キー	
[FUNCTION SELECT] VIDEO ADJUST	▲ ▼ キー:VIDEO ADJUST を選択
MENU/SET キー	
▲ ▼ キー	
[VIDEO CONTRAST ALL] A R:+ 0 G:+ 0 B:+ 0	◀ ▶キー:コントラスト赤&緑&青連動設定(-20~+20)※
▲ ▼ キー	
[VIDEO CONTRAST RGB] A R:+ 2 G:+ 2 B:+ 2	◀ ▶キー:コントラスト R 個別調整(-20~+20)
▲ ▼ キー	
[VIDEO CONTRAST RGB] A R:+ 2 G:+ 2 B:+ 2	◀ ▶キー:コントラスト G 個別調整(-20~+20)
▲ ▼ キー	
[VIDEO CONTRAST RGB] A R:+ 2 G:+ 2 B:+ 2	◀ ▶キー:コントラスト B 個別調整(-20~+20)
ESC キー:メニュー戻り	

※ 連動位置(A)にカーソルがあるときに◀▶キーで赤(R)、緑(G)、青(B)の3色が現在の設定から相対的に変化します。

赤(R)、緑(G)、青(B)のいずれかが制限値に達すると、それ以上またはそれ以下は可変できません。

② コマンドによる設定

7.5.70.@SCO (コントラスト調整値設定)(P.134)

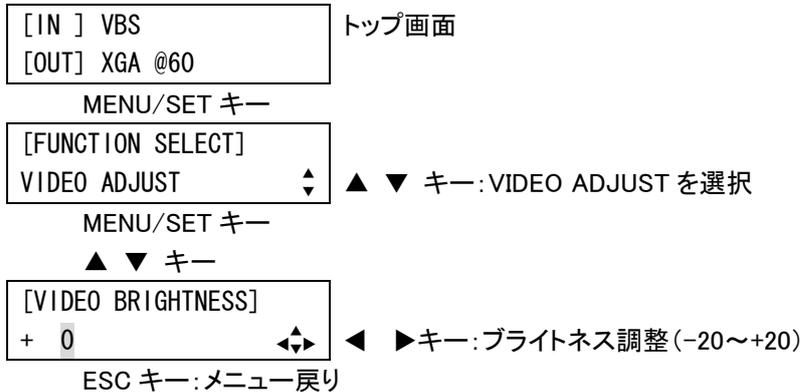
7.5.71.@GCO (コントラスト調整値取得)(P.134)

6.7.7 アナログコンポジット入力ブライトネス

アナログコンポジット入力のブライトネスを設定します。

・ブライトネス調整(-20~+20) ※ 初期値 0

① メニューによる設定



② コマンドによる設定

7.5.68.@SBR (ブライトネス調整値設定)(P.133)

7.5.69.@GBR (ブライトネス調整値取得)(P.133)

6.7.8 アナログコンポジット入力ガンマ

アナログコンポジット入力のガンマを設定します。

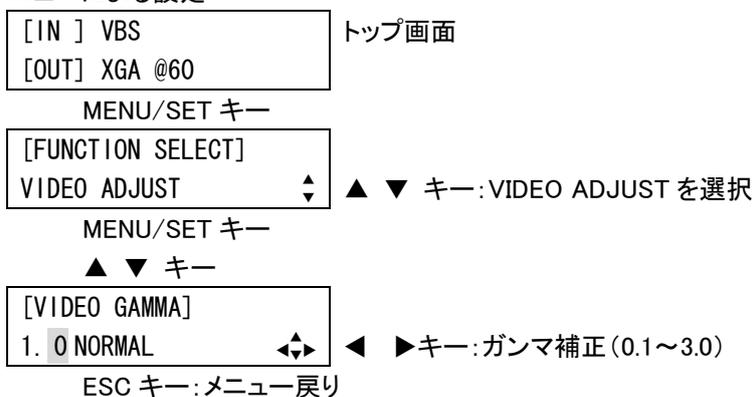
・ガンマ調整(0.1~3.0) ※ 初期値 1.0

ガンマ補正 = 0.1~0.9 . . . 暗さ強調

ガンマ補正 = 1.0 . . . 補正なし

ガンマ補正 = 1.1~3.0 . . . 明るさ強調

① メニューによる設定



② コマンドによる設定

7.5.74.@SGM (ガンマ補正值設定)(P.135)

7.5.75.@GGM (ガンマ補正值取得)(P.136)

6.7.9 アナログコンポジット入力フィルター

アナログコンポジット入力のフィルターを設定します。

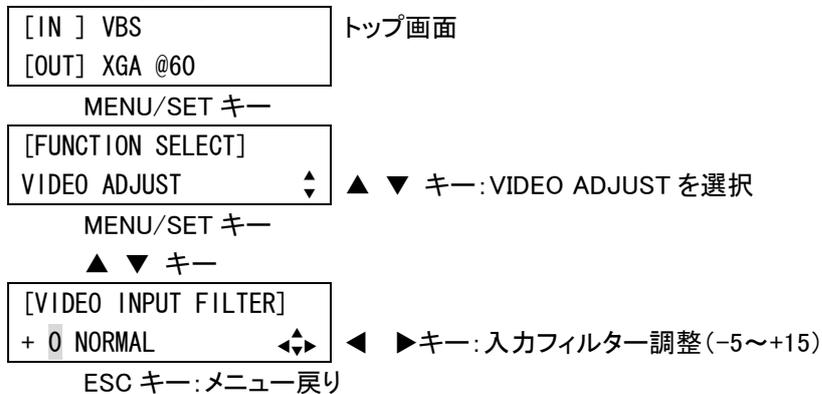
・フィルター調整(-5~+15) ※ 初期値 0

フィルター = -5~-1 … フィルター弱、輪郭がソフトな画像

フィルター = 0 … フィルターなし

フィルター = +1~+15 … フィルター強、輪郭がシャープな画像

① メニューによる設定



② コマンドによる設定

7.5.64.@SFL (入力フィルタ設定)(P.131)

7.5.65.@GFL (入力フィルタ取得)(P.131)

6.8 RGB/YPbPr 入力画像調整

スキャンコンバート画像の調整手順

- ① 画像に縦縞が出る場合、[INPUT CLOCK]を調整して縦縞を取り除いてください。
- ② 画像の一部にぼやけやちらつきが出る場合、[INPUT PHASE]を調整して取り除いてください。
- ③ 画像の左端が表示されない場合、[INPUT H POSITION]を調整して左端が表示されるようにしてください。
- ④ 画像の右端が表示されない場合、[INPUT H SIZE]を調整して右端が表示されるようにしてください。
- ⑤ 画像の上端が表示されない場合、[INPUT V POSITION]を調整して上端が表示されるようにしてください。
- ⑥ 画像の下端が表示されない場合、[INPUT V SIZE]を調整して下端が表示されるようにしてください。

6.8.1 RGB/YPbPr 入力検出モード

RGB 入力検出モードを設定します。

本機は、入力信号を常に監視しており、入力信号の検出モード設定することが可能です。

RGB 入力画像の検出モードは、「AUTO」、「FIXED」の 2 種類があります。

- ・AUTO ※ 初期値
- ・FIXED

「AUTO」は、RGB/YPbPr 入力画像を常に監視し、入力の変化を自動的に検出するモードです。

入力画像の変化を検出すると、その入力画像に適切な画像位置、サイズで表示します。

RGB/YPbPr 入力画像を検出すると、自動的にその入力画像情報を内部メモリに記憶します。

一度検出したことのある入力画像をのちに再び検出した場合は、内部メモリからその入力画像情報を呼び出して画像位置、サイズを設定します。

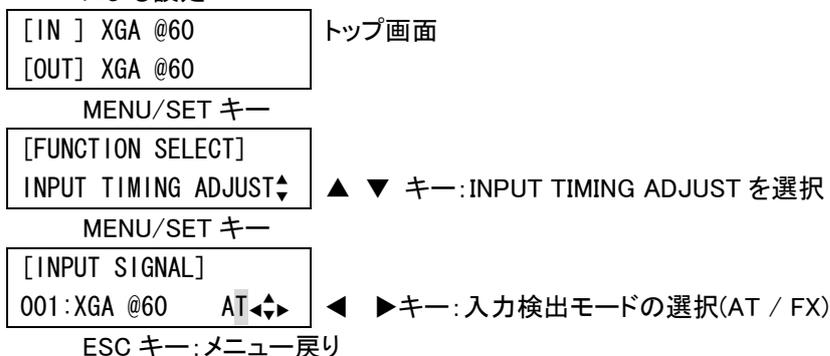
入力画像情報は、128 パターンまで自動的に記憶し、その後に新しい情報を検知すると、記憶済みの 128 パターンの中から一番使用頻度の低いものから自動的に削除されます。

「FIXED」は、現在の RGB/YPbPr 入力画像を固定とし、入力の変化を検出しません。

※ 「FIXED」モードで入力画像が変化した場合は、画像が乱れて表示されます。

※ 「FIXED」モードで CH1(デジタル RGB/YPbPr 入力)と CH2(アナログ RGB/YPbPr 入力)の切換を行った場合に、画像が乱れて表示されることがあります。

① メニューによる設定



② コマンドによる設定

7.5.10.@SIM (RGB/YPbPr 入力画像入力検出モード設定)(P.105)

7.5.11.@GIM (RGB/YPbPr 入力画像入力検出モード取得)(P.106)

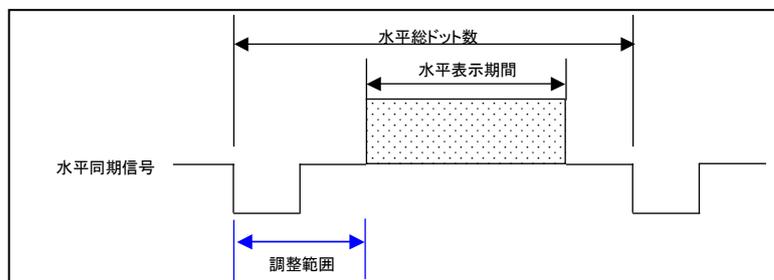
6.8.2 RGB/YPbPr 入力水平方向位置調整

RGB/YPbPr 入力画像の水平方向取り込み位置の設定をします。

- ・RGB/YPbPr 入力水平方向位置調整(-600~+600 ドット) ※ 初期値 0
- ・RGB/YPbPr 入力水平方向入力位置調整の自動/手動設定(AT/FX) ※ 初期値 AT

※ 移動させすぎると画像が表示されなくなる場合もあります。

※ 位置調整を行うと自動/手動設定が手動設定となります。



【図 6.10】 RGB/YPbPr 入力水平方向位置

① メニューによる設定

[IN] XGA @60 [OUT] XGA @60	トップ画面
MENU/SET キー	
[FUNCTION SELECT] INPUT TIMING ADJUST ▲ ▼	▲ ▼ キー: INPUT TIMING ADJUST を選択
MENU/SET キー	
▲ ▼ キー	
[INPUT H POSITION] + 0 DOT AT ▲ ▼	◀ ▶ キー: RGB/YPbPr 入力画像水平方向入力位置調整 (-600~+600 ドット)
▲ ▼ キー	
[INPUT H POSITION] + 0 DOT AT ▲ ▼	◀ ▶ キー: RGB/YPbPr 入力画像水平方向入力位置調整の自動/手動設定 (AT/FX)
ESC キー: メニュー戻り	

② コマンドによる設定

7.5.12.@SSP (RGB/YPbPr 入力画像ポジション調整)(P.106)

7.5.13.@GSP (RGB/YPbPr 入力画像ポジション取得)(P.107)

7.5.14.@SPA (RGB/YPbPr 入力画像ポジション自動/手動設定)(P.107)

7.5.15.@GPA (RGB/YPbPr 入力画像ポジション自動/手動取得)(P.108)

6.8.3 RGB/YPbPr 入力水平方向サイズ調整

RGB/YPbPr 入力画像の水平方向取り込みサイズの設定をします。

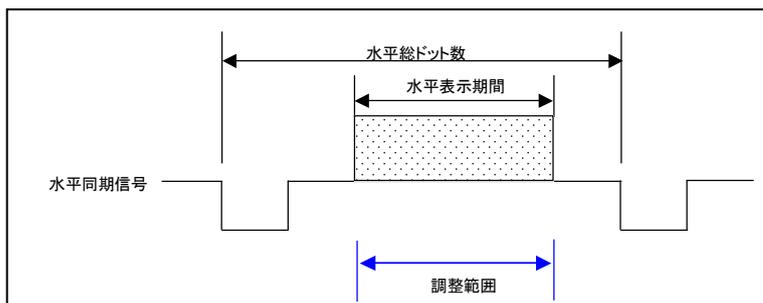
- ・RGB/YPbPr 入力水平方向サイズ調整(入力されるタイミングにより調整できる範囲が変わります。)

※ 初期値 0

- ・RGB/YPbPr 入力水平方向入力サイズ調整の自動/手動設定(AT/FX) ※ 初期値 FX

※ 移動させすぎると画像が表示されなくなる場合もあります。

※ サイズ調整を行うと自動/手動設定が手動設定となります。



【図 6.11】 RGB/YPbPr 入力水平方向サイズ

① メニューによる設定

[IN] XGA @60
[OUT] XGA @60

トップ画面

MENU/SET キー

[FUNCTION SELECT]
INPUT TIMING ADJUST

▲ ▼ キー: INPUT TIMING ADJUST を選択

MENU/SET キー

▲ ▼ キー

[INPUT H SIZE]
+ 0 (1024) DOT FX

◀ ▶ キー: RGB/YPbPr 入力画像水平方向入力サイズ調整

▲ ▼ キー

[INPUT H SIZE]
+ 0 (1024) DOT FX

◀ ▶ キー: RGB/YPbPr 入力画像水平方向入力サイズ調整の自動/手動設定

(AT/FX)

ESC キー: メニュー戻り

② コマンドによる設定

7.5.16.@SSS (RGB/YPbPr 入力画像サイズ調整)(P.108)

7.5.17.@GSS (RGB/YPbPr 入力画像サイズ取得)(P.109)

7.5.18.@SSA (RGB/YPbPr 入力画像サイズ自動/手動設定)(P.109)

7.5.19.@GSA (RGB/YPbPr 入力画像サイズ自動/手動取得)(P.110)

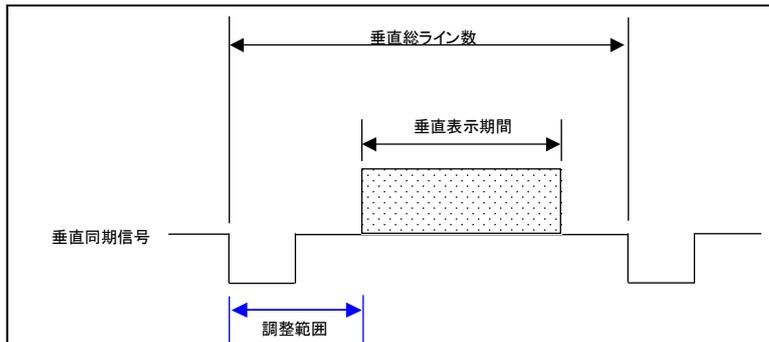
6.8.4 RGB/YPbPr 入力垂直方向位置調整

RGB/YPbPr 入力画像の垂直方向取り込み位置の設定をします。

- ・RGB/YPbPr 入力垂直方向位置調整(-600~+600 ライン) ※ 初期値 0
- ・RGB/YPbPr 入力垂直入力位置調整の自動/手動設定(AT/FX) ※ 初期値 AT

※ 移動させすぎると画像が表示されなくなる場合もあります。

※ 位置調整を行うと自動/手動設定が手動設定となります。



【図 6.12】 RGB/YPbPr 入力垂直方向位置

① メニューによる設定

[IN] XGA @60
[OUT] XGA @60

トップ画面

MENU/SET キー

[FUNCTION SELECT]
INPUT TIMING ADJUST

▲ ▼ キー: INPUT TIMING ADJUST を選択

MENU/SET キー

▲ ▼ キー

[INPUT V POSITION]
+ 0 LINE AT

◀ ▶ キー: RGB/YPbPr 入力画像垂直入力位置調整(-600~+600 ライン)

▲ ▼ キー

[INPUT V POSITION]
+ 0 LINE AT

◀ ▶ キー: RGB/YPbPr 入力画像垂直入力位置調整の自動/手動設定

(AT/FX)

ESC キー: メニュー戻り

② コマンドによる設定

7.5.12.@SSP (RGB/YPbPr 入力画像ポジション調整)(P.106)

7.5.13.@GSP (RGB/YPbPr 入力画像ポジション取得) P.107)

7.5.14.@SPA (RGB/YPbPr 入力画像ポジション自動/手動設定)(P.107)

7.5.15.@GPA (RGB/YPbPr 入力画像ポジション自動/手動取得)(P.108)

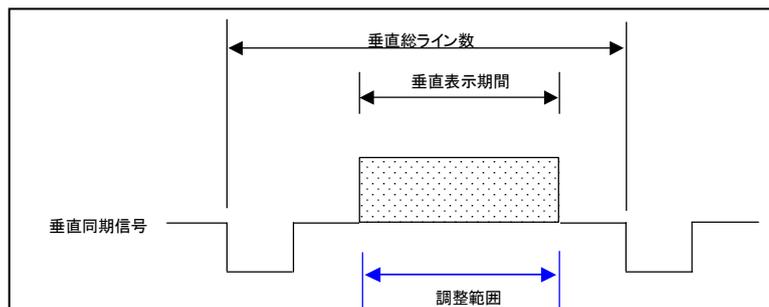
6.8.5 RGB/YPbPr 入力垂直方向サイズ調整

RGB/YPbPr 入力画像の垂直方向取り込みサイズの設定をします。

- ・RGB/YPbPr 入力垂直方向サイズ調整 (-600 ~ +600 ライン) ※ 初期値 0
- ・RGB/YPbPr 入力垂直方向入力サイズ調整の自動/手動設定 (AT/FX) ※ 初期値 FX

※ 移動させすぎると画像が表示されなくなる場合もあります。

※ サイズ調整を行うと自動/手動設定が手動設定となります。



【図 6.13】 RGB/YPbPr 入力垂直方向サイズ

① メニューによる設定

- | | |
|--|--|
| [IN] XGA @60
[OUT] XGA @60 | トップ画面 |
| MENU/SET キー | |
| [FUNCTION SELECT]
INPUT TIMING ADJUST | ▲ ▼ キー: INPUT TIMING ADJUST を選択 |
| MENU/SET キー | |
| ▲ ▼ キー | |
| [INPUT V SIZE]
+ 0 (768) LINEFX | ◀ ▶ キー: RGB/YPbPr 入力画像垂直方向入力サイズ調整
(-600 ~ +600 ライン) |
| ▲ ▼ キー | |
| [INPUT V SIZE]
+ 0 (768) LINEFX | ◀ ▶ キー: RGB/YPbPr 入力画像垂直方向入力サイズ調整の自動/手動設定
(AT/FX) |
| ESC キー: メニュー戻り | |

② コマンドによる設定

- 7.5.16.@SSS (RGB/YPbPr 入力画像サイズ調整)(P.108)
- 7.5.17.@GSS (RGB/YPbPr 入力画像サイズ取得)(P.109)
- 7.5.18.@SSA (RGB/YPbPr 入力画像サイズ自動/手動設定)(P.109)
- 7.5.19.@GSA (RGB/YPbPr 入力画像サイズ自動/手動取得)(P.110)

6.8.6 RGB/YPbPr 入力サンプリングフェーズ調整

RGB/YPbPr 入力画像のサンプリングフェーズ調整の設定をします。

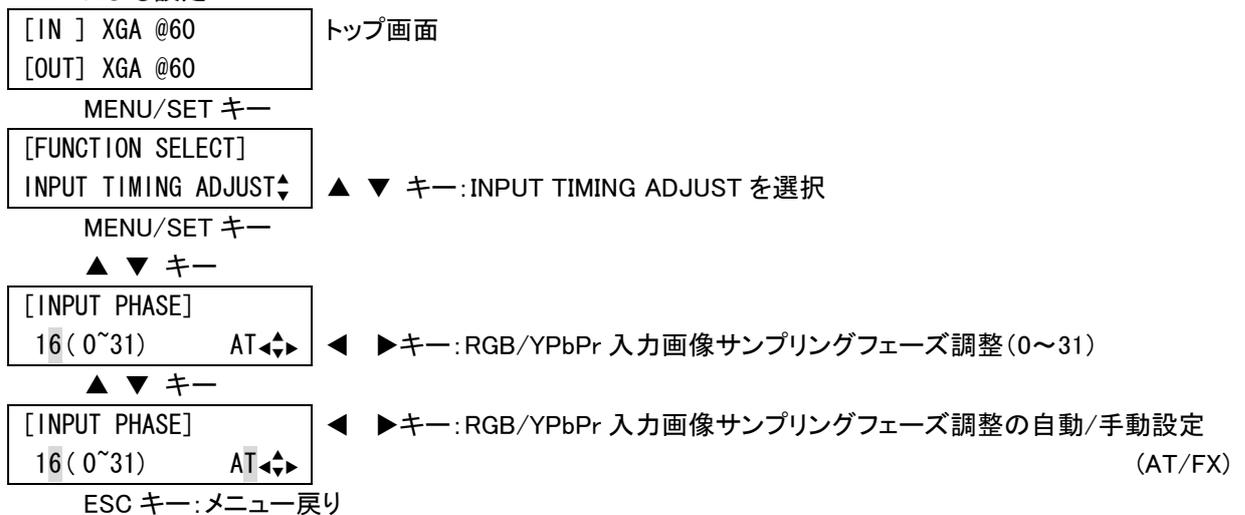
出力映像の一部にぼやけやちらつきがある場合にフェーズ調整を行うことで、これらを取り除きまたは軽減することが可能です。

・RGB/YPbPr 入力サンプリングフェーズ調整(0~31) ※ 初期値 16

・RGB/YPbPr 入力サンプリングフェーズ調整の自動/手動設定(AT/FX) ※ 初期値 AT

※ フェーズ調整を行うと自動/手動設定が手動設定となります。

① メニューによる設定



② コマンドによる設定

7.5.20.@SSH (RGB/YPbPr 入力画像サンプリングフェーズ調整)(P.110)

7.5.21.@GSH (RGB/YPbPr 入力画像サンプリングフェーズ取得)(P.111)

7.5.22.@SHA (RGB/YPbPr 入力画像サンプリングフェーズ自動/手動設定)(P.111)

7.5.23.@GHA (RGB/YPbPr 入力画像サンプリングフェーズ自動/手動取得)(P.111)

6.8.7 RGB/YPbPr 入力クロック調整

RGB/YPbPr 入力画像の水平総ドット数の調整値を設定します。

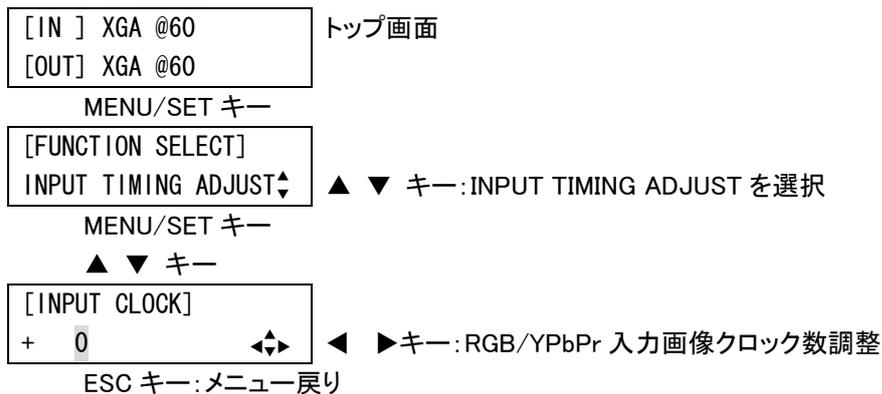
- ・RGB/YPbPr 入力水平総ドット数調整 (入力されるタイミングにより調整できる範囲が変わります。)

※ 初期値 0

※ 移動させすぎると画像が表示されなくなる場合もあります。

また、水平周波数が 12kHz～113kHz の範囲での調整になるように内部で制限がかけられます。

① メニューによる設定



② コマンドによる設定

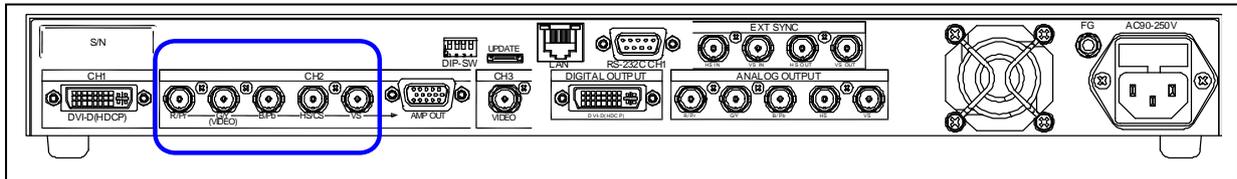
7.5.24.@SSC (RGB/YPbPr 入力画像クロック調整)(P.112)

7.5.25.@GSC (RGB/YPbPr 入力画像クロック取得)(P.112)

6.8.8 RGB/YPbPr 入力カラー変換モード

アナログ RGB/YPbPr 入力映像形式の設定を行います。

・RGB/YPbPr 入力カラー変換モード(AUTO、RGB、YPbPr、VIDEO) ※ 初期値 AUTO



【図 6.14】アナログ RGB 映像入力端子

① メニューによる設定

[IN] XGA @60	トップ画面
[OUT] XGA @60	
MENU/SET キー	
[FUNCTION SELECT]	
INPUT TIMING ADJUST	▲ ▼ キー: INPUT TIMING ADJUST を選択
MENU/SET キー	
▲ ▼ キー	
[INPUT COLOR FORMAT]	◀ ▶ キー: RGB/YPbPr 入力カラー変換モード調整
RGB	(AUTO、RGB、YPbPr、VIDEO)
ESC キー: メニュー戻り	

② コマンドによる設定

7.5.26.@SCF (RGB/YPbPr 入力画像カラー変換モード設定)(P.113)

7.5.27.@GCF (RGB/YPbPr 入力画像カラー変換モード取得)(P.113)

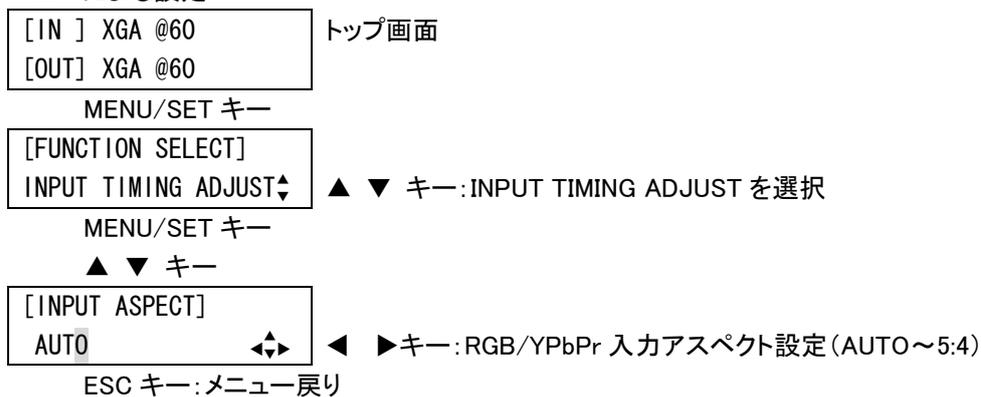
6.8.9 RGB/YPbPr 入力アスペクト設定

入力された RGB/YPbPr 映像のアスペクト比を設定します。

- ・AUTO ※ 初期値
- ・FULL
- ・4:3
- ・16:9
- ・16:9 LETTER BOX
- ・16:10
- ・5:3
- ・5:4

本機に入力される映像の縦横比に応じて設定することにより、アスペクト比が復元されます。「FULL」に設定すると、入力された映像信号や「6.8.10.RGB/YPbPr 出力アスペクト比復元(P.49)」の設定に関係なく、常に画面いっぱいに映像を表示します。

① メニューによる設定



② コマンドによる設定

- 7.5.30.@SAP (入力画像アスペクト比設定)(P.115)
- 7.5.31.@GAP (入力画像アスペクト比取得)(P.116)

6.8.10 RGB/YPbPr 出力アスペクト比復元

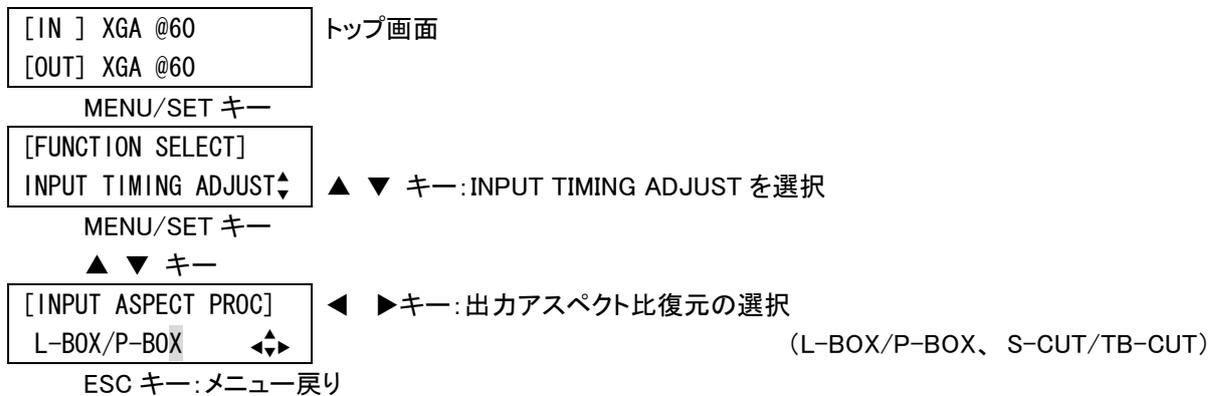
アスペクト比の復元を行う際の処理を設定します。

- ・レターボックス/ピラーボックス(L-BOX/P-BOX) ※ 初期値
- ・サイドカット/トップボトムカット(S-CUT/TB-CUT)

「L-BOX/P-BOX」に設定した場合は、入力された映像を画面の中央に表示し、上下または左右の余った領域には「6.13.4.出力マスクカラー(P.80)」で設定した背景色を表示します。

「S-CUT/TB-CUT」に設定した場合は、入力された映像の左右または上下の一部をカットしますが、画面に背景色が表示されることはありません。この設定にした場合、入力映像の一部が表示されません。

① メニューによる設定



② コマンドによる設定

- 7.5.56.@SAR (出力アスペクト比復元処理設定)(P.127)
- 7.5.57.@GAR (出力アスペクト比復元処理取得)(P.127)

6.8.11 RGB/YPbPr コントラスト

RGB/YPbPr 入力のコントラストを設定します。

・コントラスト調整(-20~+20) ※ 初期値 0

① メニューによる設定

[IN] XGA @60 [OUT] XGA @60	トップ画面
MENU/SET キー	
[FUNCTION SELECT] INPUT TIMING ADJUST	▲ ▼ キー: INPUT TIMING ADJUST を選択
MENU/SET キー	
▲ ▼ キー	
[INPUT CONTRAST ALL] A R:+ 0 G:+ 0 B:+ 0	◀ ▶ キー: コントラスト赤 & 緑 & 青連動設定(-20~+20)※
▲ ▼ キー	
[INPUT CONTRAST RGB] A R:+ 2 G:+ 2 B:+ 2	◀ ▶ キー: コントラスト R 個別調整(-20~+20)
▲ ▼ キー	
[INPUT CONTRAST RGB] A R:+ 2 G:+ 2 B:+ 2	◀ ▶ キー: コントラスト G 個別調整(-20~+20)
▲ ▼ キー	
[INPUT CONTRAST RGB] A R:+ 2 G:+ 2 B:+ 2	◀ ▶ キー: コントラスト B 個別調整(-20~+20)
ESC キー: メニュー戻り	

※ 連動位置(A)にカーソルがあるときに◀▶キーで赤(R)、緑(G)、青(B)の3色が現在の設定から相対的に変化します。

赤(R)、緑(G)、青(B)のいずれかが制限値に達すると、それ以上またはそれ以下は可変できません。

② コマンドによる設定

7.5.70.@SCO (コントラスト調整値設定)(P.134)

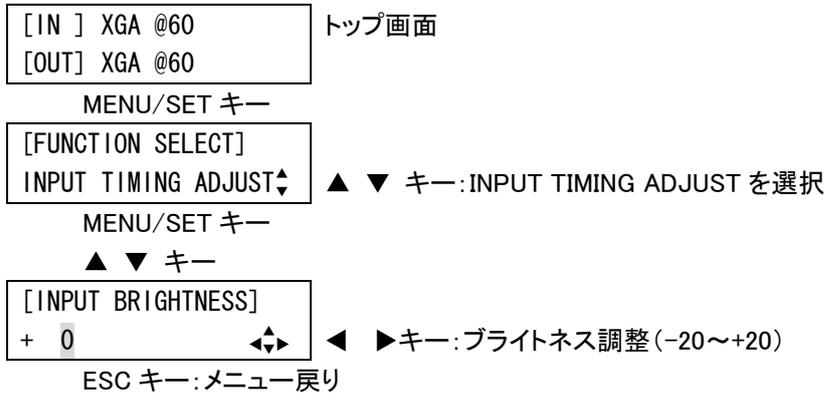
7.5.71.@GCO (コントラスト調整値取得)(P.134)

6.8.12 RGB/YPbPr ブライツネス

RGB/YPbPr 入力のブライツネスを設定します。

・ブライツネス調整(-20~+20) ※ 初期値 0

① メニューによる設定



② コマンドによる設定

7.5.68.@SBR (ブライツネス調整値設定)(P.133)

7.5.69.@GBR (ブライツネス調整値取得)(P.133)

6.8.13 RGB/YPbPr ガンマ

RGB/YPbPr 入力のガンマを設定します。

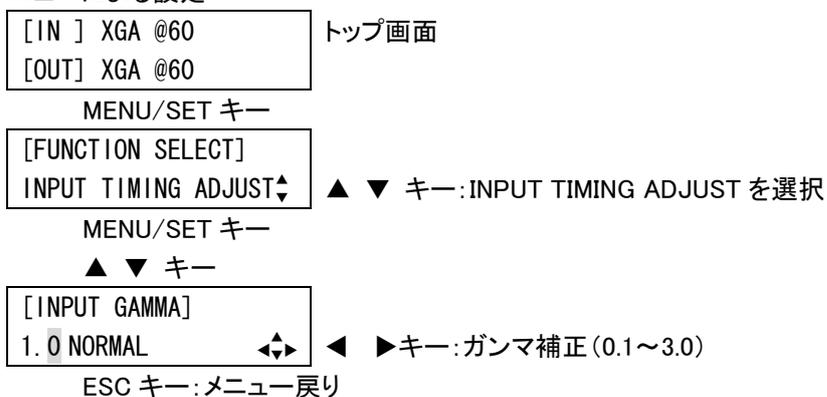
・ガンマ調整(0.1~3.0) ※ 初期値 1.0

ガンマ補正 = 0.1~0.9 ... 暗さ強調

ガンマ補正 = 1.0 ... 補正なし

ガンマ補正 = 1.1~3.0 ... 明るさ強調

① メニューによる設定



② コマンドによる設定

7.5.74.@SGM (ガンマ補正值設定)(P.135)

7.5.75.@GGM (ガンマ補正值取得)(P.136)

6.8.14 RGB/YPbPr 入力フィルター

RGB/YPbPr 入力のフィルターを設定します。

・フィルター調整(-5~+15) ※ 初期値 0

フィルター = -5~-1 … フィルター弱、輪郭がソフトな画像

フィルター = 0 … フィルターなし

フィルター = +1~+15 … フィルター強、輪郭がシャープな画像

① メニューによる設定

[IN] XGA @60

[OUT] XGA @60

トップ画面

MENU/SET キー

[FUNCTION SELECT]

INPUT TIMING ADJUST

▲ ▼ キー: INPUT TIMING ADJUST を選択

MENU/SET キー

▲ ▼ キー

[INPUT INPUT FILTER]

+ 0 NORMAL

◀ ▶

◀ ▶ キー: 入力フィルター調整 (-5~+15)

ESC キー: メニュー戻り

② コマンドによる設定

7.5.64.@SFL (入力フィルタ設定)(P.131)

7.5.65.@GFL (入力フィルタ取得)(P.131)

6.9 チャンネル入力設定

6.9.1 RGB/YPbPr 入力オートセットアップモード

RGB/YPbPr オートセットアップモードの起動方法を設定します。

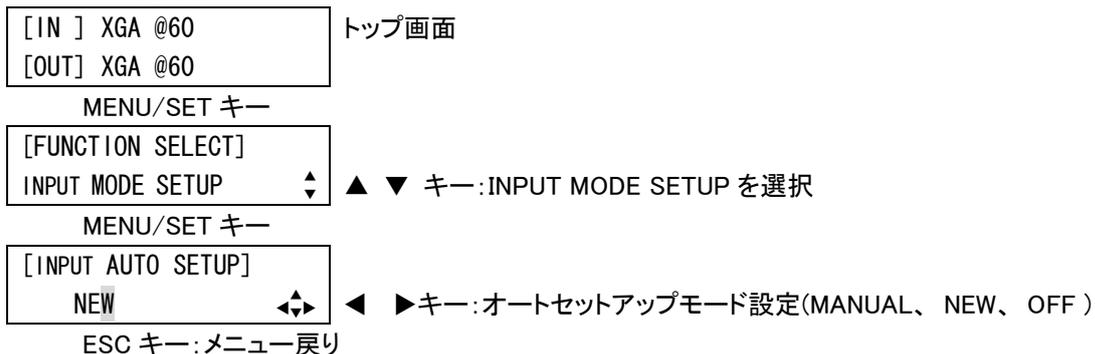
RGB/YPbPr オートセットアップを行うことにより、入力画面のサイズ検出を行い、入力画面サイズの調整の省略が可能です。

手動でのオートセットアップの実行は、「6.1. 入力チャンネルの選択操作(P.18)」の入力チャンネルキーを 2 秒以上押し続けることにより可能です。

- ・MANUAL キーによる起動でオートセットアップを行います。
- ・NEW ※ 初期値 入力される信号が初めて入力される解像度の場合にオートセットアップを行います。手動でのオートセットアップの実行も可能です。
- ・OFF オートセットアップを行いません。

画面解析は、入力映像を解析して行われますので全体的に暗い映像や、テキスト画面では正常に解析できない場合があります。

① メニューによる設定



② コマンドによる設定

- 7.5.36.@ASU (RGB/YPbPr 入力画像オートセットアップ実行)(P.118)
- 7.5.37.@SAS (RGB/YPbPr 入力画像オートセットアップモード設定)(P.119)
- 7.5.38.@GAS (RGB/YPbPr 入力画像オートセットアップモード取得)(P.119)

6.9.2 アナログ入力信号種別モード

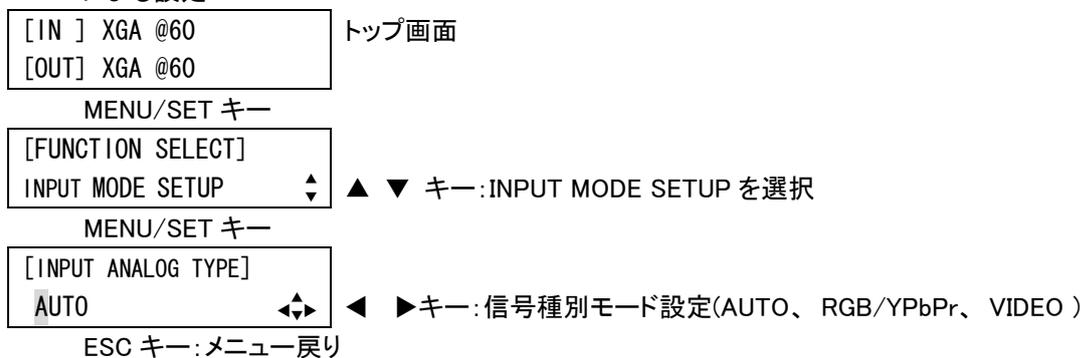
アナログ入力端子に入力される信号の種別を設定します。

本メニューでは、現在選択されている映像入力チャンネルの信号種別を設定します。

- ・AUTO ※ 初期値 RGB/YPbPr またはビデオ信号の判別を自動で行います。
- ・RGB/YPbPr 入力される信号を RGB/YPbPr に固定します。
- ・VIDEO 入力される信号をアナログビデオ信号に固定します。

モノクロカメラの映像、記録状態の悪いVHSテープの再生映像、電波状態の悪いテレビ放送の受信映像などを
入力した場合は、自動判別できないことがありますので、この場合は、アナログビデオ(VIDEO)に設定してくださ
い。

① メニューによる設定



② コマンドによる設定

- 7.5.39.@SAI (アナログ入力端子 信号種別設定) (P. 119)
- 7.5.40.@GAI (アナログ入力端子 信号種別取得) (P. 120)

6.9.3 EDID モード

デジタル RGB 入力端子に接続されたソース機器に対して本機が送信する EDID データを設定します。
本機は EDID モードを以下の 14 種類用意しています。

- ・ No.00 EXTERNAL デジタル映像出力コネクタに接続された機器の EDID
 - ・ No.01 SAVE デジタル映像出力コネクタに接続された機器の EDID
- 「6.9.4.EDID セーブ(P.56)」
- ・ No.02 SVGA 800x600(4: 3)
 - ・ No.03 XGA 1024x768(4: 3)
 - ・ No.04 WXGA 1280x768(5: 3)
 - ・ No.05 WXGA 1280x800(16:10)
 - ・ No.06 SXGA 1280x1024(5: 4)
 - ・ No.07 SXGA+ 1400x1050(4: 3)
 - ・ No.08 FWXGA 1360x768(16: 9)
 - ・ No.09 WXGA+ 1440x900(16:10)
 - ・ No.10 WSXGA+ 1680x1050(16:10)
 - ・ No.11 UXGA 1600x1200(4: 3) ※ 初期値
 - ・ No.12 1080p 1920x1080(16: 9)
 - ・ No.13 WUXGA 1920x1200(16:10)Reduced Blanking
 - ・ No.14 WXGA+ 1366x 768(16: 9)
 - ・ No.15 WXGA++ 1600x 900(16: 9)

・No.00 EXTERNAL

デジタル映像出力コネクタに接続された DVI/HDMI 対応モニタの EDID データを本機の EDID データとします。

そのため、ソース機器側はデジタル映像出力コネクタに接続された、DVI/HDMI 対応モニタの解像度形式にて信号を出力します。

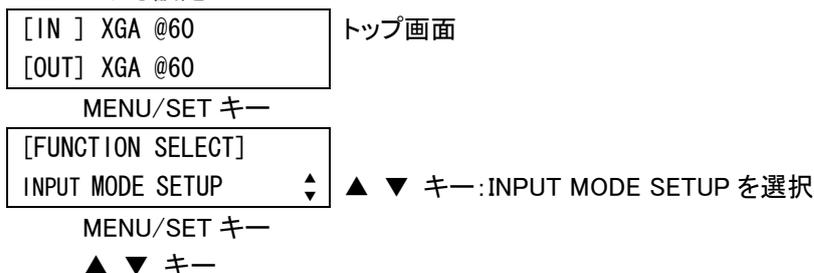
・No.01 SAVE

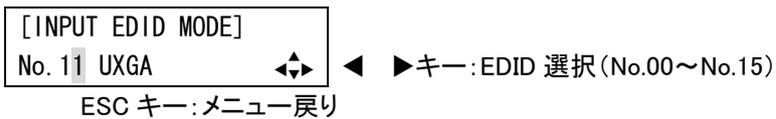
デジタル映像出力コネクタに接続された DVI/HDMI 対応モニタの EDID データの保存した値を本機の EDID データとします。「6.9.4.EDID セーブ(P.56)」

・No.02 SVGA～No.15 WXGA++

本機内蔵の EDID データをデジタル RGB 映像入力コネクタに接続したソース機器へ示します。

① メニューによる設定





② コマンドによる設定

7.5.34.@SED (EDID モード設定) (P.117)

7.5.35.@GED (EDID モード取得) (P.118)

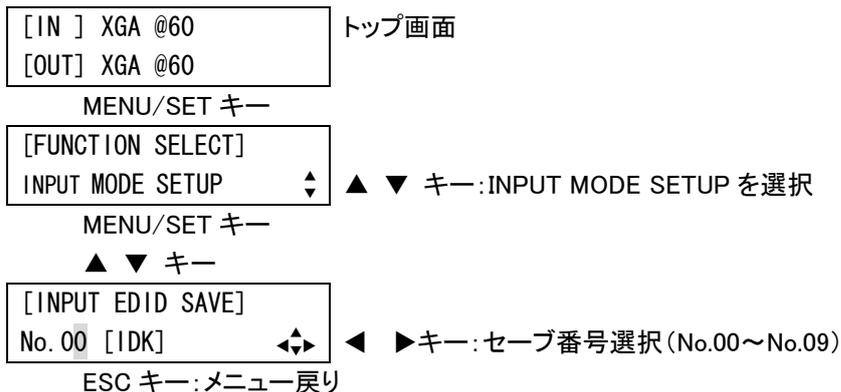
6.9.4 EDID セーブ

デジタル映像出力コネクタに接続された表示機器のEDIDデータを読み取り、本機に記憶します。

本機の出力にケーブル補償器などを接続したことにより本機と表示機器との距離が長くなり、表示機器のEDIDを読み取れない場合に、一旦本機と表示機器を短いケーブルで接続し、表示機器のEDIDデータをコピーする場合などに使用してください。コピーしたEDIDデータを使用する場合は、「6.9.5.EDID番号 (P. 57)」で「INPUT EDID NUMBER」を選択し、「6.9.3.EDIDモード (P. 55)」で「SAVE」を選択することで内蔵データと同じように扱うことができます。

・EDID セーブ番号(00～09) ※ 初期値 00

① メニューによる設定



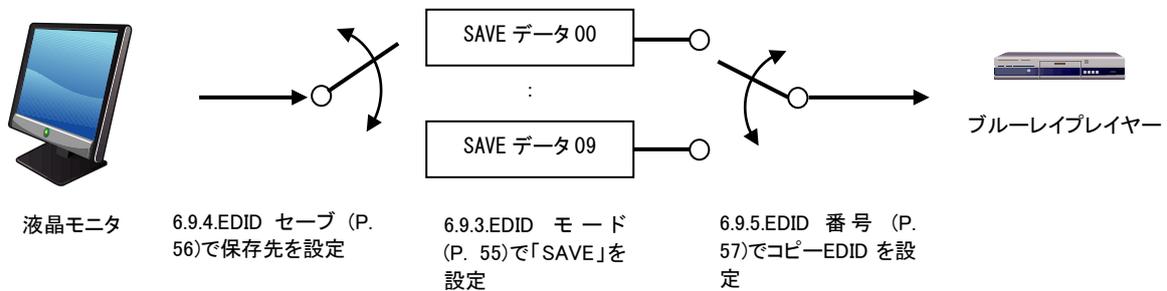
② コマンドによる設定

7.5.41.@RME (EDID データセーブ) (P. 120)

6.9.5 EDID 番号

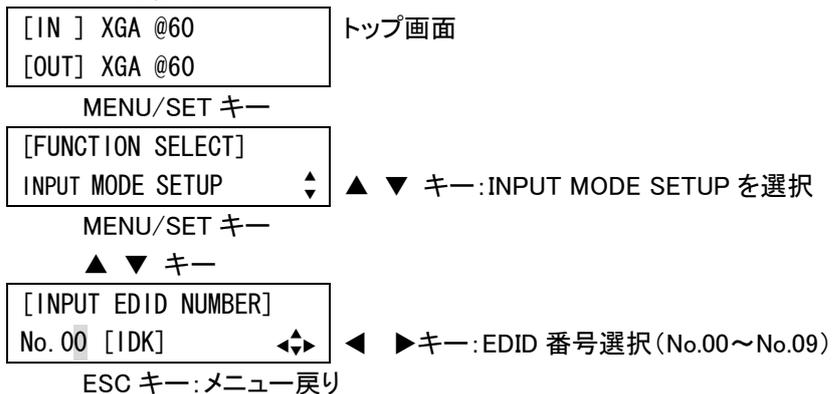
「6.9.4.EDIDセーブ (P. 56)」の操作で読み取った表示機器のEDIDデータを設定します。

「6.9.3.EDIDモード (P. 55)」で「SAVE」を選択することで、「6.9.4.EDIDセーブ (P. 56)」の操作によって読み取った表示機器のEDIDデータを内蔵データと同じように扱うことが可能です。



・EDID 番号(00～09) ※ 初期値 0

① メニューによる設定



② コマンドによる設定

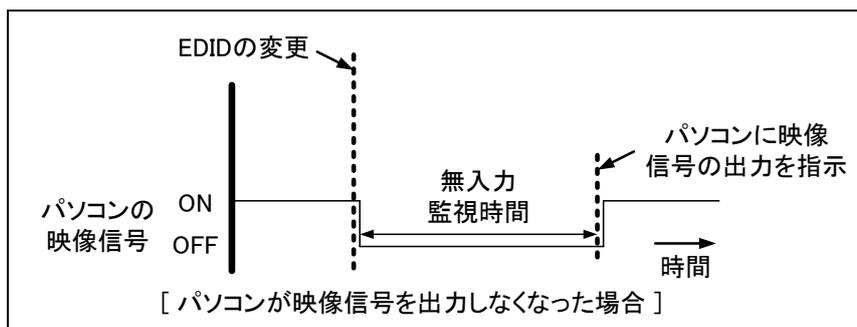
7.5.34.@SED (EDID モード設定) (P.117)

7.5.35.@GED (EDID モード取得) (P.118)

6.9.6 デジタル入力信号の無入力監視設定

本機のデジタル入力コネクタに接続されたソース機器の電源が入っているときに本機のEDIDの設定を変更したりすると、ごく一部のソース機器は信号を出力しなくなる場合があります。この場合、本機はソース機器に対して信号を出力するように指示を出すことができ、本メニューではソース機器が信号を出力しなくなってから本機が信号を出力するように指示を出すまでの時間を設定します。

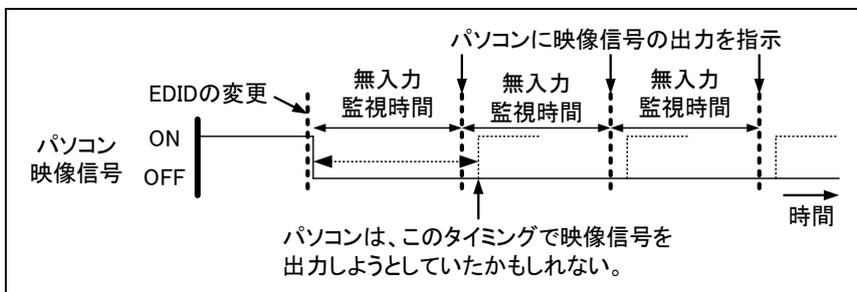
- ・無入力監視時間（OFF, 2秒～15秒 / 1秒単位）※初期値 10秒



【図 6.15】 無入力の監視

注意1)

本機がパソコンに対して映像信号を出力するように指示を出すと、パソコンは映像信号の出力をリセットします。設定時間が短いと、パソコンが映像信号の出力をリセットする動作を繰り返してしまい、映像が出力されなくなる場合があります。



【図 6.16】 リセットの繰り返し

注意2)

パソコンの「モニタの省電力機能」と無入力の監視機能を同時に使用すると、モニタの省電力機能が働いた後、本メニューで設定した時間を経過すると、再度パソコンが映像を出力する場合があります。パソコンの「モニタの省電力機能」を使用する場合は、無入力の監視機能を OFF に設定してください。

① メニューによる設定

[IN] XGA @60 [OUT] XGA @60	トップ画面
MENU/SET キー	
[FUNCTION SELECT] INPUT MODE SETUP ▲ ▼	▲ ▼ キー: INPUT MODE SETUP を選択
MENU/SET キー	
[INPUT SIGNAL CHECK] 10Sec ◀ ▶	▲ ▼ キー: 無入力監視時間 (OFF, 2 秒 ~ 15 秒 / 1 秒単位 ※初期値 10 秒)
ESC キー: メニュー戻り	

② コマンドによる設定

7.5.44.@SDT (デジタル信号の無入力監視設定) (P.121)

7.5.45.@GDT (デジタル信号の無入力監視設定) (P.121)

6.9.7 DDC 電源の監視設定

通常、デジタルソース機器 (HDMI 機器または DVI 機器) は電源が入っているときに表示機器に DDC 電源を出力します。本機は、デジタル入力コネクタに接続されたソース機器の DDC 電源を監視してソース機器が接続されているかどうかを判断するため、DDC 電源を出力しないソース機器が接続された場合は、ソース機器が接続されたことを認識できません。DDC 電源の監視を「OFF」に設定すると、DDC 電源の状態に関わらず、常にソース機器が接続されているものとして扱います。

通常は「ON」に設定します。

- ・DDC 電源監視なし(OFF)
- ・DDC 電源監視あり(ON) ※ 初期値 ON

① メニューによる設定

[IN] XGA @60 [OUT] XGA @60	トップ画面
MENU/SET キー	
[FUNCTION SELECT] INPUT MODE SETUP ▲ ▼	▲ ▼ キー: INPUT MODE SETUP を選択
MENU/SET キー	
[INPUT DDC POWER] ON ◀ ▶	▲ ▼ キー: DDC 電源監視 (ON , OFF)
ESC キー: メニュー戻り	

② コマンドによる設定

7.5.46.@SDD (DDC 電源の監視設定) (P.122)

7.5.47.@GDD (DDC 電源の監視設定取得) (P.122)

6.9.8 無入力時のチャンネル切換設定

選択されているチャンネルの映像信号が無信号になったときに、映像信号が入力されているほかのチャンネルに約 5 秒後に自動で切換を行います。

本メニューでは切換を行う優先チャンネルの設定を行います。

- ・OFF ※ 初期値 切換を行いません。
- ・CH1→CH2→CH3
- ・CH1→CH3→CH2
- ・CH2→CH3→CH1
- ・CH2→CH1→CH3
- ・CH3→CH1→CH2
- ・CH3→CH2→CH1

① メニューによる設定

[IN] XGA @60 [OUT] XGA @60	トップ画面
MENU/SET キー	
[FUNCTION SELECT] INPUT MODE SETUP ▲ ▼	▲ ▼ キー: INPUT MODE SETUP を選択
MENU/SET キー	
[INPUT AUTO DETECT] OFF ◀ ▶	▲ ▼ キー: 優先順位 (OFF ~ CH3→CH2→CH1)
ESC キー: メニュー戻り	

② コマンドによる設定

- 7.5.48.@SAC (無入力時のチャンネル切換設定) (P.122)
- 7.5.49.@GAC (無入力時のチャンネル切換設定取得) (P.123)

6.9.9 HDCP 入力許可／禁止設定

HDCP の対応を設定します。

一般的なブルーレイプレーヤーや DVD プレーヤーの多くは、常に HDCP を付加して映像・音声を送信するので接続するモニタは HDCP 対応である必要があります。

これに対して HDCP 対応パソコンの場合、パソコンによっては、HDCP 対応モニタを接続した場合、常時 HDCP を出力するものと、著作権保護されているコンテンツを再生する場合のみ HDCP を出力するものがあります。

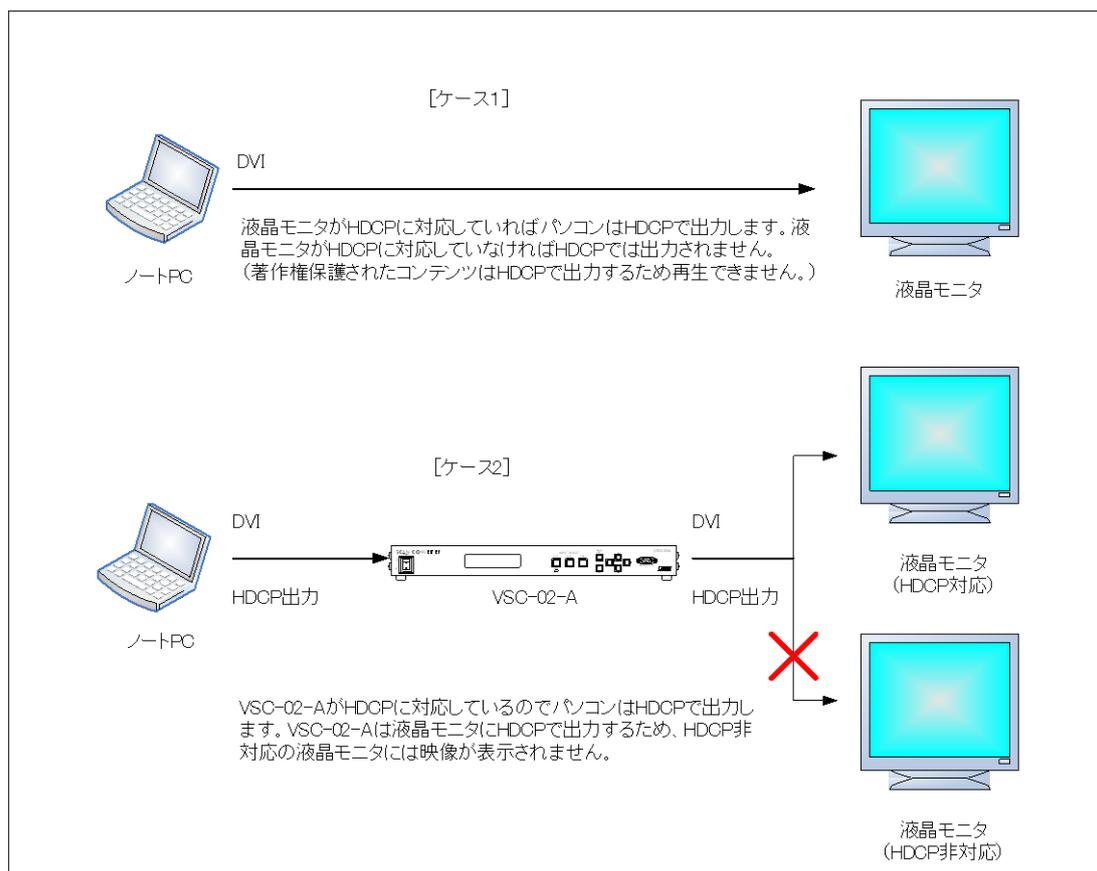
この場合、[図 6.17]パソコンと HDCP 対応・非対応モニタとの関係(61 ページ)ケース 1 のように、パソコンと HDCP 非対応モニタを接続した場合は、著作権保護されているコンテンツは再生できませんが OS などパソコンの操作画面は表示されます。

しかしこのパソコンに、[図 6.17]パソコンと HDCP 対応・非対応モニタとの関係(61 ページ)ケース 2 のように、本機をパソコンと HDCP 非対応モニタの間に接続した場合は、本機は HDCP に対応しているため、HDCP 非対応モニタに映像が映らない場合があります。

本メニューにて、HDCP OFF を設定すると、本機は HDCP 非対応機器としてパソコン側に認識されます。

そのため、本機の OUTPUT コネクタに HDCP 非対応モニタを接続しても映像が表示されます。

ただし、本メニューを HDCP OFF に設定すると、本機の OUTPUT コネクタに HDCP 対応モニタを接続しても著作権保護されているコンテンツは再生できなくなりますので、通常は設定の必要はございません。



[図 6.17]パソコンと HDCP 対応・非対応モニタとの関係

- ・HDCP 入力の禁止(OFF)
- ・HDCP 入力の許可(ON) ※ 初期値 ON

① メニューによる設定

[IN] XGA @60
[OUT] XGA @60

 トップ画面

MENU/SET キー

[FUNCTION SELECT]
INPUT MODE SETUP ▲ ▼ キー:INPUT MODE SETUP を選択

MENU/SET キー

[INPUT HDCP ENABLE]
ON ▲ ▼ キー:HDCP 許可/禁止 (ON ~ OFF)

ESC キー:メニュー戻り

② コマンドによる設定

7.5.50.@SHE (HDCP 入力の許可/禁止設定)(P.123)

7.5.51.@GHE (HDCP 入力の許可/禁止設定取得)(P.123)

6.10 マルチ画面設定

マルチ画面の調整手順には 2 通りの設定があります。

マルチタイプが 2 以上の場合、以下の設定手順になります。

- ① マルチ画面タイプを選択してください。
- ② 画面位置を選択してください。この時点でおおまかなマルチ画面が表示されます、微調整は以下の③～⑥で行ってください。
- ③ 画像の左端が表示されない場合、[H POSITION]を調整して左端が表示されるようにしてください。
- ④ 画像の右端が表示されない場合、[H SIZE]を調整して右端が表示されるようにしてください。
- ⑤ 画像の上端が表示されない場合、[V POSITION]を調整して上端が表示されるようにしてください。
- ⑥ 画像の下端が表示されない場合、[V SIZE]を調整して下端が表示されるようにしてください。

マルチ水平方向画面タイプが 1、マルチ垂直方向画面タイプが 1 の設定手順になります。

- ① マルチ画面タイプを選択してください。
- ② マルチ画像表示倍率設定で表示倍率を設定してください。
- ③ マルチ画像表示位置設定で表示位置を設定してください。

※ マルチ画面時に外部同期信号を使用する場合については「6.17.外部同期機能(P.95)」を参照してください。

6.10.1 マルチ画面タイプ

マルチ画面タイプを設定します。

- ・マルチ水平方向画面タイプ（0 ～ 4）※ 初期値 0
- ・マルチ垂直方向画面タイプ（0 ～ 4）※ 初期値 0

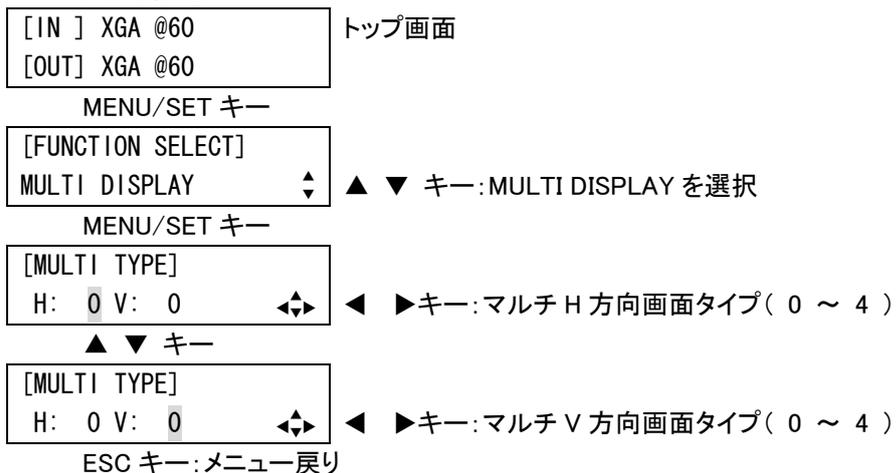
マルチ画面の横方向/縦方向の構成数を設定します。

最大横方向 4、縦方向 4 の 4X4 マルチ構成が可能です。

横方向 4、縦方向 4 の 4X4 マルチ構成			
H1-V1	H2-V1	H3-V1	H4-V1
H1-V2	H2-V2	H3-V2	H4-V2
H1-V3	H2-V3	H3-V3	H4-V3
H1-V4	H2-V4	H3-V4	H4-V4

【図 6.18】 マルチ画面タイプ

① メニューによる設定



② コマンドによる設定

7.5.78.@SMD (マルチ画面構成設定)(P.137)

7.5.79.@GMD (マルチ画面構成取得)(P.137)

6.10.2 マルチ画面位置

マルチ画面の画面位置を設定します。

※ マルチタイプが 2 以上の設定時に有効です。

- ・マルチ水平方向画面位置 (1~4) ※ 初期値 1
- ・マルチ垂直方向画面位置 (1~4) ※ 初期値 1

マルチ画面の横方向/縦方向の画面位置を設定します。

H 画面位置と V 画面位置			
H1-V1	H2-V1	H3-V1	H4-V1
H1-V2	H2-V2	H3-V2	H4-V2
H1-V3	H2-V3	H3-V3	H4-V3
H1-V4	H2-V4	H3-V4	H4-V4

[図 6.19] マルチ画面位置

例として、マルチ画面タイプ H2、V2 を選択した場合には H1～H2、V1～V2 の画面位置が選択可能になります。

H1-V1	H2-V1	H3-V1	H4-V1
H1-V2	H2-V2	H3-V2	H4-V2
H1-V3	H2-V3	H3-V3	H4-V3
H1-V4	H2-V4	H3-V4	H4-V4

【図 6.20】 マルチ画面位置

① メニューによる設定

[IN] XGA @60 トップ画面
[OUT] XGA @60
MENU/SET キー

[FUNCTION SELECT]
MULTI DISPLAY ▲ ▼ キー: MULTI DISPLAY を選択
MENU/SET キー
▲ ▼ キー

[MULTI POSITION]
H: 1 V: 1 ◀ ▶ キー: マルチ画面 H 方向位置 (1～4)
▲ ▼ キー

[MULTI POSITION]
H: 1 V: 1 ◀ ▶ キー: マルチ画面 V 方向位置 (1～4)
ESC キー: メニュー戻り

② コマンドによる設定

7.5.78.@SMD (マルチ画面構成設定)(P.137)

7.5.79.@GMD (マルチ画面構成取得)(P.137)

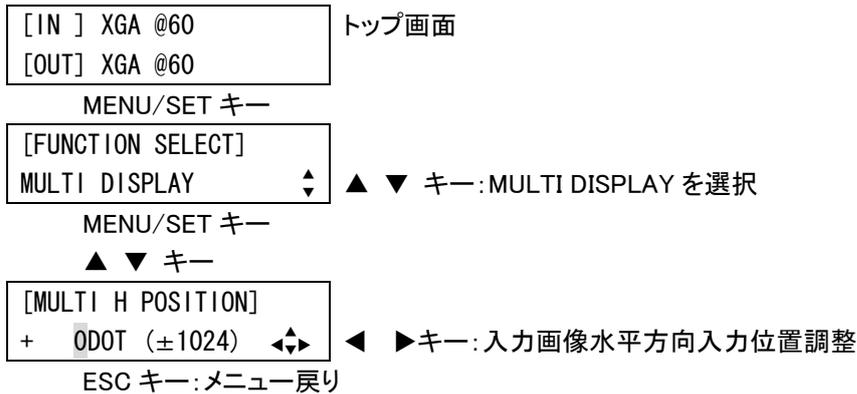
6.10.3 マルチ画像水平方向位置調整

マルチ画面の水平方向の位置を設定します。

※ マルチタイプが 2 以上の設定時に有効です。

・マルチ水平方向位置調整(入力されるタイミングにより調整できる範囲が変わります。) ※ 初期値 0

① メニューによる設定



② コマンドによる設定

7.5.80.@SDP (マルチ画面画像ポジション調整値設定)(P.138)

7.5.81.@GDP (マルチ画面画像ポジション調整値取得)(P.138)

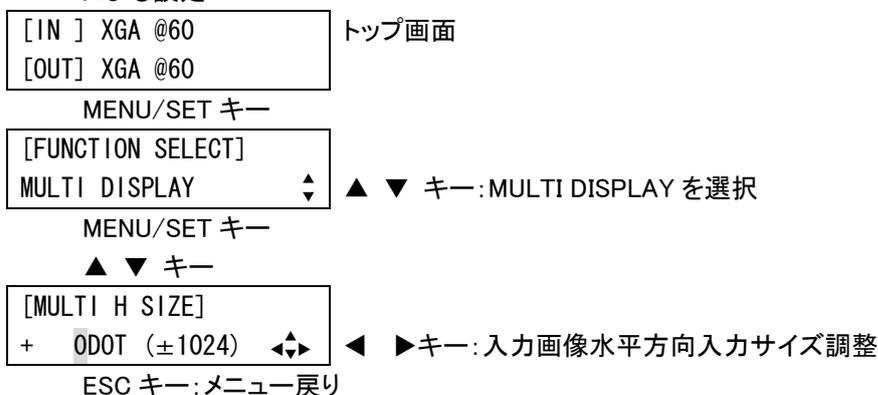
6.10.4 マルチ画像水平方向サイズ調整

マルチ画面の水平方向のサイズを設定します。

※ マルチタイプが 2 以上の設定時に有効です。

・マルチ水平方向サイズ調整(入力されるタイミングにより調整できる範囲が変わります。) ※ 初期値 0

① メニューによる設定



② コマンドによる設定

7.5.82.@SDS (マルチ画面画像サイズ調整値設定)(P.139)

7.5.83.@GDS (マルチ画面画像サイズ調整値取得)(P.139)

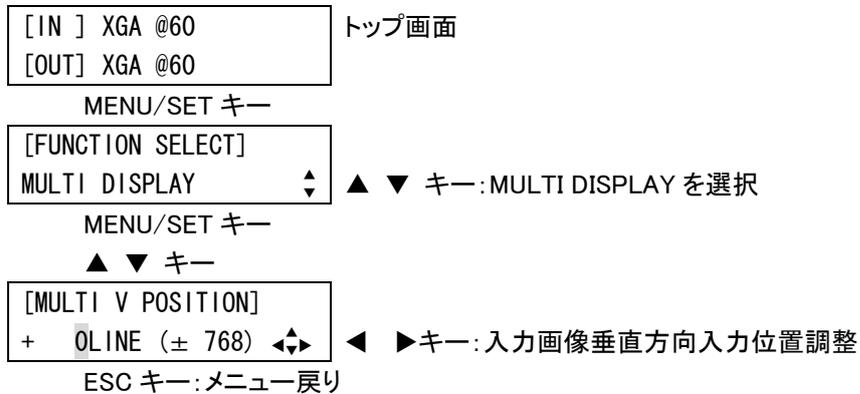
6.10.5 マルチ画像垂直方向位置調整

マルチ画面の垂直方向の位置を設定します。

※ マルチタイプが 2 以上の設定時に有効です。

・マルチ垂直方向位置調整(入力されるタイミングにより調整できる範囲が変わります。) ※ 初期値 0

① メニューによる設定



② コマンドによる設定

7.5.80.@SDP (マルチ画面画像ポジション調整値設定)(P.138)

7.5.81.@GDP (マルチ画面画像ポジション調整値取得)(P.138)

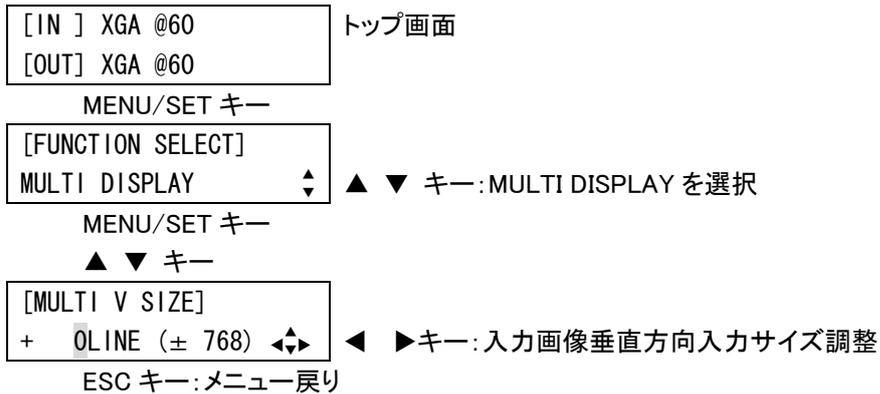
6.10.6 マルチ画像垂直方向サイズ調整

マルチ画面の垂直方向のサイズを設定します。

※ マルチタイプが 2 以上の設定時に有効です。

・マルチ垂直方向サイズ調整(入力されるタイミングにより調整できる範囲が変わります。) ※ 初期値 0

① メニューによる設定



② コマンドによる設定

7.5.82.@SDS (マルチ画面画像サイズ調整値設定)(P.139)

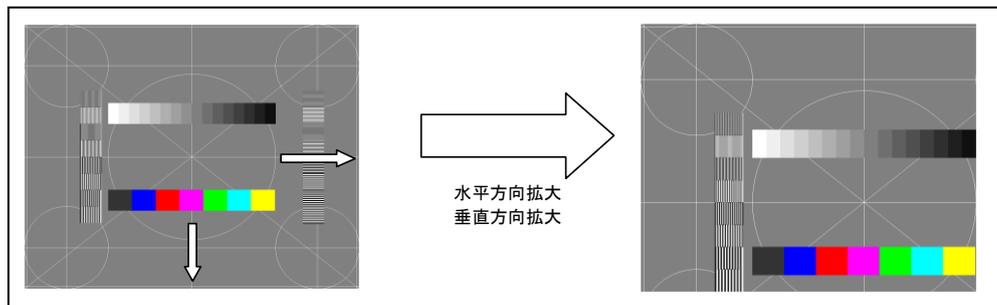
7.5.83.@GDS (マルチ画面画像サイズ調整値取得)(P.139)

6.10.7 マルチ画像表示倍率

マルチ画面の表示倍率を設定します。

※ マルチ水平方向画面タイプが1、マルチ垂直方向画面タイプが1の設定時に有効です。

- ・水平方向表示倍率(100% ~ 400%) ※初期値 100%
- ・垂直方向表示倍率(100% ~ 400%) ※初期値 100%



[図 6.21] 表示サイズ

① メニューによる設定

- | | |
|--|---|
| [IN] XGA @60
[OUT] XGA @60 | トップ画面 |
| MENU/SET キー | |
| [FUNCTION SELECT]
MULTI DISPLAY | ▲ ▼ キー: MULTI DISPLAY を選択 |
| MENU/SET キー
▲ ▼ キー | |
| [MULTI ZOOM SIZE]
H&V 100.0%:V:100.0% | ◀ ▶キー: 表示サイズ連動/個別設定(連動:H&V, 個別:H / V) |
| ▲ ▼ キー | |
| [MULTI ZOOM SIZE]
H&V 100.0%:100.0% | ◀ ▶キー: 水平方向表示サイズ調整 (100% ~ 400%) |
| ▲ ▼ キー | |
| [MULTI ZOOM SIZE]
H&V 100.0%:100.0% | ◀ ▶キー: 垂直方向表示サイズ調整 (100% ~ 400%) |

※ サイズ調整モードを H&V にすると、H、V 連動してサイズを調整します。
サイズ調整モードを H/V にすると、H、V 個別にサイズを調整できます。

② コマンドによる設定

7.5.84.@SMR (マルチ画面表示倍率設定)(P.140)

7.5.85.@GMR (マルチ画面表示倍率取得)(P.140)

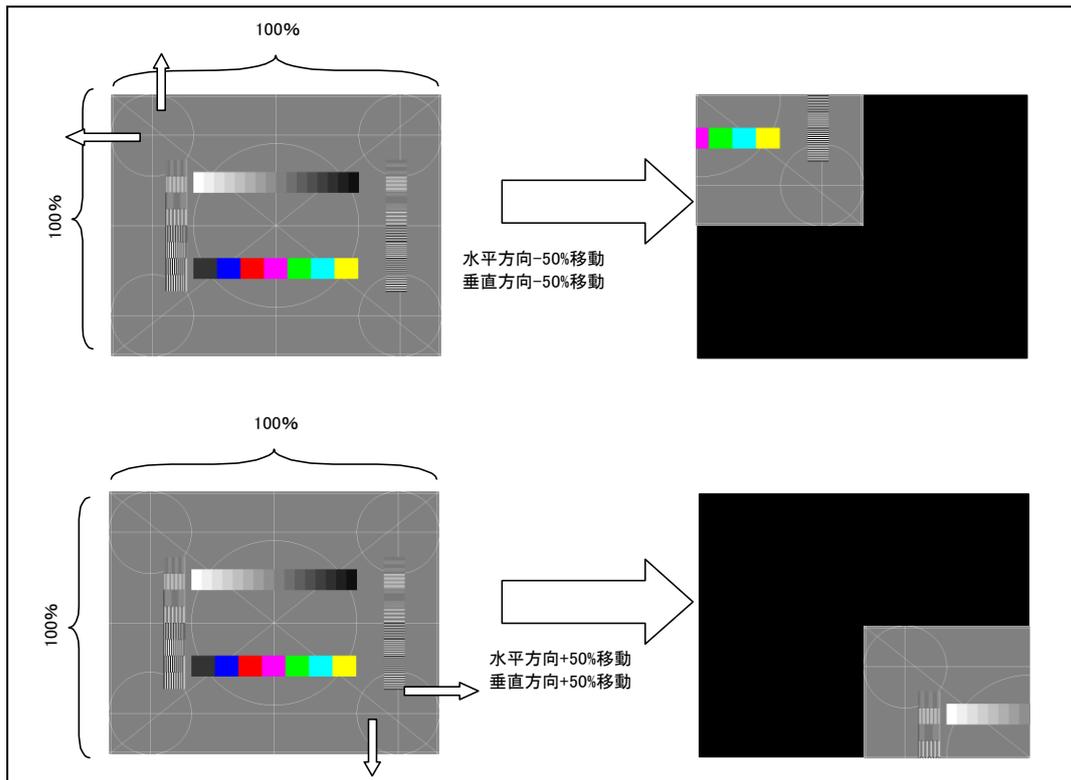
6.10.8 マルチ画像表示位置

マルチ画面の表示位置を設定します。

※ マルチ水平方向画面タイプが1、マルチ垂直方向画面タイプが1の設定時に有効です。

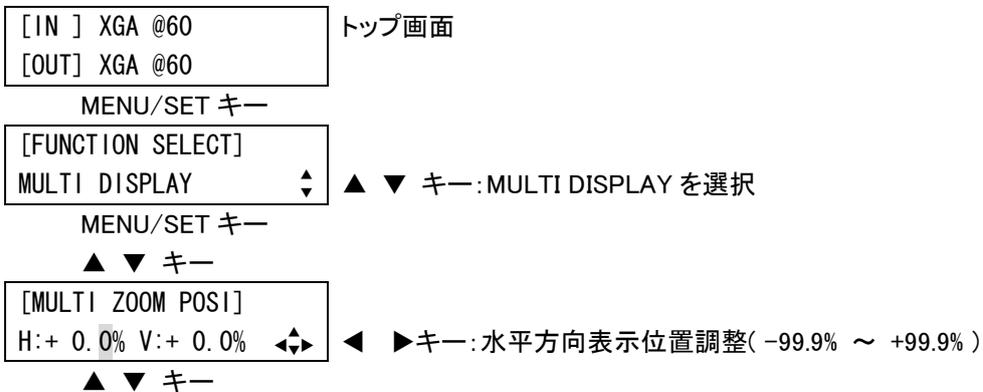
- ・水平方向表示位置(-99.9% ~ +99.9%) ※初期値 0%
- ・垂直方向表示位置(-99.9% ~ +99.9%) ※初期値 0%

設定範囲は出力解像度サイズを 100%としてその割合の指定となります。



[図 6.22] 表示位置

① メニューによる設定



[MULTI ZOOM POSI]

H:+ 0.0% V:+ 0.0%



◀ ▶キー: 垂直方向表示位置調整(-99.9% ~ +99.9%)

ESC キー: メニュー戻り

② コマンドによる設定

7.5.84.@SMR (マルチ画面表示倍率設定)(P.140)

7.5.85.@GMR (マルチ画面表示倍率取得)(P.140)

6.11 プリセットメモリ

プリセットメモリには、現在設定されている以下の項目を最大 10 個までメモリに記憶することが可能です。

- ・6.1.入力チャンネルの選択操作(P.18)
- ・6.5.1.出力解像度(P.23)
- ・6.5.2.水平方向出力位置(P.24)
- ・6.5.4.垂直方向出力位置(P.26)
- ・6.5.3.水平方向出力サイズ(P.25)
- ・6.5.5.垂直方向出力サイズ(P.27)
- ・6.5.6.出力表示機器アスペクト(P.28)
- ・6.5.8.出力テストパターン(P.30)
- ・6.7.3.アナログコンポジット入力サイズ調整(P.35)
- ・6.7.4.アナログコンポジット入力サチュレーション(彩度)(P.36)
- ・6.7.5.アナログコンポジット入力色相(HUE)(P.36)
- ・6.8.1.RGB/YPbPr 入力検出モード(P.40)
- ・6.10.1.マルチ画面タイプ(P.63)
- ・6.10.2.マルチ画面位置(P.64)
- ・6.10.7.マルチ画像表示倍率(P.69)
- ・6.10.8.マルチ画像表示位置(P.70)

6.11.1 プリセットメモリ登録

プリセットメモリに現在設定されている項目を登録します。
登録される項目は、「6.11.プリセットメモリ(P.72)」をご覧ください。

- ・プリセットメモリ登録番号(1~10) ※ 初期値 1

① メニューによる設定

[IN] XGA @60 トップ画面
[OUT] XGA @60
MENU/SET キー

[FUNCTION SELECT]
PRESET MEMORY ▲ ▼ キー:PRESET MEMORY を選択
MENU/SET キー
▲ ▼ キー

[PRESET MEMORY SAVE]
01 ◀ ▶キー:プリセットメモリ登録(1~10)
MENU/SET キー:設定データのプリセットメモリへの登録
ESC キー:メニュー戻り

② コマンドによる設定

- 7.5.6.@SPM (プリセットメモリ登録)(P.104)

6.11.2 プリセットメモリ呼出

プリセットメモリに現在設定されている項目を読み込みます。
登録される項目は、「6.11.プリセットメモリ(P.72)」をご覧ください。

・プリセットメモリ呼出番号(1~10) ※ 初期値 1

① メニューによる設定

[IN] XGA @60 [OUT] XGA @60	トップ画面
MENU/SET キー	
[FUNCTION SELECT] PRESET MEMORY ▲ ▼	▲ ▼ キー:PRESET MEMORY を選択
MENU/SET キー	
[PRESET MEMORY LOAD] 01 ◀ ▶	◀ ▶キー:プリセットメモリ呼出(1~10)
MENU/SET キー:設定データのプリセットメモリからの読み込み出し	
ESC キー:メニュー戻り	

② コマンドによる設定

7.5.7.@RPM (プリセットメモリ呼び出し)(P.104)

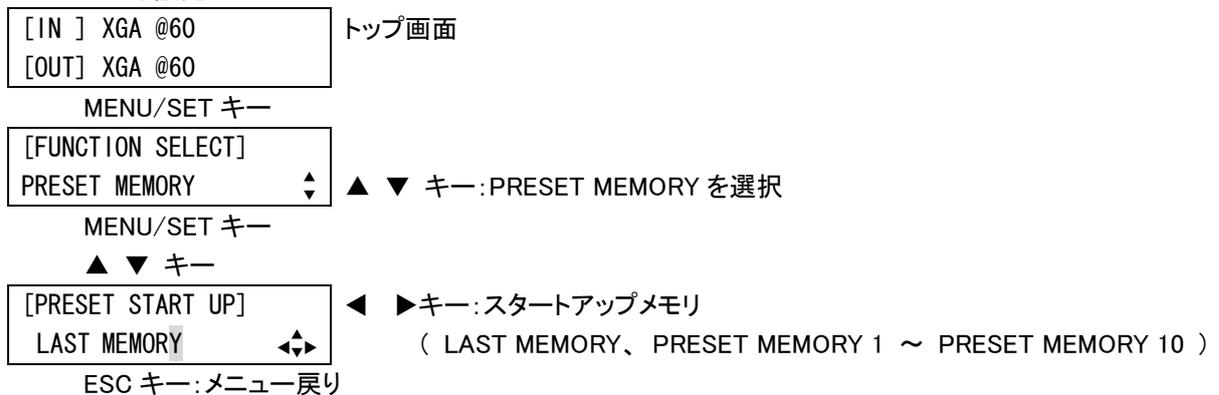
6.11.3 電源投入時のメモリ設定

電源投入時の読み込みメモリを設定します。

登録される項目は「6.11.プリセットメモリ(P.72)」をご覧ください。

- ・ラストメモリ (LAST MEMORY) ※初期値
最後に電源を切った際の設定で起動します。
- ・プリセットメモリ (PRESET MEMORY 1 ~ PRESET MEMORY 10)
プリセットメモリに登録された設定で起動します。ただし、プリセットメモリに保存されない設定については、最後に電源を切った際の設定で起動します。

① メニューによる設定



② コマンドによる設定

7.5.8.@SMU (電源投入時のメモリ状態設定)(P.104)

7.5.9.@GMU (電源投入時のメモリ状態取得)(P.105)

6.12 ネットワーク設定

6.12.1 IP アドレス設定

本機の IP アドレスを設定します。 ※初期値 192.168.001.199

下位アドレスがデイジーチェーン時の ID となります。(192.168.001.199 の場合は、ID が 199)

※ 関連項目 : 6.14. デイジーチェーン(P.90)

6.14.1. デイジーチェーンマスター設定(P.91)

7.5.124. @DIY (デイジーチェーン)(P.154)

① メニューによる設定

[IN] XGA @60 [OUT] XGA @60	トップ画面
MENU/SET キー	
[FUNCTION SELECT] NETWORK	▲ ▼ キー: NETWORK を選択
MENU/SET キー	
[LAN IP ADDRESS] 192. 168. 001. 199	◀ ▶ キー: 値変更(0~255) ▲ ▼ キー: カーソル移動
ESC キー: メニュー戻り MENU/SET キー: 設定データの保存と変更	

② コマンドによる設定

7.5.86. @SIP (IP アドレス登録)(P.141)

7.5.87. @GIP (IP アドレス取得)(P.141)

6.12.2 サブネットマスク設定

本機のサブネットマスクを設定します。 ※初期値 255.255.255.000

① メニューによる設定

[IN] XGA @60 [OUT] XGA @60	トップ画面
MENU/SET キー	
[FUNCTION SELECT] NETWORK	▲ ▼ キー: NETWORK を選択
MENU/SET キー	
▲ ▼ キー	
[LAN SUBNET MASK] 255. 255. 255. 000	◀ ▶ キー: 値変更(0.0.0.0 ~ 255.255.255.254) ▲ ▼ キー: カーソル移動
ESC キー: メニュー戻り MENU/SET キー: 設定データの保存と変更	

② コマンドによる設定

7.5.88. @SSB (サブネットマスク登録)(P.141)

7.5.89. @GSB (サブネットマスク取得)(P.142)

6.12.3 ゲートウェイアドレス設定

ゲートウェイアドレスを設定します。 ※初期値 192.168.001.198

① メニューによる設定

[IN] XGA @60 [OUT] XGA @60	トップ画面
MENU/SET キー	
[FUNCTION SELECT] NETWORK	▲ ▼ キー: NETWORK を選択
MENU/SET キー	
▲ ▼ キー	
[LAN GW ADDRESS] 192.168.001.198	◀ ▶ キー: 値変更 (0 ~ 255) ▲ ▼ キー: カーソル移動
ESC キー: メニュー戻り	
MENU/SET キー: 設定データの保存と変更	

② コマンドによる設定

7.5.90.@SGW (ゲートウェイアドレス登録)(P.142)

7.5.91.@GGW (ゲートウェイアドレス取得)(P.142)

6.12.4 TCP ポート設定

外部から本機の制御を行う場合の TCP のポート番号を設定します。

本機の、同時に使用することができるポート数は通常は、コマンド制御ポート×1ポートの1コネクションですが、ポート 2 をコマンド制御ポートに指定することでコネクション数が1つ増やすことが可能です。また、「6.14.1.デিজチェーンマスター設定(P. 91)」の設定を OFF にすることでもコネクションを増やすことが可能です。

・コマンド制御ポート 1 (CONTROL) (1100、 6000 ~ 6999) ※初期値 1100

・コマンド制御ポート 2 (CONTROL) (ON、 OFF) ※初期値 OFF

① メニューによる設定

[IN] XGA @60 [OUT] XGA @60	トップ画面
MENU/SET キー	
[FUNCTION SELECT] NETWORK	▲ ▼ キー: NETWORK を選択
MENU/SET キー	
▲ ▼ キー	
[LAN CONTROL PORT] 1:1100 2:OFF	◀ ▶ キー: 値変更 (1100、 6000 ~ 6999)
▲ ▼ キー	
[LAN CONTROL PORT] 1:1100 2:OFF	◀ ▶ キー: ポート 2 の制御ポート指定設定 (ON、 OFF)
ESC キー: メニュー戻り	
MENU/SET キー: 設定データの保存と変更	

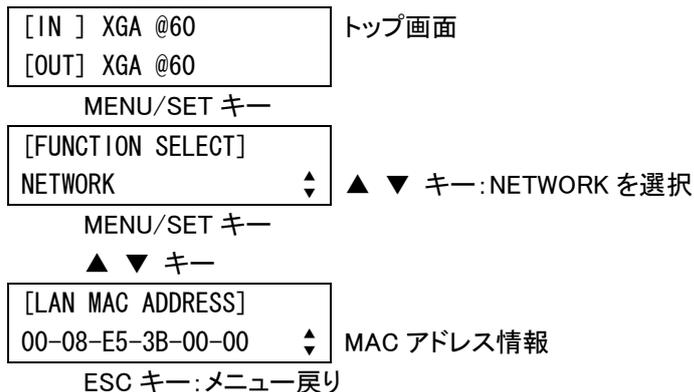
② コマンドによる設定

- 7.5.92.@SLP (TCP ポート番号変更)(P.143)
- 7.5.93.@GLP (TCP ポート番号取得)(P.143)
- 7.5.99.@SCL (制御ポート使用設定)(P.145)
- 7.5.100.@GCL (制御ポート使用取得)(P.145)

6.12.5 MAC アドレス表示

本機の MAC アドレスを表示します。

① メニューによる設定



② コマンドによる設定

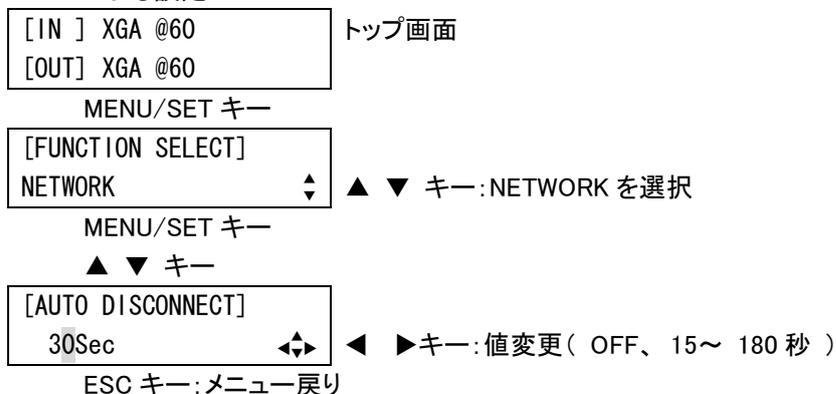
- 7.5.94.@GMC (MAC アドレス取得)(P.143)

6.12.6 コネクション切断時間設定

コネクション切断までの時間を設定します。
コネクション接続後、一定時間通信がない場合にコネクションを切断します。

- ・コネクション切断時間 (OFF、15～ 180 秒) ※初期値 30 秒

① メニューによる設定



② コマンドによる設定

- 7.5.97.@SLT (コネクション切断時間設定)(P.144)
- 7.5.98.@GLT (コネクション切断時間取得)(P.145)

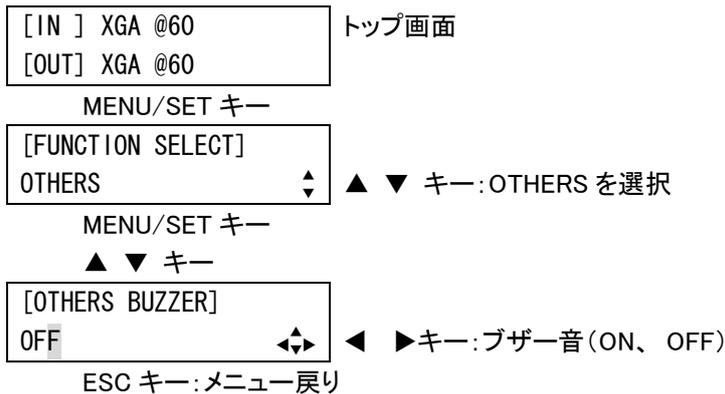
6.13 その他設定

6.13.1 ブザー音

ブザー音(キー確認音)の ON/OFF を設定します。

- ・ブザー音なし(OFF) ※ 初期値
- ・ブザー音あり(ON)

① メニューによる設定



② コマンドによる設定

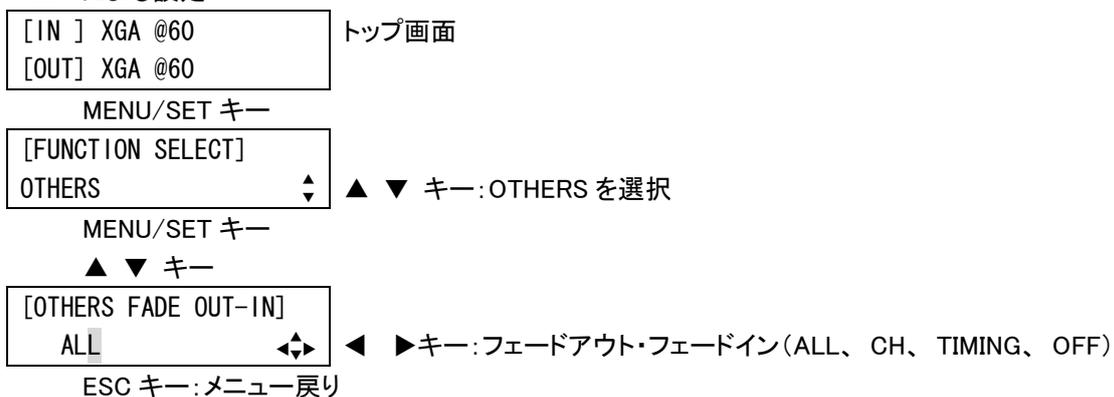
- 7.5.103.@SBZ (ブザー音設定)(P.147)
- 7.5.104.@GBZ (ブザー音取得)(P.147)

6.13.2 フェードアウト・フェードイン

入力信号の切り換わり時および、「6.1. 入力チャンネルの選択操作(P.18)」の入力チャンネル切り換え時に、切り換え前の映像をフェードアウトさせて、切り換え後の映像をフェードイン表示する処理の設定をします。

- ・ OFF フェードアウト・フェードインしない
- ・ ALL チャンネル切り換え時、入力信号の切り換わり時 ※ 初期値
- ・ CH チャンネル切り換え時
- ・ TIMING 入力信号の切り換り時

① メニューによる設定



② コマンドによる設定

7.5.105.@SFA (フェードアウト・フェードイン設定)(P.147)

7.5.106.@GFA (フェードアウト・フェードイン取得)(P.148)

6.13.3 アナログ入力同期信号終端抵抗

アナログ入力の同期信号の終端抵抗値を設定します。

- ・ Hi-Z 終端しない ※ 初期値
- ・ 75 Ω 75 Ω 終端する
- ・ 680 Ω 680 Ω 終端する

① メニューによる設定

[IN] XGA @60 [OUT] XGA @60	トップ画面
MENU/SET キー	
[FUNCTION SELECT] OTHERS ▲ ▼	▲ ▼ キー: OTHERS を選択
MENU/SET キー ▲ ▼ キー	
[OTHERS TERMINATE] HS:Hi-Z VS:Hi-Z ◀ ▶	◀ ▶ キー: 水平同期信号終端設定 (Hi-Z、75 Ω、680 Ω)
▲ ▼ キー	
[OTHERS TERMINATE] HS:Hi-Z VS:Hi-Z ◀ ▶	◀ ▶ キー: 垂直同期信号終端設定 (Hi-Z、75 Ω、680 Ω)
ESC キー: メニュー戻り	

② コマンドによる設定

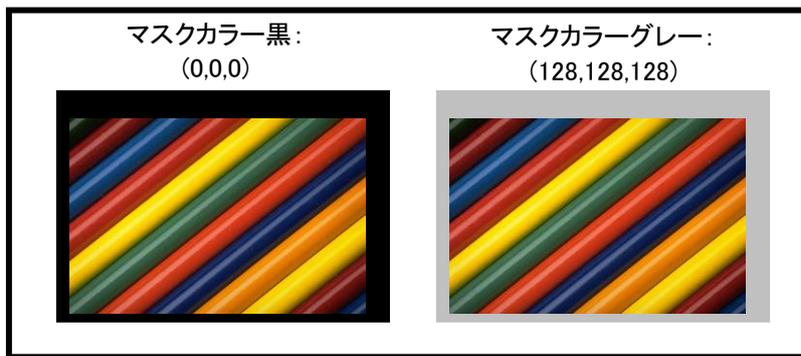
7.5.107.@SRT (アナログ入力同期信号終端設定)(P.148)

7.5.108.@GRT (アナログ入力同期信号終端取得)(P.148)

6.13.4 出力マスクカラー

出力映像の背景色を設定します。

- ・マスクカラー赤(0～255) ※ 初期値 0
- ・マスクカラー緑(0～255) ※ 初期値 0
- ・マスクカラー青(0～255) ※ 初期値 0



[図 6.23] マスクカラー

① メニューによる設定

[IN] XGA @60 [OUT] XGA @60	トップ画面
MENU/SET キー	
[FUNCTION SELECT] OTHERS ▲ ▼	▲ ▼ キー: OTHERS を選択
MENU/SET キー ▲ ▼ キー	
[OTHERS MASK COLOR] A R: 0 G: 0 B: 0 ▲ ▼	◀ ▶ キー: マスクカラー赤 & 緑 & 青連動設定(0～255)※
▲ ▼ キー	
[OTHERS MASK COLOR] A R: 0 G: 0 B: 0 ▲ ▼	◀ ▶ キー: マスクカラー赤(0～255)
▲ ▼ キー	
[OTHERS MASK COLOR] A R: 0 G: 0 B: 0 ▲ ▼	◀ ▶ キー: マスクカラー緑(0～255)
▲ ▼ キー	
[OTHERS MASK COLOR] A R: 0 G: 0 B: 0 ▲ ▼	◀ ▶ キー: マスクカラー青(0～255)
ESC キー: メニュー戻り	

※ 連動位置(A)にカーソルがあるときに◀▶キーで赤(R)、緑(G)、青(B)の3色が現在の設定から相対的に変化します。

赤(R)、緑(G)、青(B)のいずれかが制限値に達すると、それ以上またはそれ以下は可変できません。

② コマンドによる設定

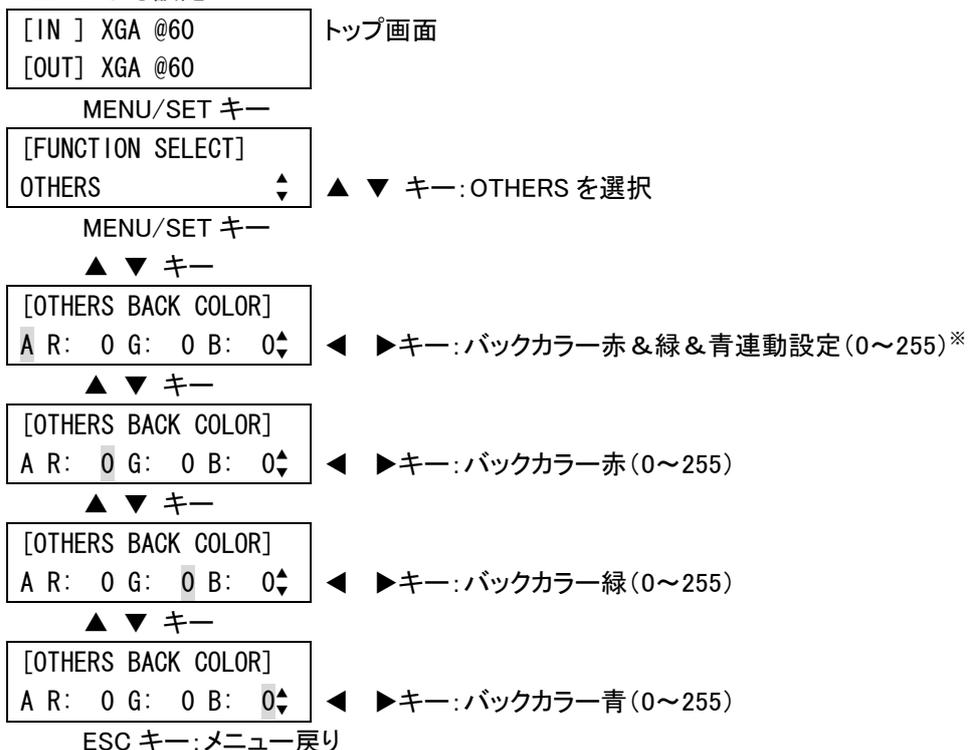
- 7.5.101.@SBC (出力マスクカラー／出力バックカラー設定)(P.146)
- 7.5.102.@GBC (出力マスクカラー／出力バックカラー設定値取得)(P.146)

6.13.5 出力バックカラー

入力信号が検出されないとき、入力チャンネルが選択されていないときの出力映像の背景色を設定します。

- ・バックカラー赤(0～255) ※ 初期値 0
- ・バックカラー緑(0～255) ※ 初期値 0
- ・バックカラー青(0～255) ※ 初期値 0

① メニューによる設定



※ 連動位置(A)にカーソルがあるときに◀▶キーで赤(R)、緑(G)、青(B)の3色が現在の設定から相対的に変化します。

赤(R)、緑(G)、青(B)のいずれかが制限値に達すると、それ以上またはそれ以下は可変できません。

② コマンドによる設定

7.5.101.@SBC (出力マスクカラー／出力バックカラー設定)(P.146)

7.5.102.@GBC (出力マスクカラー／出力バックカラー設定値取得)(P.146)

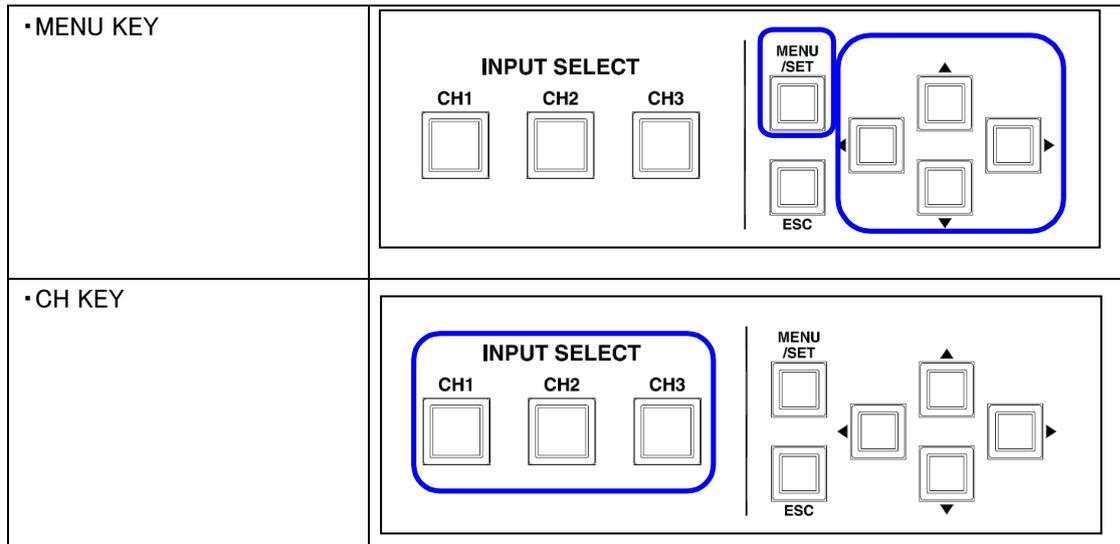
6.13.6 キーロックモード

キー操作のロック対象を設定します。

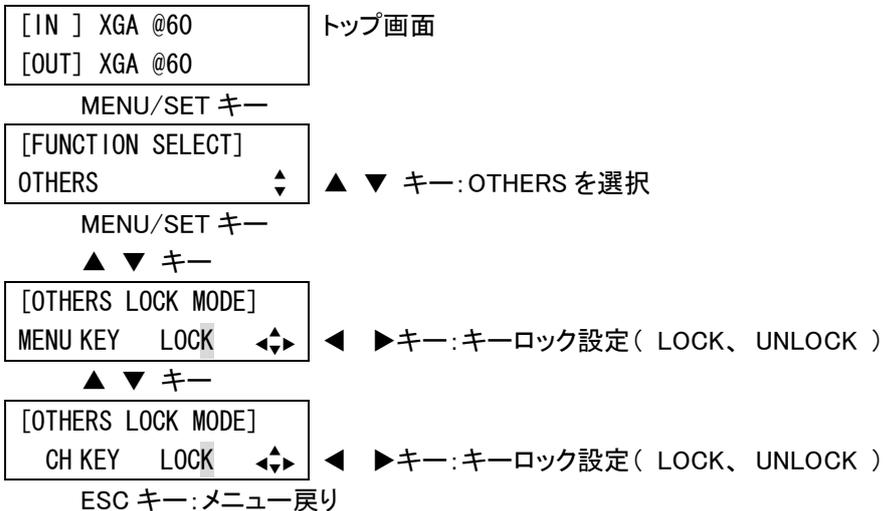
※ キーロック設定 → 6.2.キーロック設定/解除の選択操作(P.19)

- ・キーロックなし (UNLOCK)
- ・キーロックあり (LOCK) ※ 初期値

LOCKした場合、囲み箇所がロックされます。



① メニューによる設定



② コマンドによる設定

7.5.111.@SLM (キーロックモード設定)(P.149)

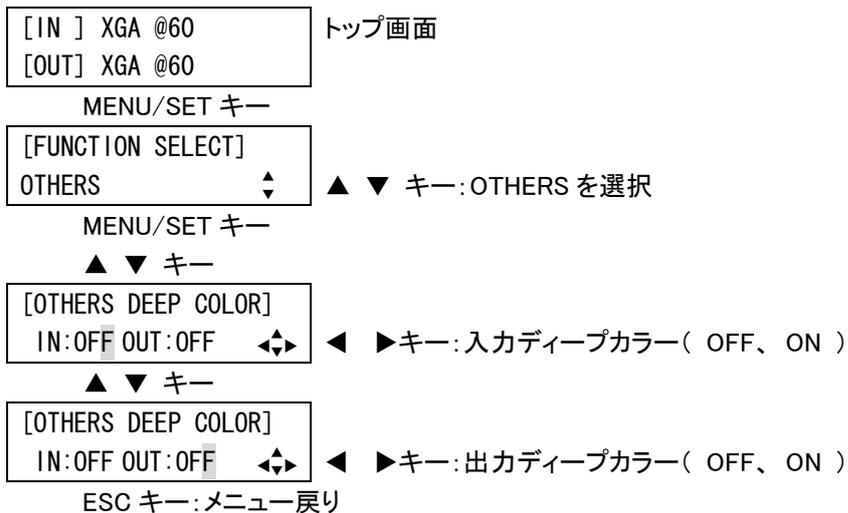
7.5.112.@GLM (キーロックモード取得)(P.150)

6.13.7 ディープカラー設定

デジタル入力時およびデジタル出力時に RGB/YCbCr 各色 8 ビットの 24 ビットカラーのほか、各色 10 ビットの 30 ビットカラーに対応しております。

- ・入力ディープカラー(OFF、ON) ※ 初期値 OFF
- ・出力ディープカラー(OFF、ON) ※ 初期値 OFF

① メニューによる設定



② コマンドによる設定

- 7.5.113.@SDC (ディープカラーモード設定)(P.150)
- 7.5.114.@GDC (ディープカラーモード取得)(P.150)

6.13.8 入力映像信号 OFF の自動検出

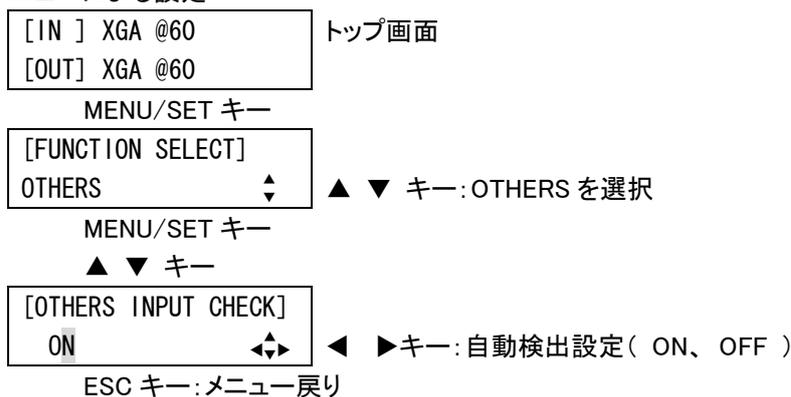
本機は、入力映像信号が一瞬でも途切れたときに、瞬時に映像出力を OFF にすることが可能です。本機の入力に外部スイッチャーを接続したときに、スイッチャー切り換え時の出力映像の乱れを軽減するための機能です。入力映像信号が途切れたときに映像出力を OFF にするまでの処理は、入力チャンネル切り換え時と同様です。「6.13.2. フェードアウト・フェードイン (P.78)」の設定が有効になります)

- ・自動検出しない(OFF)
- ・自動検出する(ON) ※ 初期値 ON

(注 1) 自動検出を「ON」に設定し、記録状態の悪い VHS テープの再生映像や、電波状態の悪いテレビ放送の受信映像などを入力すると、同期信号の乱れにより入力映像信号の OFF を検出し、出力映像の ON/OFF を繰り返してしまう場合があります。
この場合は、自動検出を「OFF」に設定してください。

(注 2) 自動検出を「ON」に設定した場合でも、入力映像信号が途切れたときの出力映像の乱れが完全になくなるわけではありません。特に「6.13.2. フェードアウト・フェードイン (P.78)」でフェードアウト/フェードインを行う設定にしている場合は、フェードアウト時にノイズや黒い帯が出力されることがあります。

① メニューによる設定



② コマンドによる設定

- 7.5.42.@SID (入力映像信号 OFF の自動検出設定)(P.120)
- 7.5.43.@GID (入力映像信号 OFF の自動検出取得)(P.121)

6.13.9 強制 HDMI モード出力設定

本機のデジタル映像出力コネクタは、接続されている表示機器の入力することのできる信号周波数の範囲などの情報を取得するために表示機器の EDID データを取得します。

取得した内容に従って、接続されている表示機器が HDMI モニタであるか、DVI モニタであるかを判断致します。

しかし万が一、EDID が取得できない状態(例として 5m 以上の長いケーブルで接続されている状態や、ケーブルの品質が悪い、ケーブルに不具合がある、接続されている表示機器に何らかの問題があり本機が正常に EDID を取得できないなど)の場合は、本機は接続機器の判定ができません。

この場合、もし接続機器が HDMI モニタである場合、音声が出ないなどの問題が発生する可能性があります。

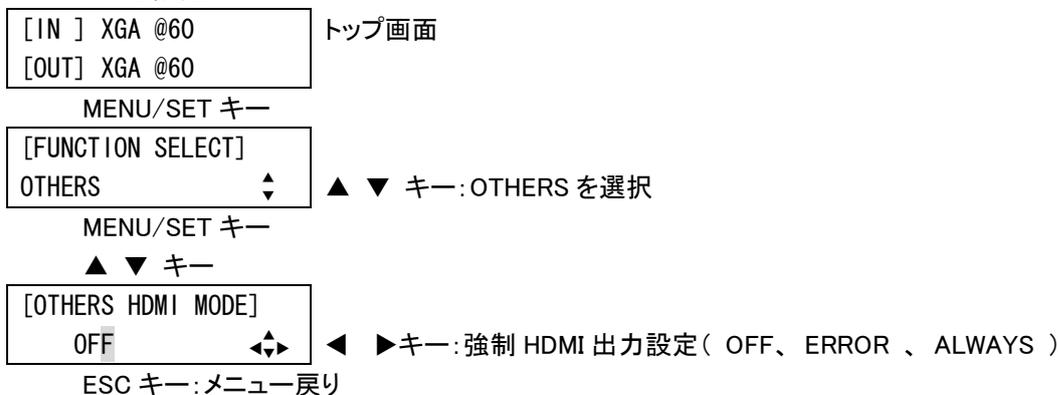
本メニューにて、強制 HDMI モードを ERROR に設定すると、本機が EDID を取得できない状態に陥ってしまった場合、接続先を HDMI として動作致し、ALWAYS に設定すると、本機は接続先を HDMI として動作致します。

ただし、本メニューは EDID が取得できない異常時に用いる機能ですので、通常は設定の必要はございません。

本設定を強制 HDMI モードで使用する場合には 6.9.3.EDID モード (P. 55 ページ) の設定を「外部 EDID」設定で使用せずに接続する表示機器の解像度に対応した EDID を設定してください。

- ・通常動作(OFF) ※ 初期値 OFF
- ・EDID 取得エラー時、強制 HDMI 出力(ERROR)
- ・常時 HDMI 出力(ALWAYS)

① メニューによる設定



② コマンドによる設定

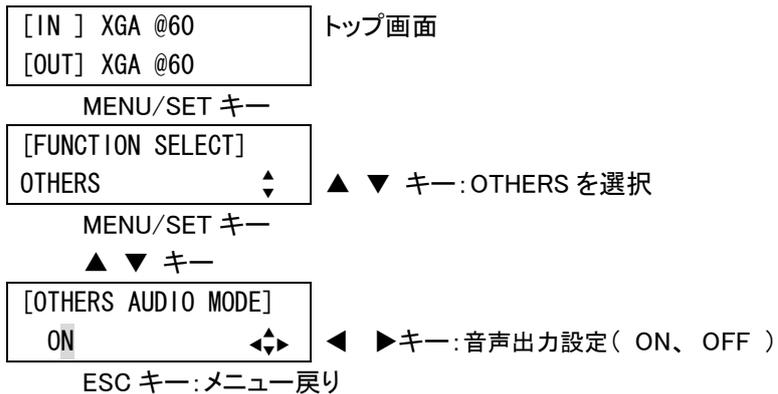
- 7.5.115.@SHM (強制 HDMI モード設定)(P.151)
- 7.5.116.@GHM (強制 HDMI モード取得)(P.151)

6.13.10 HDMI 音声出力設定

デジタル映像出力コネクタからの音声出力のON/OFFを選択します。
デジタル映像出力コネクタからの音声出力をしたくない場合に設定します。

- ・音声出力なし(OFF)
- ・音声出力あり(ON) ※ 初期値 ON

① メニューによる設定



② コマンドによる設定

- 7.5.117.@SAU (音声出力モード設定)(P.151)
- 7.5.118.@GAU (音声出力モード取得)(P.152)

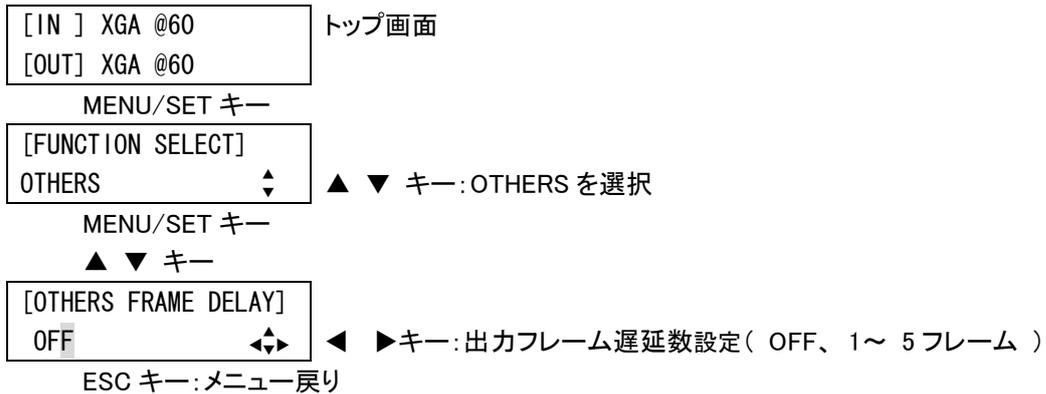
6.13.11 出力フレーム遅延設定

出力フレームの遅延数を設定します。

マルチ画面構成時に上下パネルによって遅延が生じる場合に設定します。

・出力フレーム遅延数(OFF、1～ 5フレーム) ※初期値 OFF

① メニューによる設定



② コマンドによる設定

7.5.119.@SDL (出力フレーム遅延数設定)(P.152)

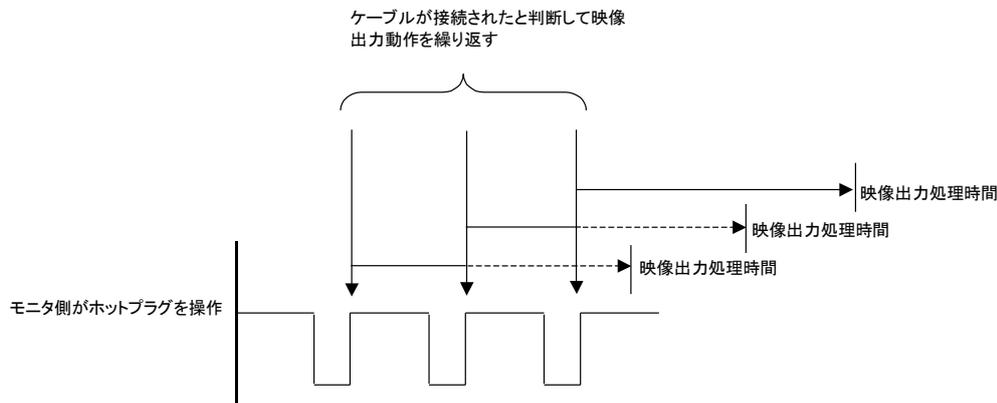
7.5.120.@GDL (出力フレーム遅延数取得)(P.152)

6.13.12 ホットプラグマスク設定

ホットプラグ監視のマスク時間を設定します。

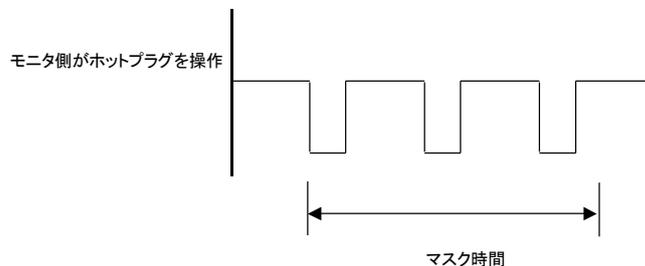
HDMI 機器は接続の検知にホットプラグ信号を検知して接続先の変更を認識しています。

映像信号の無入力監視機能(本機の 6.9.6 デジタル入力信号の無入力監視設定 (58 ページ)と同様の機能)を有するモニタと接続時にモニタ側が映像信号の出力指示(ホットプラグの ON/OFF)を短い周期で繰り返された場合に分配器側で接続動作を繰り返すことになり映像出力までに時間がかかることがあります。



[図 6.24] ホットプラグ検出動作

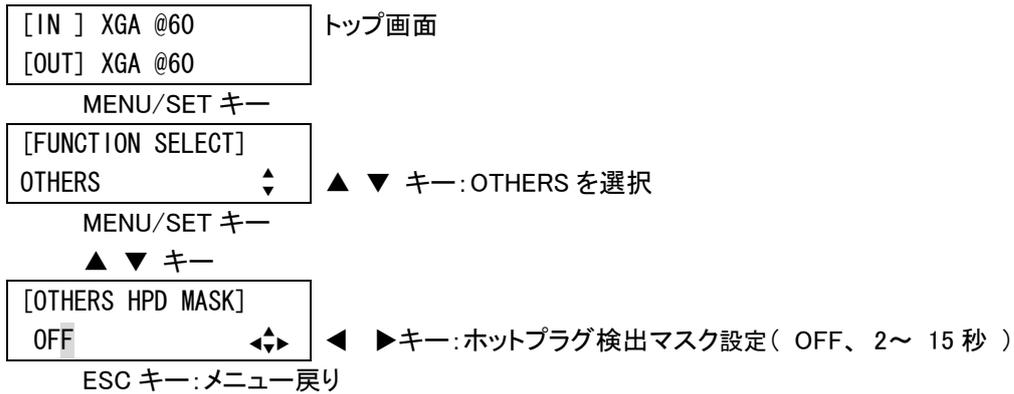
本メニューにて、ホットプラグオフのマスク時間を設定することにより、ホットプラグオフ(HDMI ケーブルが抜かれた状態)の処理を遅らせて映像を出力し続けることでモニタとの接続をスムーズに行うことができます。



[図 6.25] ホットプラグ検出マスク

- ・ホットプラグ監視のマスク時間(OFF、2～ 15 秒) ※初期値 OFF

① メニューによる設定



② コマンドによる設定

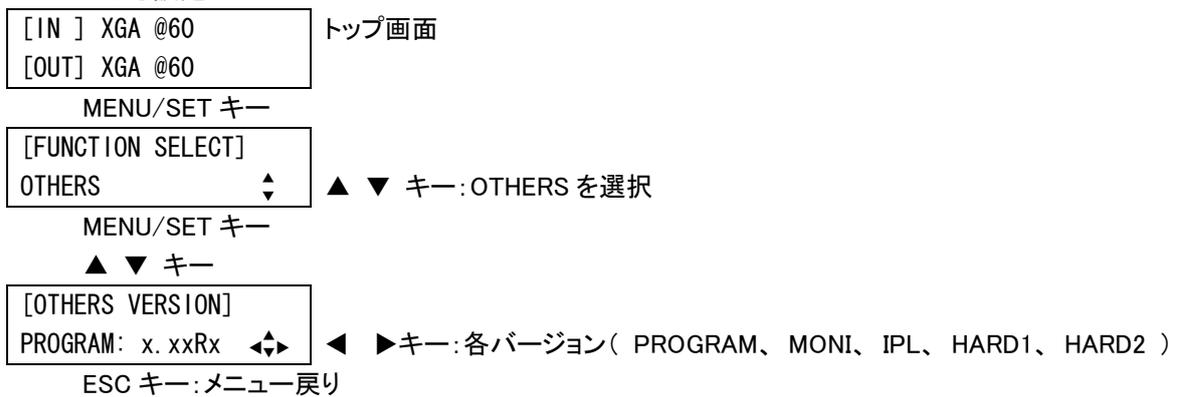
7.5.121.@SMK (ホットプラグ監視のマスク時間設定)(P. 153)

7.5.122.@GMK (ホットプラグ監視のマスク時間取得)(P. 153)

6.13.13 バージョン情報表示

本機のファームウェアのバージョンを表示します。

① メニューによる設定



② コマンドによる設定

7.5.123.@GIV (バージョン情報取得)(P.153)

6.14 デイジーチェーン

シリアル接続した VSC-02-A から LAN 接続された複数台の VSC-02-A を制御することが可能です。パソコンなどとシリアル接続されほかの VSC-02-A を制御するマスター機と、マスター機に制御されるスレーブ機があります。

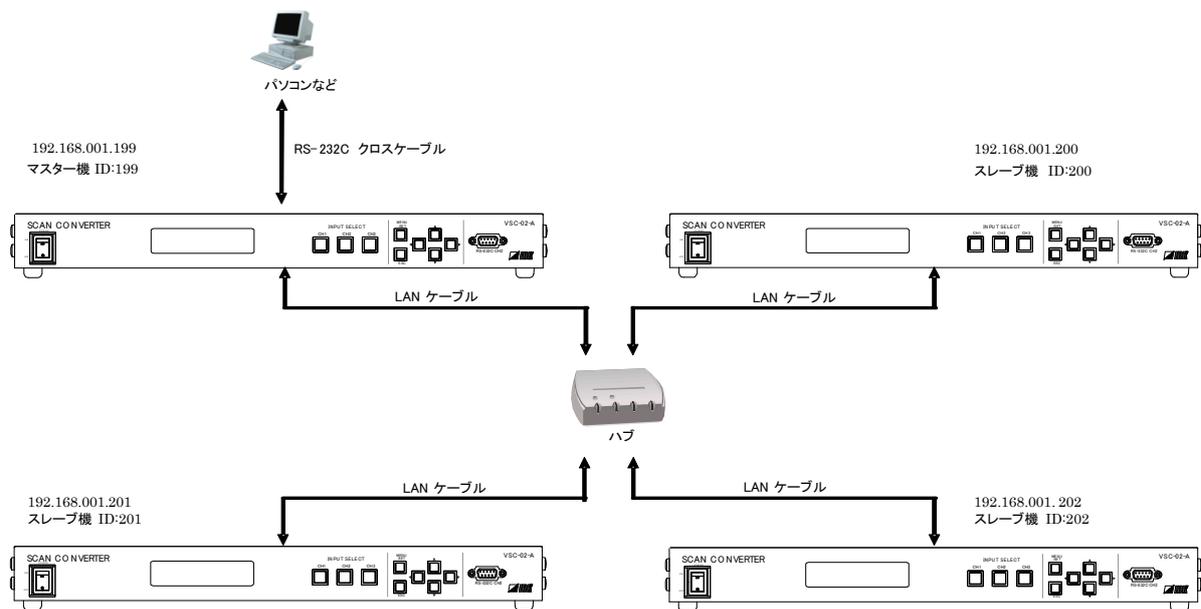
スレーブ機は複数台の場合がありますが、マスター機は 1 台となります。

「6.14.1.デイジーチェーンマスター設定(P.91)」でマスター機の設定を行ってください。

デイジーチェーン接続には、機器 IP アドレスの下位アドレスが機器 ID となります。

「6.12.1.IP アドレス設定(P.75)」、「6.12.2.サブネットマスク設定(P.75)」、「6.14.1.デイジーチェーンマスター設定(P.91)」が正しく設定されていないと正常動作しませんのでご注意ください。

デイジーチェーンコマンドについては「7.5.124.@DIY (デイジーチェーン)(P.154)」をご覧ください。



【図 6.26】デイジーチェーン

- ※ 関連項目： 6.14.1.デイジーチェーンマスター設定(P.91)
 6.14.デイジーチェーン(P.90)
 7.5.124.@DIY (デイジーチェーン)(P.154)

6.14.1 デイジーチェーンマスター設定

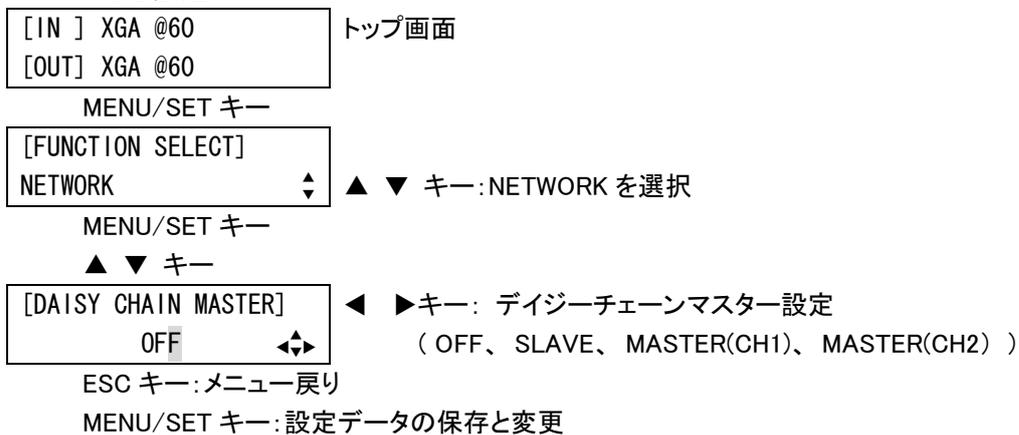
デイジーチェーン接続時のマスター機を設定します。

- ・スレーブ(SLAVE)
- ・マスター(MASTER CH1) シリアルチャンネル 1(背面)
- ・マスター(MASTER CH2) シリアルチャンネル 2(前面)
- ・OFF ※ 初期値

※ 「6.12.1.IP アドレス設定(P.75)」、「6.12.2.サブネットマスク設定(P.75)」、「6.14.1.デイジーチェーンマスター設定(P.91)」が正しく設定されていないと、デイジーチェーン機能が正常動作しませんのでご注意ください。
マスター設定の場合には、使用するシリアルチャンネルを設定してください。

※ 関連項目：7.5.124.@DIY (デイジーチェーン)(P.154)

① メニューによる設定



② コマンドによる設定

7.5.95.@SSM (デイジーチェーンマスター/スレーブ設定)(P.144)

7.5.96.@GSM (デイジーチェーンマスター/スレーブ設定値取得)(P.144)

6.15 入力タイミング編集

6.15.1 入力タイミング名変更

RGB/YPbPr 入力タイミング名の変更を行います。

① メニューによる設定

[IN] XGA @60 [OUT] XGA @60	トップ画面
MENU/SET キー	
[FUNCTION SELECT] INPUT TIMING EDIT ▲▼	▲ ▼ キー: INPUT TIMING EDIT を選択
MENU/SET キー ▲ ▼ キー	
[EDIT SELECT NUMBER] 001: [XGA @60] ◀▶	RGB/YPbPr 入力タイミングの選択(◀ ▶キー: 1~128)
▲ ▼ キー	
[EDIT TIMING NAME] 001: [XGA @60] ◀▶	RGB 入力タイミング名の編集
ESC キー: メニュー戻り MENU/SET キー: 設定データのメモリへの登録	

② コマンドによる設定

7.5.32.@STN (入力タイミング名設定)(P.116)

7.5.33.@GTN (入力タイミング名取得)(P.117)

6.16 状態表示

6.16.1 周波数表示

現在の入力周波数を表示します。

① メニューによる設定

[IN] XGA @60 [OUT] XGA @60	トップ画面
MENU/SET キー	
[FUNCTION SELECT] STATUS DISPLAY ▲ ▼	▲ ▼ キー: STATUS DISPLAY を選択
MENU/SET キー ▲ ▼ キー	
[STATUS FREQUENCY] 15.73kHz 59.94Hz	水平周波数、垂直周波数
ESC キー: メニュー戻り	

② コマンドによる設定

なし

6.16.2 HDMI 状態表示

現在の HDMI 入力ステータスを表示します。

① メニューによる設定

[IN] XGA @60 [OUT] XGA @60	トップ画面
MENU/SET キー	
[FUNCTION SELECT] STATUS DISPLAY ▲ ▼	▲ ▼ キー: STATUS DISPLAY を選択
MENU/SET キー ▲ ▼ キー	
[STATUS HDMI] HDMI: HDMI [RGB]08bit ▲ ▼	HDCP/DVI モード、入力カラースペース、ディープカラービット数
ESC キー: メニュー戻り	

② コマンドによる設定

なし

6.16.3 HDCP 状態表示

現在の HDCP ステータスを表示します。

① メニューによる設定

[IN] XGA @60 [OUT] XGA @60	トップ画面
MENU/SET キー	
[FUNCTION SELECT] STATUS DISPLAY ▲▼	▲ ▼ キー: STATUS DISPLAY を選択
MENU/SET キー ▲ ▼ キー	
[STATUS HDCP] HDCP: OFF [OFF] → [OFF] ▲▼	HDCP 保護状態、ソース機器からの HDCP 認証有無、内部 HDCP 認証状況
ESC キー: メニュー戻り	

② コマンドによる設定

なし

6.16.4 接続モニター状態表示

デジタル映像出力コネクタに接続されているモニタの各種対応状況を表示します。

① メニューによる設定

[IN] XGA @60 [OUT] XGA @60	トップ画面
MENU/SET キー	
[FUNCTION SELECT] STATUS DISPLAY ▲▼	▲ ▼ キー: STATUS DISPLAY を選択
MENU/SET キー ▲ ▼ キー	
[STATUS MONITOR] HDMI [RGB08]HBR *▲▼	HDCP/DVI モード、入力カラースペース、ディープカラービット数、声対応状況、ホットプラグ状態
ESC キー: メニュー戻り	

② コマンドによる設定

なし

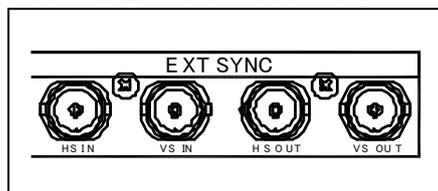
6.17 外部同期機能

外部同期機能を使用することにより、マルチ画面構成時に同期信号が統一されて映像の乱れが軽減されます。

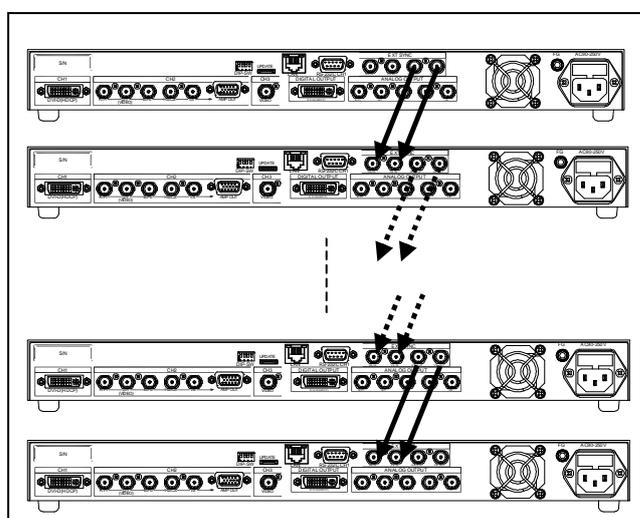
外部同期機能を使用するときは、EXT SYNC 入力の HS IN/VS IN 端子に、もう一台の VSC-02-A からの H SYNC 信号(TTLレベル)、V SYNC 信号(TTLレベル)を入力してください。

H SYNC/V SYNC 信号が入力されていない場合は、自動的に外部同期機能は OFF(内部同期で動作)になります。

※ 外部同期機能に使用する同期信号は VSC-02-A からの H SYNC/V SYNC 信号を入力してください。



[図 6.27]外部同期



[図 6.28]外部同期接続例

7 通信制御コマンド

7.1 通信仕様

RS-232C 通信仕様(CH1、CH2 共通)	
ボーレート	9600bps
データビット長	8 ビット
ストップビット長	1 ビット
パリティチェック	なし
X パラメータ	無効
デリミタ	CR+LF (HEX コードの 0Dh と 0Ah)
通信方式	全二重

LAN 通信仕様	
物理層	10BASE-T(IEEE802.3i)/100Base-TX(IEEE802.3u)
ネットワーク層	IP、ICMP、ARP
トランスポート層	TCP (TCP/IP プロトコル) コマンド制御使用ポート : 1100, 6000~6999
アプリケーション層	TELNET
出荷時の IP アドレス	192. 168. 1. 199 (サブネットマスク 255.255.255.0)

- ※ コネクション接続後、一定時間通信がない場合、コネクションは切断されます。LAN の設定は「6.12. ネットワーク設定(P.75)」をご覧ください。
- ※ 同時に使用することができるポート数はコマンド制御ポート×1ポートの1コネクションです。したがって複数のパソコンから制御を行う場合に、ほかのパソコンが使用しているポートには接続できないことがあります。ただし「6.12.4. TCP ポート設定 (P. 76)」、「6.14.1. デイジーチェーンマスター設定(P. 91)」の設定によってコネクション数を増やすことが可能です。

7.2 制御コマンドフォーマット

- ・基本フォーマット コマンド+パラメータの場合

@コマンド	,	パラメータ 1	,	パラメータ 2	,	,	パラメータ X	デリミタ
-------	---	---------	---	---------	---	-------	---	---------	------

- ・基本フォーマット コマンドだけの場合

@コマンド	デリミタ
-------	------

- ・コマンドは@+アスキー文字 3 バイトで表します。

【例】 @SNS

- ・パラメータはコマンドの後から ' , ' (2Ch) で区切って送信します。

【例】 コマンド, 1, 5, 2, 6

- ・デリミタは CR+LF(0Dh 0Ah) を使用します。

【例】 コマンド, パラメータ 1, パラメータ 2, パラメータ 3, パラメータ 4 0Dh 0Ah

- ・パラメータがない場合は、コマンドのすぐあとに CR+LF(0Dh 0Ah) を送信します。

【例】 コマンド 0Dh 0Ah

7.3 返り値

- ・VSC-02-A からのデータ送信を要求しないコマンドの場合、返り値として送信したコマンドを返します。

【例】 コマンド, パラメータ 0Dh 0Ah \longrightarrow
 コマンド送信

\longleftarrow コマンド, パラメータ 0Dh 0Ah
 返り値受信

- ・VSC-02-A からのデータ送信を要求するコマンドの場合、返り値として送信したコマンドの後に VSC-02-A のデータを追加して返します。

【例】 コマンド, パラメータ 0Dh 0Ah \longrightarrow
 コマンド送信

\longleftarrow コマンド, パラメータ, データ 0Dh 0Ah
 返り値受信

- ・コマンドまたはパラメータにエラーがある場合、返り値としてエラーステータスを返します。

【例】 コマンド, パラメータ 0Dh 0Ah \longrightarrow
 コマンド送信

\longleftarrow コマンド, エラー番号 0Dh 0Ah
 返り値受信

・エラーステータス フォーマット

@エラーコマンド	,	エラー番号	デリミタ
----------	---	-------	------

7.4 コマンド一覧

チャンネル切換

コマンド	機能	説明ページ
@IOS	入力チャンネルを選択します。	→ 102 ページ
@GCP	設定されている入力チャンネルを取得します。	→ 103 ページ

アナログコンポジット入力画像調整

コマンド	機能	説明ページ
@SMS	アナログコンポジット入力画像のマスクを設定します。	→ 103 ページ
@GMS	設定されているアナログコンポジット入力画像のマスクを取得します。	→ 103 ページ

メモリ登録/呼出

コマンド	機能	説明ページ
@SPM	現在の設定状態をプリセットメモリに登録します。	→ 104 ページ
@RPM	登録されているプリセットメモリを呼び出します。	→ 104 ページ
@SMU	電源投入時のメモリ状態の設定をします。	→ 104 ページ
@GMU	登録されている電源投入時のメモリ状態の設定を取得します。	→ 105 ページ

RGB/YPbPr 入力画像調整

コマンド	機能	説明ページ
@SIM	RGB/YPbPr 入力画像の入力検出モードを設定します。	→ 105 ページ
@GIM	設定されている RGB/YPbPr 入力画像の入力検出モードを取得します。	→ 106 ページ
@SSP	RGB/YPbPr 入力画像のポジション調整値を設定します。	→ 106 ページ
@GSP	設定されている RGB/YPbPr 入力画像のポジション調整値を取得します。	→ 107 ページ
@SPA	RGB/YPbPr 入力画像のポジション調整の自動/手動設定を設定します。	→ 107 ページ
@GPA	設定されている RGB/YPbPr 入力画像のポジション調整の自動/手動を取得します。	→ 108 ページ
@SSS	RGB/YPbPr 入力画像のサイズ調整値を設定します。	→ 108 ページ
@GSS	設定されている RGB/YPbPr 入力画像のサイズ調整値を取得します。	→ 109 ページ
@SSA	RGB/YPbPr 入力画像のサイズ調整の自動/手動設定を設定します。	→ 109 ページ
@GSA	設定されている RGB/YPbPr 入力画像のサイズ調整の自動/手動を取得します。	→ 110 ページ
@SSH	RGB/YPbPr 入力画像のサンプリングフェーズ調整値を設定します。	→ 110 ページ
@GSH	設定されている RGB/YPbPr 入力画像のサンプリングフェーズ調整値を取得します。	→ 111 ページ
@SHA	RGB/YPbPr 入力画像のサンプリングフェーズ調整の自動/手動設定を設定します。	→ 111 ページ
@GHA	設定されている RGB/YPbPr 入力画像のサンプリングフェーズ調整の自動/手動を取得します。	→ 111 ページ
@SSC	RGB/YPbPr 入力画像のクロック数調整値を設定します。	→ 112 ページ
@GSC	設定されている RGB/YPbPr 入力画像のクロック数調整値を取得します。	→ 112 ページ
@SCF	RGB/YPbPr 入力画像のカラー変換モードを設定します。	→ 113 ページ

RGB/YPbPr 入力画像調整

コマンド	機能	説明ページ
@GCF	設定されている RGB/YPbPr 入力画像のカラー変換モードを取得します。	→ 113 ページ
@SFZ	入力されている画像をフリーズします。	→ 114 ページ
@GFZ	設定されている入力画像のフリーズ設定を取得します。	→ 114 ページ
@SAP	入力画像アスペクト比を設定します。	→ 115 ページ

チャンネル入力設定

コマンド	機能	説明ページ
@GAP	設定されている入力画像アスペクト比を取得します。	→ 116 ページ
@STN	入力タイミング名を設定します。	→ 116 ページ
@GTN	設定されている入力タイミング名を取得します。	→ 117 ページ
@SED	デジタル RGB 映像入力コネクタに接続したソース機器に示す EDID データを設定します。	→ 117 ページ
@GED	設定されているデジタル RGB 映像入力コネクタに接続したソース機器に示す EDID データを取得します。	→ 118 ページ
@ASU	RGB/YPbPr 入力画像のオートセットアップを実行します。	→ 118 ページ
@SAS	RGB/YPbPr 入力画像のオートセットアップモードを設定します。	→ 119 ページ
@GAS	設定されている RGB/YPbPr 入力画像のオートセットアップを取得します。	→ 119 ページ
@SAI	アナログ入力端子から入力される信号の種別を設定します。	→ 119 ページ
@GAI	設定されているアナログ入力端子の入力信号種別を取得します。	→ 120 ページ
@RME	デジタル映像出力コネクタに接続された機器の EDID のデータを保存します。	→ 120 ページ
@SID	入力映像信号 OFF の自動検出の ON/OFF を設定します。	→ 120 ページ
@GID	設定されている入力映像信号 OFF の自動検出の ON/OFF を取得します。	→ 121 ページ
@SDT	デジタル信号無入力時の監視時間を設定します。	→ 121 ページ
@GDT	設定されているデジタル信号無入力時の監視時間を取得します。	→ 121 ページ
@SDD	DDC 電源監視の ON/OFF を設定します。	→ 122 ページ
@GDT	設定されている DDC 電源監視の ON/OFF を取得します。	→ 122 ページ
@SAC	無入力時のチャンネル切換を設定します。	→ 122 ページ
@GAC	設定されている無入力時のチャンネル切換を取得します。	→ 123 ページ
@SHE	HDCP 入力の許可/禁止を設定します。	→ 123 ページ
@GHE	設定されている HDCP 入力の許可/禁止を取得します。	→ 123 ページ

出力画像調整

コマンド	機能	説明ページ
@SOT	出力映像信号を設定します。	→ 124 ページ
@GOT	設定されている出力映像信号を取得します。	→ 125 ページ
@SUM	出力表示機器アスペクト比を設定します。	→ 126 ページ
@GUM	設定されている出力表示機器アスペクト比を取得します。	→ 126 ページ
@SAR	出力アスペクト比復元処理を設定します。	→ 127 ページ
@GAR	設定されている出力アスペクト比復元処理を取得します。	→ 127 ページ
@SOP	出力画像の出力位置調整値を設定します。	→ 128 ページ
@GOP	設定されている出力画像の出力位置調整値を取得します。	→ 128 ページ
@SOS	出力画像のサイズ調整値を設定します。	→ 129 ページ

出力画像調整

コマンド	機能	説明ページ
@GOS	設定されている出力画像のサイズ調整値を取得します。	→ 129 ページ
@SOC	出力カラー変換モードを設定します。	→ 130 ページ
@GOC	設定されている出力カラー変換モードを取得します。	→ 130 ページ

出力調整その他

コマンド	機能	説明ページ
@SFL	入力フィルタを設定します。	→ 131 ページ
@GFL	設定されている入力フィルタを取得します。	→ 131 ページ
@STP	テストパターンを表示します。	→ 132 ページ
@GTP	設定されているテストパターン番号を取得します。	→ 132 ページ

出力色/輝度調整

コマンド	機能	説明ページ
@SCO	コントラストを設定します。	→ 134 ページ
@GCO	設定されているコントラストを取得します。	→ 134 ページ
@SBR	ブライトネスを設定します。	→ 133 ページ
@GBR	設定されているブライトネスを取得します。	→ 133 ページ
@SST	サチュレーションを設定します。	→ 135 ページ
@GST	設定されているサチュレーションを取得します。	→ 135 ページ
@SGM	ガンマ補正値を設定します。	→ 135 ページ
@GGM	設定されているガンマ補正値を取得します。	→ 136 ページ
@SHU	HUE を設定します。	→ 136 ページ
@GHU	設定されている HUE を取得します。	→ 136 ページ

マルチ画面表示

コマンド	機能	説明ページ
@SMD	マルチ画面表示の画面タイプ、画面位置を設定します。	→ 137 ページ
@GMD	設定されているマルチ画面表示の画面タイプ、画面位置を取得します。	→ 137 ページ
@SDS	マルチ画面表示の画像サイズ調整値を設定します。	→ 139 ページ
@GDS	設定されているマルチ画面表示の画像サイズ調整値を取得します。	→ 139 ページ
@SDP	マルチ画面表示の画像ポジション調整値を設定します。	→ 138 ページ
@GDP	設定されているマルチ画面表示の画像ポジション調整値を取得します。	→ 138 ページ
@SMR	マルチ画面表示の表示倍率、画面位置倍率を設定します。	→ 140 ページ
@GMR	設定されているマルチ画面表示の表示倍率、画面位置倍率を取得します。	→ 140 ページ

ネットワーク設定

コマンド	機能	説明ページ
@SIP	IP アドレスを登録します。	→ 141 ページ
@GIP	設定されている IP アドレスを取得します。	→ 141 ページ
@SSB	サブネットマスクを登録します。	→ 141 ページ
@GSB	設定されているサブネットマスクを取得します。	→ 142 ページ
@SGW	ゲートウェイアドレスを登録します。	→ 142 ページ
@GGW	設定されているゲートウェイアドレスを取得します。	→ 142 ページ

ネットワーク設定

コマンド	機能	説明ページ
@SLP	TCP ポート番号を変更します。	→ 143 ページ
@GLP	設定されている TCP ポート番号を取得します。	→ 143 ページ
@GMC	本機の MAC アドレスを取得します。	→ 143 ページ
@SSM	デジチェーンマスター/スレーブの設定をします。	→ 144 ページ
@GSM	設定されているデジチェーンマスター/スレーブを取得します。	→ 144 ページ
@DIY	デジチェーン接続を使用する場合に使うコマンドです。	→ 154 ページ
@SLT	一定時間通信がない場合のコネクション切断までの時間を設定します。	→ 144 ページ
@GLT	設定されているコネクション切断までの時間を取得します。	→ 145 ページ
@SCL	コマンド制御ポート 2 の使用を設定します。	→ 145 ページ
@GCL	設定されているコマンド制御ポート 2 の使用設定を取得します。	→ 145 ページ

その他

コマンド	機能	説明ページ
@SBC	バックカラーを設定します。	→ 146 ページ
@GBC	設定されているバックカラーを取得します。	→ 146 ページ
@SBZ	ブザー音(キー確認音)の ON/OFF を設定します。	→ 147 ページ
@GBZ	設定されているブザー音(キー確認音)の ON/OFF を取得します。	→ 147 ページ
@SFA	フェードアウト・フェードインの ON/OFF を設定します。	→ 147 ページ
@GFA	設定されているフェードアウト・フェードインの ON/OFF を取得します。	→ 148 ページ
@SRT	アナログ入力同期信号終端設定の ON/OFF を設定します。	→ 148 ページ
@GRT	設定されているアナログ入力同期信号終端設定の ON/OFF を取得します。	→ 148 ページ
@SEQ	イコライザーを設定します。	→ 149 ページ
@GEQ	設定されているイコライザー設定値を取得します。	→ 149 ページ
@SLM	キーロックモードを設定します。	→ 149 ページ
@GLM	設定されているキーロックモードの設定値を取得します。	→ 150 ページ
@SDC	入出力のディープカラーモードを設定します。	→ 150 ページ
@GDC	設定されている入出力のディープカラーモードの設定値を取得します。	→ 150 ページ
@SHM	強制 HDMI モードを設定します。	→ 151 ページ
@GHM	設定されている強制 HDMI モードを取得します。	→ 151 ページ
@SAU	音声出力モードを設定します。	→ 151 ページ
@GAU	設定されている音声出力モードを取得します。	→ 152 ページ
@SDL	出力フレームの遅延数を設定します。	→ 152 ページ
@GDL	設定されている出力フレームの遅延数を取得します。	→ 152 ページ
@SMK	ホットプラグ監視のマスク時間を設定します。	→ 153 ページ
@GMK	設定されているホットプラグ監視のマスク時間を取得します。	→ 153 ページ
@GIV	接続されている製品 ID とバージョンを取得します。	→ 153 ページ

7.5 コマンド詳細

7.5.1 @ERR (エラーステータス)

機能	エラーステータス		
コマンド書式	返り値のみ		
返り値書式	@ERR, <i>error</i> 		
パラメータ	<i>error</i> : エラーステータス 1 = パラメータの書式、値にエラーがあります。 2 = 未定義のコマンドまたはコマンドの書式に誤りがあります。 3 = 入力タイミングの自動計測に失敗しました。 4 = 表示機器からの EDID の読み出しに失敗しました。 5 = 本体が MENU 設定中です。 6 = RGB/YPbPr 入力がありません。 8 = 入力チャンネルが選択されていません。 A = 状況に適さないコマンド発行です。 B = 予約		
実行例	送	@IOS,999,1 	パラメータエラー。
	受	@ERR,1 	
	送	@XYZ 	未定義のコマンド。
	受	@ERR,2 	

7.5.2 @IOS (入力チャンネル選択)

機能	入力チャンネルを選択します。		
コマンド書式	@IOS, <i>input</i> 		
返り値書式	@IOS, <i>input</i> 		
パラメータ	<i>input</i> : 映像入力端子 0 = OFF、 1 = デジタル RGB/YPbPr、 2 = アナログ RGB/YPbPr (※ 初期値)、 3 = アナログコンポジット		
実行例	送	@IOS,1 	デジタル RGB/YPbPr 入力を選択する。 正常終了。
	受	@IOS,1 	
	送	@IOS,0 	入力を OFF にする。 正常終了。
受	@IOS,0 		
	送	@IOS,2 	アナログ RGB/YPbPr 入力を選択する。 正常終了。
	受	@IOS,2 	
関連項目	6.1.入力チャンネルの選択操作(P.18) 7.5.3.@GCP (入力チャンネル取得)(P.103)		

7.5.3 @GCP (入力チャンネル取得)

機能	設定されている入力チャンネルを取得します。(データ送信要求)	
コマンド書式	@GCP <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GCP, <i>input</i> , <i>dummy</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>input</i> : 映像入力端子 0 = OFF、 1 = デジタル RGB/YPbPr、 2 = アナログ RGB/YPbPr (※ 初期値)、 3 = アナログコンポジット <i>dummy</i> : 予備データ 常に 0	
実行例	送 @GCP <input type="checkbox"/> 受 @GCP,1,0 <input type="checkbox"/>	コマンド送信。 デジタル RGB/YPbPr 入力。
関連項目	6.1.入力チャンネルの選択操作(P.18) 7.5.2.@IOS (入力チャンネル選択)(P.102)	

7.5.4 @SMS (アナログコンポジット入力画像マスク設定)

機能	アナログコンポジット入力画像のマスクを設定します。	
コマンド書式	@SMS, <i>par1</i> , <i>par2</i> <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SMS, <i>par1</i> , <i>par2</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>par1</i> : 入力画像上下マスク(0 ライン ~ 50 ライン)(※ 初期値 0) <i>par2</i> : 入力画像左右マスク(0 ドット ~ 50 ドット)(※ 初期値 0)	
実行例	送 @SMS,50,10 <input type="checkbox"/> 受 @SMS,50,10 <input type="checkbox"/>	上下 50 ラインマスク、左右 10 ドットマスク設定。 正常終了。
関連項目	6.7.3.アナログコンポジット入力サイズ調整(P.35) 7.5.5.@GMS (アナログコンポジット入力画像マスク取得)(P.103)	

7.5.5 @GMS (アナログコンポジット入力画像マスク取得)

機能	設定されているアナログコンポジット入力画像のマスクを取得します。(データ送信要求)	
コマンド書式	@GMS <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GMS, <i>par1</i> , <i>par2</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>par1</i> : 入力画像上下マスク(0 ライン ~ 50 ライン)(※ 初期値 0) <i>par2</i> : 入力画像左右マスク(0 ドット ~ 50 ドット)(※ 初期値 0)	
実行例	送 @GMS <input type="checkbox"/> 受 @GMS,50,10 <input type="checkbox"/>	コマンド送信。 上下 50 ラインマスク、左右 10 ドットマスク。
関連項目	6.7.3.アナログコンポジット入力サイズ調整(P.35) 7.5.4.@SMS (アナログコンポジット入力画像マスク設定)(P.103)	

7.5.6 @SPM (プリセットメモリ登録)

機能	現在の設定状態をプリセットメモリに登録します。	
コマンド書式	@SPM, <i>preset</i> <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SPM, <i>preset</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>preset</i> : プリセットメモリ番号(1 ~ 10)(※ 初期値 1) プリセットメモリに登録される項目は 6.11.プリセットメモリ(P.72)をご覧ください。	
実行例	送 @SPM,1 <input type="checkbox"/> 受 @SPM,1 <input type="checkbox"/>	現在の設定をプリセットメモリ 1 に上書き登録。 正常終了。
関連項目	6.11.1.プリセットメモリ登録(P.72) 7.5.7.@RPM (プリセットメモリ呼び出し)(P.104)	

7.5.7 @RPM (プリセットメモリ呼び出し)

機能	登録されているプリセットメモリを呼び出します。	
コマンド書式	@RPM <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@RPM, <i>source</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>preset</i> : プリセットメモリ番号(1 ~ 10)(※ 初期値 1) プリセットメモリに登録される項目は 6.11.プリセットメモリ(P.72)をご覧ください。	
実行例	送 @RPM <input type="checkbox"/> 受 @RPM,1 <input type="checkbox"/>	コマンド送信。 正常終了。
関連項目	6.11.2.プリセットメモリ呼出(P.73) 7.5.6.@SPM (プリセットメモリ登録)(P.104)	

7.5.8 @SMU (電源投入時のメモリ状態設定)

機能	電源投入時のメモリ状態の設定をします。	
コマンド書式	@SMU, <i>mode</i> <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SMU, <i>mode</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>mode</i> : 電源投入時の設定(0 ~ 10)(※ 初期値 0) 0: ラストメモリ 1 ~ 10: プリセットメモリ 1 ~ 10	
実行例	送 @SMU,1 <input type="checkbox"/> 受 @SMU,1 <input type="checkbox"/>	電源投入時のメモリ状態の設定をプリセットメモリ 1 正常終了。
関連項目	6.11.3.電源投入時のメモリ設定(P.74) 7.5.9.@GMU (電源投入時のメモリ状態取得)(P.105)	

7.5.9 @GMU (電源投入時のメモリ状態取得)

機能	登録されている電源投入時のメモリ状態の設定を取得します。(データ送信要求)	
コマンド書式	@GMU <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GMU,mode <input type="checkbox"/>	
パラメータ	mode : 電源投入時の設定(0 ~ 10)(※ 初期値 0) 0: ラストメモリ 1 ~ 10: プリセットメモリ 1 ~ 10	
実行例	送 @GMU <input type="checkbox"/> 受 @GMU,1 <input type="checkbox"/>	コマンド送信。 電源投入時のメモリ状態の設定をプリセットメモリ 1
関連項目	6.11.3.電源投入時のメモリ設定(P.74) 7.5.8.@SMU (電源投入時のメモリ状態設定)(P.104)	

7.5.10 @SIM (RGB/YPbPr 入力画像入力検出モード設定)

機能	RGB/YPbPr 入力画像の入力検出モードを設定します。	
コマンド書式	@SIM, mode, dummy <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SIM, mode, dummy <input type="checkbox"/>	
パラメータ	mode : 入力検出モード(0 ~ 2)(※ 初期値 0) 0:RGB/YPbPr 入力自動検出モード・・・RGB/YPbPr 入力信号を自動で検出し RGB/YPbPr 入力信号に変化があった場合、自動的に画像位置、サイズを調整します。 1:RGB/YPbPr 入力固定モード……………現在の RGB/YPbPr 入力信号を固定とし自動で検出を行いません。 2:予約……………当社調整用です。通常は使用しません。 dummy : 予約データ。通常 0 を指定してください。	
実行例	送 @SIM,0,0 <input type="checkbox"/> 受 @SIM,0,0 <input type="checkbox"/>	入力検出自動モード設定。 正常終了。
関連項目	6.8.1.RGB/YPbPr 入力検出モード(P.40) 7.5.11.@GIM (RGB/YPbPr 入力画像入力検出モード取得)(P.106)	
注意事項	※ RGB/YPbPr 入力に映像信号が入力された状態で、このコマンドを使用してください。	

7.5.11 @GIM (RGB/YPbPr 入力画像入力検出モード取得)

機能	設定されている RGB/YPbPr 入力画像の入力検出モードを取得します。(データ送信要求)	
コマンド書式	@GIM <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GIM, mode, dummy <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<p>mode : 入力検出モード(0 ~ 2)(※ 初期値 0)</p> <p>0:RGB/YPbPr 入力自動検出モード・・・RGB/YPbPr 入力信号を自動で検出し RGB/YPbPr 入力信号に変化があった場合、自動的に画像位置、サイズを調整します。</p> <p>1:RGB/YPbPr 入力固定モード……………現在の RGB/YPbPr 入力信号を固定とし自動で検出を行いません。</p> <p>2:予約……………当社調整用です。通常は使用しません。</p> <p>dummy : 予約データ。(0~128)</p>	
実行例	送 @GIM <input type="checkbox"/> 受 @GIM,0,0 <input type="checkbox"/>	コマンド送信。 RGB/YPbPr 入力自動検出モード。
関連項目	6.8.1.RGB/YPbPr 入力検出モード(P.40) 7.5.10.@SIM (RGB/YPbPr 入力画像入力検出モード設定)(P.105)	
注意事項	※ RGB/YPbPr 入力に映像信号が入力された状態で、このコマンドを使用してください。	

7.5.12 @SSP (RGB/YPbPr 入力画像ポジション調整)

機能	RGB/YPbPr 入力画像のポジション調整値を設定します。	
コマンド書式	@SSP, h_posi, v_posi <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SSP, h_posi, v_posi <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<p>h_posi : H ポジション調整値(-600 ドット ~ +600 ドット)(※ 初期値 0)</p> <p>+は省略可能。 例)+24 を指定する場合、+24 および 24 どちらでも可。 設定できる調整範囲は入力解像度により変化し、範囲外の場合は、範囲内に修正されます。</p> <p>v_posi : V ポジション調整値(-600 ライン ~ +600 ライン)(※ 初期値 0)</p> <p>+は省略可能。 例)+24 を指定する場合、+24 および 24 どちらでも可。</p>	
実行例	送 @SSP,100,100 <input type="checkbox"/> 受 @SSP,100,100 <input type="checkbox"/> 送 @SSP,0,0 <input type="checkbox"/> 受 @SSP,0,0 <input type="checkbox"/>	H ポジション調整値 100、V ポジション調整値 100 設定。 正常終了。 H ポジション調整値 0、V ポジション調整値 0 設定。 正常終了。
関連項目	6.8.2.RGB/YPbPr 入力水平方向位置調整(P.41) 6.8.4.RGB/YPbPr 入力垂直方向位置調整(P.43) 7.5.13.@GSP (RGB/YPbPr 入力画像ポジション取得)(P.107) 7.5.14.@SPA (RGB/YPbPr 入力画像ポジション自動/手動設定)(P.107) 7.5.15.@GPA (RGB/YPbPr 入力画像ポジション自動/手動取得)(P.108)	
注意事項	※ RGB/YPbPr 入力に映像信号が入力された状態で、このコマンドを使用してください。 ※ 位置調整を行うと自動/手動設定が手動設定となります。	

7.5.13 @GSP (RGB/YPbPr 入力画像ポジション取得)

機能	設定されている RGB/YPbPr 入力画像のポジション調整値を取得します。(データ送信要求)	
コマンド書式	@GSP <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GSP, <i>h_posi</i> , <i>v_posi</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>h_posi</i> : H ポジション調整値(-600ドット ~ +600ドット)(※ 初期値 0) <i>v_posi</i> : V ポジション調整値(-600ライン ~ +600ライン)(※ 初期値 0)	
実行例	送 @GSP <input type="checkbox"/> 受 @GSP,+0,+0 <input type="checkbox"/>	コマンド送信。 H ポジション調整値 0、V ポジション調整値 0。
関連項目	6.8.2.RGB/YPbPr 入力水平方向位置調整(P.41) 6.8.4.RGB/YPbPr 入力垂直方向位置調整(P.43) 7.5.12.@SSP (RGB/YPbPr 入力画像ポジション調整)(P.106) 7.5.14.@SPA (RGB/YPbPr 入力画像ポジション自動/手動設定)(P.107) 7.5.15.@GPA (RGB/YPbPr 入力画像ポジション自動/手動取得)(P.108)	
注意事項	※ RGB/YPbPr 入力に映像信号が入力された状態で、このコマンドを使用してください。	

7.5.14 @SPA (RGB/YPbPr 入力画像ポジション自動/手動設定)

機能	RGB/YPbPr 入力画像のポジション調整の自動/手動設定を設定します。	
コマンド書式	@SPA, <i>h_mode</i> , <i>v_mode</i> <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SPA, <i>h_mode</i> , <i>v_mode</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>h_mode</i> : H ポジション調整の自動/手動設定(0 ~ 1)(※ 初期値 1) 0 = 手動, 1 = 自動 <i>v_mode</i> : V ポジション調整の自動/手動設定(0 ~ 1)(※ 初期値 1) 0 = 手動, 1 = 自動	
実行例	送 @SPA,1,1 <input type="checkbox"/> 受 @SPA,1,1 <input type="checkbox"/>	H ポジション調整自動、V ポジション調整自動設定。 正常終了。
関連項目	6.8.2.RGB/YPbPr 入力水平方向位置調整(P.41) 6.8.4.RGB/YPbPr 入力垂直方向位置調整(P.43) 7.5.15.@GPA (RGB/YPbPr 入力画像ポジション自動/手動取得)(P.108)	
注意事項	※ RGB/YPbPr 入力に映像信号が入力された状態で、このコマンドを使用してください。	

7.5.15 @GPA (RGB/YPbPr 入力画像ポジション自動/手動取得)

機能	設定されている RGB/YPbPr 入力画像のポジション調整の自動/手動を取得します。(データ送信要求)	
コマンド書式	@GPA <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GPA, <i>h_mode</i> , <i>v_mode</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>h_mode</i> : H ポジション調整の自動/手動設定(0 ~ 1)(※ 初期値 1) 0 = 手動, 1 = 自動 <i>v_mode</i> : V ポジション調整の自動/手動設定(0 ~ 1)(※ 初期値 1) 0 = 手動, 1 = 自動	
実行例	送 @GPA <input type="checkbox"/> 受 @GPA,+0,+0 <input type="checkbox"/>	コマンド送信。 H ポジション調整手動、V ポジション調整手動。
関連項目	6.8.2.RGB/YPbPr 入力水平方向位置調整(P.41) 6.8.4.RGB/YPbPr 入力垂直方向位置調整(P.43) 7.5.14.@SPA (RGB/YPbPr 入力画像ポジション自動/手動設定)(P.107)	
注意事項	※ RGB/YPbPr 入力に映像信号が入力された状態で、このコマンドを使用してください。	

7.5.16 @SSS (RGB/YPbPr 入力画像サイズ調整)

機能	RGB/YPbPr 入力画像のサイズ調整値を設定します。	
コマンド書式	@SSS, <i>h_size</i> , <i>v_size</i> <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SSS, <i>h_size</i> , <i>v_size</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>h_size</i> : H サイズ調整値(※ 初期値 0) +は省略可能。 例)+24 を指定する場合、+24 および 24 どちらでも可。 設定できる調整範囲は入力解像度により変化し、範囲外の場合は、範囲内に修正されます。 <i>v_size</i> : V サイズ調整値(-600 ~ +600 ライン)(※ 初期値 0) +は省略可能。 例)+24 を指定する場合、+24 および 24 どちらでも可。	
実行例	送 @SSS,100,100 <input type="checkbox"/> 受 @SSS,100,100 <input type="checkbox"/>	H サイズ調整値 100 ドット、V サイズ調整値 100 設定。 正常終了。
	送 @SSS,0,0 <input type="checkbox"/> 受 @SSS,0,0 <input type="checkbox"/>	H サイズ調整値 0、V サイズ調整値 0 設定。 正常終了。
関連項目	6.8.3.RGB/YPbPr 入力水平方向サイズ調整(P.42) 6.8.5.RGB/YPbPr 入力垂直方向サイズ調整(P.44) 7.5.17.@GSS (RGB/YPbPr 入力画像サイズ取得)(P.109) 7.5.18.@SSA (RGB/YPbPr 入力画像サイズ自動/手動設定)(P.109) 7.5.19.@GSA (RGB/YPbPr 入力画像サイズ自動/手動取得)(P.110)	
注意事項	※ RGB/YPbPr 入力に映像信号が入力された状態で、このコマンドを使用してください。 ※ サイズ調整を行うと自動/手動設定が手動設定となります。	

7.5.17 @GSS (RGB/YPbPr 入力画像サイズ取得)

機能	設定されている RGB/YPbPr 入力画像のサイズ調整値を取得します。(データ送信要求)	
コマンド書式	@GSS <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GSS, <i>h_size</i> , <i>v_size</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>h_size</i> : H サイズ調整値(※ 初期値 0) <i>v_size</i> : V サイズ調整値(-600 ~ +600 ライン) (※ 初期値 0)	
実行例	送 @GSS <input type="checkbox"/> 受 @GSS,+0,+0 <input type="checkbox"/>	コマンド送信。 H サイズ調整値 0、V サイズ調整値 0。
関連項目	6.8.3.RGB/YPbPr 入力水平方向サイズ調整(P.42) 6.8.5.RGB/YPbPr 入力垂直方向サイズ調整(P.44) 7.5.16.@SSS (RGB/YPbPr 入力画像サイズ調整)(P.108) 7.5.18.@SSA (RGB/YPbPr 入力画像サイズ自動/手動設定)(P.109) 7.5.19.@GSA (RGB/YPbPr 入力画像サイズ自動/手動取得)(P.110)	
注意事項	※ RGB/YPbPr 入力に映像信号が入力された状態で、このコマンドを使用してください。	

7.5.18 @SSA (RGB/YPbPr 入力画像サイズ自動/手動設定)

機能	RGB/YPbPr 入力画像のサイズ調整の自動/手動設定を設定します。	
コマンド書式	@SSA, <i>h_mode</i> , <i>v_mode</i> <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SSA, <i>h_mode</i> , <i>v_mode</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>h_mode</i> : H サイズ調整の自動/手動設定(0 ~ 1) (※ 初期値は入力されるタイミングにより変化します) 0 = 手動、 1 = 自動 <i>v_mode</i> : V サイズ調整の自動/手動設定(0 ~ 1) (※ 初期値は入力されるタイミングにより変化します) 0 = 手動、 1 = 自動	
実行例	送 @SSA,1,1 <input type="checkbox"/> 受 @SSA,1,1 <input type="checkbox"/>	H サイズ調整自動、V サイズ調整自動設定。 正常終了。
関連項目	6.8.3.RGB/YPbPr 入力水平方向サイズ調整(P.42) 6.8.5.RGB/YPbPr 入力垂直方向サイズ調整(P.44) 7.5.19.@GSA (RGB/YPbPr 入力画像サイズ自動/手動取得)(P.110)	
注意事項	※ RGB/YPbPr 入力に映像信号が入力された状態で、このコマンドを使用してください。	

7.5.19 @GSA (RGB/YPbPr 入力画像サイズ自動/手動取得)

機能	設定されている RGB/YPbPr 入力画像のサイズ調整の自動/手動を取得します。(データ送信要求)	
コマンド書式	@GSA <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GSA, <i>h_mode</i> , <i>v_mode</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>h_mode</i> : H サイズ調整の自動/手動設定(0 ~ 1) (※ 初期値は入力されるタイミングにより変化します) 0 = 手動、1 = 自動 <i>v_mode</i> : V サイズ調整の自動/手動設定(0 ~ 1) (※ 初期値は入力されるタイミングにより変化します) 0 = 手動、1 = 自動	
実行例	送 @GSA <input type="checkbox"/> 受 @GSA,+0,+0 <input type="checkbox"/>	コマンド送信。 H サイズ調整手動、V サイズ調整手動。
関連項目	6.8.3.RGB/YPbPr 入力水平方向サイズ調整(P.42) 6.8.5.RGB/YPbPr 入力垂直方向サイズ調整(P.44) 7.5.18.@SSA (RGB/YPbPr 入力画像サイズ自動/手動設定)(P.109)	
注意事項	※ RGB/YPbPr 入力に映像信号が入力された状態で、このコマンドを使用してください。	

7.5.20 @SSH (RGB/YPbPr 入力画像サンプリングフェーズ調整)

機能	RGB/YPbPr 入力画像のサンプリングフェーズ調整値を設定します。	
コマンド書式	@SSH, <i>phase</i> <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SSH, <i>phase</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>phase</i> : サンプリングフェーズ調整値(0 ~ 31)(※ 初期値 16)	
実行例	送 @SSH,0 <input type="checkbox"/> 受 @SSH,0 <input type="checkbox"/>	サンプリングフェーズ調整値 0 設定。 正常終了。
	送 @SSH,16 <input type="checkbox"/> 受 @SSH,16 <input type="checkbox"/>	サンプリングフェーズ調整値 16 設定。 正常終了。
関連項目	6.8.6.RGB/YPbPr 入力サンプリングフェーズ調整(P.45) 7.5.21.@GSH (RGB/YPbPr 入力画像サンプリングフェーズ取得)(P.111) 7.5.22.@SHA (RGB/YPbPr 入力画像サンプリングフェーズ自動/手動設定)(P.111) 7.5.23.@GHA (RGB/YPbPr 入力画像サンプリングフェーズ自動/手動取得)(P.111)	
注意事項	※ RGB/YPbPr 入力に映像信号が入力された状態で、このコマンドを使用してください。 ※ フェーズ調整を行うと自動/手動設定が手動設定となります。	

7.5.21 @GSH (RGB/YPbPr 入力画像サンプリングフェーズ取得)

機能	設定されている RGB/YPbPr 入力画像のサンプリングフェーズ調整値を取得します。(データ送信要求)	
コマンド書式	@GSH <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GSH,phase <input type="checkbox"/>	
パラメータ	phase : サンプリングフェーズ調整値(0 ~ 31)(※ 初期値 16)	
実行例	送 @GSH <input type="checkbox"/> 受 @GSH,0 <input type="checkbox"/>	コマンド送信。 サンプリングフェーズ調整値 0。
関連項目	6.8.6.RGB/YPbPr 入力サンプリングフェーズ調整(P.45) 7.5.20.@SSH (RGB/YPbPr 入力画像サンプリングフェーズ調整)(P.110) 7.5.22.@SHA (RGB/YPbPr 入力画像サンプリングフェーズ自動/手動設定)(P.111) 7.5.23.@GHA (RGB/YPbPr 入力画像サンプリングフェーズ自動/手動取得)(P.111)	
注意事項	※ RGB/YPbPr 入力に映像信号が入力された状態で、このコマンドを使用してください。	

7.5.22 @SHA (RGB/YPbPr 入力画像サンプリングフェーズ自動/手動設定)

機能	RGB/YPbPr 入力画像のサンプリングフェーズ調整の自動/手動設定を設定します。	
コマンド書式	@SHA, mode <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SHA, mode <input type="checkbox"/>	
パラメータ	mode: サンプリングフェーズ調整の自動/手動設定(0 ~ 1)(※ 初期値 1) 0 = 手動、1 = 自動	
実行例	送 @SHA,0 <input type="checkbox"/> 受 @SHA,0 <input type="checkbox"/>	サンプリングフェーズ調整手動設定。 正常終了。
関連項目	6.8.6.RGB/YPbPr 入力サンプリングフェーズ調整(P.45) 7.5.21.@GSH (RGB/YPbPr 入力画像サンプリングフェーズ取得)(P.111) 7.5.23.@GHA (RGB/YPbPr 入力画像サンプリングフェーズ自動/手動取得)(P.111)	
注意事項	※ RGB/YPbPr 入力に映像信号が入力された状態で、このコマンドを使用してください。	

7.5.23 @GHA (RGB/YPbPr 入力画像サンプリングフェーズ自動/手動取得)

機能	設定されている RGB/YPbPr 入力画像のサンプリングフェーズ調整の自動/手動設定を取得します。(データ送信要求)	
コマンド書式	@GHA <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GHA,mode <input type="checkbox"/>	
パラメータ	mode: サンプリングフェーズ調整の自動/手動設定(0 ~ 1)(※ 初期値 1) 0 = 手動、1 = 自動	
実行例	送 @GHA <input type="checkbox"/> 受 @GHA,0 <input type="checkbox"/>	コマンド送信。 サンプリングフェーズ調整手動。
関連項目	6.8.6.RGB/YPbPr 入力サンプリングフェーズ調整(P.45) 7.5.20.@SSH (RGB/YPbPr 入力画像サンプリングフェーズ調整)(P.110) 7.5.22.@SHA (RGB/YPbPr 入力画像サンプリングフェーズ自動/手動設定)(P.111)	
注意事項	※ RGB/YPbPr 入力に映像信号が入力された状態で、このコマンドを使用してください。	

7.5.24 @SSC (RGB/YPbPr 入力画像クロック調整)

機能	RGB/YPbPr 入力画像のクロック数調整値を設定します。		
コマンド書式	@SSC, <i>clock</i> <input type="checkbox"/>		
返り値書式	@SSC, <i>clock</i> <input type="checkbox"/>		
パラメータ	<i>clock</i> : クロック数調整値(-600 ~ +600)(※ 初期値 0) +は省略可能。 例)+24 を指定する場合、+24 および 24 どちらでも可。 設定できる調整範囲は入力解像度により変化し、範囲外の場合は、範囲内に修正されます。		
実行例	送	@SSC,+100 <input type="checkbox"/>	クロック数調整値 100 設定。
	受	@SSC,+100 <input type="checkbox"/>	正常終了。
	送	@SSC,-100 <input type="checkbox"/>	クロック数調整値-100 設定。
	受	@SSC,-100 <input type="checkbox"/>	正常終了。
関連項目	6.8.7.RGB/YPbPr 入力クロック調整(P.46) 7.5.25.@GSC (RGB/YPbPr 入力画像クロック取得)(P.112)		
注意事項	※ RGB/YPbPr 入力に映像信号が入力された状態で、このコマンドを使用してください。		

7.5.25 @GSC (RGB/YPbPr 入力画像クロック取得)

機能	設定されている RGB/YPbPr 入力画像のクロック数調整値を取得します。(データ送信要求)		
コマンド書式	@GSC <input type="checkbox"/>		
返り値書式	@GSC, <i>clock</i> <input type="checkbox"/>		
パラメータ	<i>clock</i> : クロック数調整値(-600 ~ +600)(※ 初期値 0)		
実行例	送	@GSC <input type="checkbox"/>	コマンド送信。
	受	@GSC,+0 <input type="checkbox"/>	クロック数調整値 0。
関連項目	6.8.7.RGB/YPbPr 入力クロック調整(P.46) 7.5.24.@SSC (RGB/YPbPr 入力画像クロック調整)(P.112)		
注意事項	※ RGB/YPbPr 入力に映像信号が入力された状態で、このコマンドを使用してください。		

7.5.26 @SCF (RGB/YPbPr 入力画像カラー変換モード設定)

機能	RGB/YPbPr 入力画像のカラー変換モードを設定します。	
コマンド書式	@SCF, mode <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SCF, mode <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>mode</i> : 入力カラー変換モード(0 ~ 3) (※ 初期値は入力されるタイミングにより変化します) 0:AUTO 1:RGB カラーモード 2:YPbPr カラーモード 3:VIDEO 出力機器の設定に合わせて設定してください。	
実行例	送 @SCF,0 <input type="checkbox"/>	RGB カラーモード設定。
	受 @SCF,0 <input type="checkbox"/>	正常終了。
関連項目	6.8.8.RGB/YPbPr 入力カラー変換モード(P.47) 7.5.27.@GCF (RGB/YPbPr 入力画像カラー変換モード取得)(P.113)	
注意事項	※ RGB/YPbPr 入りに映像信号が入力された状態で、このコマンドを使用してください。	

7.5.27 @GCF (RGB/YPbPr 入力画像カラー変換モード取得)

機能	設定されている RGB/YPbPr 入力画像のカラー変換モードを取得します。(データ送信要求)	
コマンド書式	@GCF <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GCF, mode <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>mode</i> : 入力カラー変換モード(0 ~ 3) (※ 初期値は入力されるタイミングにより変化します) 0:AUTO 1:RGB カラーモード 2:YPbPr カラーモード 3:VIDEO	
実行例	送 @GCF <input type="checkbox"/>	コマンド送信。
	受 @GCF,0 <input type="checkbox"/>	RGB カラーモード。
関連項目	6.8.8.RGB/YPbPr 入力カラー変換モード(P.47) 7.5.26.@SCF (RGB/YPbPr 入力画像カラー変換モード設定)(P.113)	
注意事項	※ RGB/YPbPr 入りに映像信号が入力された状態で、このコマンドを使用してください。	

7.5.28 @SFZ (入力画像フリーズ設定)

機能	入力されている画像をフリーズします。	
コマンド書式	@SFZ, mode <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SFZ, mode <input type="checkbox"/>	
パラメータ	mode : フリーズモード(0 ~ 1)(※ 初期値 0) 0:フリーズ解除 1:フリーズ設定	
実行例	送 @SFZ,1 <input type="checkbox"/> 受 @SFZ,0 <input type="checkbox"/>	フリーズ指定。 正常終了。
関連項目	7.5.29.@GFZ (入力画像フリーズ設定取得)(P.114) 6.1.入力チャンネルの選択操作(P.18) 7.5.2.@IOS (入力チャンネル選択)(P.102) 7.5.3.@GCP (入力チャンネル取得)(P.103)	
注意事項	※ 本コマンドのみの機能ですのでキー操作によるフリーズ機能はありません。	

7.5.29 @GFZ (入力画像フリーズ設定取得)

機能	設定されている入力画像のフリーズ設定を取得します。(データ送信要求)	
コマンド書式	@GFZ <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GFZ, mode <input type="checkbox"/>	
パラメータ	mode : フリーズモード(0 ~ 1)(※ 初期値 0) 0:フリーズ解除 1:フリーズ設定	
実行例	送 @GFZ <input type="checkbox"/> 受 @GFZ,0 <input type="checkbox"/>	コマンド送信。 フリーズ解除。
関連項目	7.5.28.@SFZ (入力画像フリーズ設定)(P.114)	

7.5.30 @SAP (入力画像アスペクト比設定)

機能	入力画像アスペクト比を設定します。	
コマンド書式	@SAP, <i>source</i> , <i>aspect</i> 	
返り値書式	@SAP, <i>source</i> , <i>aspect</i> 	
パラメータ	<i>source</i> : 入力ソース 0 : VIDEO, 1 : RGB/YPbPr <i>aspect</i> : 入力画像アスペクト比(0 ~ 7)(※ 初期値 0) 0 : AUTO 1 : FULL 2 : 4:3 3 : 16:9 4 : 16:9 LETTER BOX 5 : 16:10 ※ RGB/YPbPr 指定時 6 : 5:3 ※ RGB/YPbPr 指定時 7 : 5:4 ※ RGB/YPbPr 指定時	
実行例	送 @SAP,1,0  受 @SAP,1,0 	RGB/YPbPr の入力画像アスペクト比を AUTO 設定。 正常終了。
関連項目	6.7.1.アナログコンポジット入力アスペクト設定(P.33) 6.8.9.RGB/YPbPr 入力アスペクト設定(P.48) 7.5.31.@GAP (入力画像アスペクト比取得)(P.116)	
注意事項	※入力ソースが RGB/YPbPr の場合には、RGB/YPbPr 入力に映像信号が入力された状態で、このコマンドを使用してください。	

7.5.31 @GAP (入力画像アスペクト比取得)

機能	設定されている入力画像アスペクト比を取得します。(データ送信要求)	
コマンド書式	@GAP, <i>source</i> <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GAP, <i>source, aspect</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>source</i> : 入力ソース 0 : VIDEO, 1 : RGB/YPbPr <i>aspect</i> : 入力画像アスペクト比(※ 初期値 0) 0 : AUTO 1 : FULL 2 : 4:3 3 : 16:9 4 : 16:9 LETTER BOX 5 : 16:10 ※ RGB/YPbPr 指定時 6 : 5:3 ※ RGB/YPbPr 指定時 7 : 5:4 ※ RGB/YPbPr 指定時	
実行例	送 @GAP,1 <input type="checkbox"/> 受 @GAP,1,0 <input type="checkbox"/>	コマンド送信。 RGB/YPbPr アスペクト比、AUTO 出力。
関連項目	6.7.1.アナログコンポジット入力アスペクト設定(P.33) 6.8.9.RGB/YPbPr 入力アスペクト設定(P.48) 7.5.30.@SAP (入力画像アスペクト比設定)(P.115)	
注意事項	※入力ソースが RGB/YPbPr の場合には、RGB/YPbPr 入りに映像信号が入力された状態で、このコマンドを使用してください。	

7.5.32 @STN (入力タイミング名設定)

機能	入力タイミングデータ名を設定します。	
コマンド書式	@STN, <i>Timing, Data</i> <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@STN, <i>Timing, Data</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>Timing</i> : タイミングデータ番号 0 ~ 128 0 の場合は、現在のタイミングデータ <i>Data</i> : タイミング名 10 バイト固定	
実行例	送 @STN,1,XGA 60Hz <input type="checkbox"/> 受 @STN,1,XGA 60Hz <input type="checkbox"/>	コマンド送信。 正常終了。
関連項目	6.15.1.入力タイミング名変更(P.92) 7.5.33.@GTN (入力タイミング名取得)(P.117)	

7.5.33 @GTN (入力タイミング名取得)

機能	設定されている入力タイミングデータ名を取得します。(データ送信要求)	
コマンド書式	@GTN, <i>Timing</i> <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GTN, <i>Timing, Enable, Data</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>Timing</i> : タイミングデータ番号 0 ~ 128 0 の場合は、現在のタイミングデータ <i>Enable</i> : 有効/無効 0:無効 1:有効 <i>Data</i> : タイミング名 10 バイト固定	
実行例	送 @GTN,1 <input type="checkbox"/> 受 @GTN,1,0,XGA 60Hz <input type="checkbox"/>	コマンド送信。 [XGA 60Hz]を取得。
関連項目	6.15.1.入力タイミング名変更(P.92) 7.5.32.@STN (入力タイミング名設定)(P.116)	

7.5.34 @SED (EDID モード設定)

機能	デジタル RGB 映像入力コネクタに接続したソース機器に示す EDID データを設定します	
コマンド書式	@SED, <i>mode,Number</i> <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SED, <i>mode,Number</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>mode</i> : EDID モード(0 ~ 15)(※ 初期値 11) 0: EXTERNAL デジタル映像出力コネクタに接続された機器の EDID 1: SAVE デジタル映像出力コネクタに接続された機器の EDID 2: SVGA 800x600(4:3) 3: XGA 1024x768(4:3) 4: WXGA 1280x768(5:3) 5: WXGA 1280x800(16:10) 6: SXGA 1280x1024(5:4) 7: SXGA+ 1400x1050(4:3) 8: FWXGA 1360x768(16:9) 9: WXGA+ 1440x900(16:10) 10: WSXGA+ 1680x1050(16:10) 11: UXGA 1600x1200(4:3) 12: 1080p 1920x1080(16:9) 13: WUXGA 1920x1200(16:10) Reduced Blanking 14: WXGA+ 1366x 768(16:9) 15: WXGA++ 1600x 900(16:9) <i>Number</i> : SAVE 指定時の EDID 番号(0 ~ 9)	
実行例	送 @SED,2,1 <input type="checkbox"/> 受 @SED,2,1 <input type="checkbox"/>	EDID モード SVGA 設定。 正常終了。
関連項目	6.9.3.EDID モード (P. 55) 6.9.5.EDID 番号 (P. 57) 7.5.35.@GED (EDID モード取得) (P.118)	

7.5.35 @GED (EDID モード取得)

機能	設定されているデジタル RGB 映像入力コネクタに接続したソース機器に示す EDID データを取得します。(データ送信要求)	
コマンド書式	@GED <input type="button" value="↵"/>	
返り値書式	@GED, <i>mode</i> , <i>Number</i> <input type="button" value="↵"/>	
パラメータ	<p><i>mode</i> : EDID モード(0 ~ 15)(※ 初期値 11)</p> <p>0 : EXTERNAL デジタル映像出力コネクタに接続された機器の EDID</p> <p>1 : SAVE デジタル映像出力コネクタに接続された機器の EDID</p> <p>2 : SVGA 800x600(4:3)</p> <p>3 : XGA 1024x768(4:3)</p> <p>4 : WXGA 1280x768(5:3)</p> <p>5 : WXGA 1280x800(16:10)</p> <p>6 : SXGA 1280x1024(5:4)</p> <p>7 : SXGA+ 1400x1050(4:3)</p> <p>8 : FWXGA 1360x768(16:9)</p> <p>9 : WXGA+ 1440x900(16:10)</p> <p>10 : WSXGA+ 1680x1050(16:10)</p> <p>11 : UXGA 1600x1200(4:3)</p> <p>12 : 1080p 1920x1080(16:9)</p> <p>13 : WUXGA 1920x1200(16:10) Reduced Blanking</p> <p>14 : WXGA+ 1366x 768(16:9)</p> <p>15 : WXGA++ 1600x 900(16:9)</p> <p><i>Number</i> : SAVE 指定時の EDID 番号(0 ~ 9)</p>	
実行例	送 @GED <input type="button" value="↵"/>	コマンド送信。
	受 @GED,2,1 <input type="button" value="↵"/>	EDID モード SVGA。
関連項目	6.9.3.EDID モード (P. 55) 6.9.5.EDID 番号 (P. 57) 7.5.34.@SED (EDID モード設定) (P.117)	

7.5.36 @ASU (RGB/YPbPr 入力画像オートセットアップ実行)

機能	RGB/YPbPr 入力画像オートセットアップを実行します。	
コマンド書式	@ASU <input type="button" value="↵"/>	
返り値書式	@ASU <input type="button" value="↵"/>	
パラメータ	なし	
実行例	送 @ASU <input type="button" value="↵"/>	コマンド送信。
	受 @ASU <input type="button" value="↵"/>	コマンド返信。
関連項目	6.9.1. RGB/YPbPr 入力オートセットアップモード (P. 53)	
注意事項	※ RGB/YPbPr 入力に映像信号が入力された状態で、このコマンドを使用してください。	

7.5.37 @SAS (RGB/YPbPr 入力画像オートセットアップモード設定)

機能	RGB/YPbPr 入力画像オートセットアップモードを設定します。	
コマンド書式	@SAS, mode <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SAS, mode <input type="checkbox"/>	
パラメータ	mode : オートセットアップ起動モード(0 ~ 2)(※ 初期値 1) 0:オートセットアップを行いません。 1:入力される信号が初めて入力される解像度の場合にオートセットアップを行います。 2:キーによる起動でオートセットアップを行います。	
実行例	送 @SAS,0 <input type="checkbox"/> 受 @SAS,0 <input type="checkbox"/>	オートセットアップ起動 OFF 設定。 正常終了。
関連項目	6.9.1.RGB/YPbPr 入力オートセットアップモード(P.53) 7.5.38.@GAS (RGB/YPbPr 入力画像オートセットアップモード取得)(P.119)	

7.5.38 @GAS (RGB/YPbPr 入力画像オートセットアップモード取得)

機能	設定されている RGB/YPbPr 入力画像オートセットアップモードを取得します。(データ送信要求)	
コマンド書式	@GAS <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GAS, mode <input type="checkbox"/>	
パラメータ	mode : オートセットアップ起動モード(0 ~ 2)(※ 初期値 1) 0:オートセットアップを行いません。 1:入力される信号が初めて入力される解像度の場合にオートセットアップを行います。 2:キーによる起動でオートセットアップを行います。	
実行例	送 @GAS <input type="checkbox"/> 受 @GAS,2 <input type="checkbox"/>	コマンド送信。 オートセットアップ手動起動設定。
関連項目	6.9.1.RGB/YPbPr 入力オートセットアップモード(P.53) 7.5.37.@SAS (RGB/YPbPr 入力画像オートセットアップモード設定)(P.119)	

7.5.39 @SAI (アナログ入力端子 信号種別設定)

機能	アナログ入力端子から入力される信号の種別を設定します。	
コマンド書式	@SAI, mode <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SAI, mode <input type="checkbox"/>	
パラメータ	mode : 入力種別モード(0 ~ 2)(※ 初期値 0) 0:RGB/YPbPr またはビデオ信号の判別を自動で行います。 1:入力される信号を RGB/YPbPr に固定します。 2:入力される信号をアナログビデオ信号に固定します。	
実行例	送 @SAI,0 <input type="checkbox"/> 受 @SAI,0 <input type="checkbox"/>	RGB/YPbPr またはビデオ信号の判別を自動設定。 正常終了。
関連項目	6.9.2.アナログ入力信号種別モード(P.54) 7.5.40.@GAI (アナログ入力端子 信号種別取得) (P. 120)	

7.5.40 @GAI (アナログ入力端子 信号種別取得)

機能	設定されているアナログ入力端子の入力信号種別を取得します。(データ送信要求)	
コマンド書式	@GAI <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GAI, mode <input type="checkbox"/>	
パラメータ	mode : 入力種別モード(0 ~ 2)(※ 初期値 0) 0:RGB/YPbPr またはビデオ信号の判別を自動で行います。 1:入力される信号を RGB/YPbPr に固定します。 2:入力される信号をアナログビデオ信号に固定します。	
実行例	送 @GAI <input type="checkbox"/> 受 @GAI,2 <input type="checkbox"/>	コマンド送信。 アナログビデオ設定。
関連項目	6.9.2.アナログ入力信号種別モード(P.54) 7.5.39.@SAI (アナログ入力端子 信号種別設定) (P. 119)	

7.5.41 @RME (EDID データセーブ)

機能	デジタル映像出力コネクタに接続された機器の EDID のデータを保存します。	
コマンド書式	@RME, Number <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@RME, Number <input type="checkbox"/>	
パラメータ	Number : セーブ先メモリ番号(00 ~ 09)	
実行例	送 @RME,1 <input type="checkbox"/> 受 @RME,1 <input type="checkbox"/>	EDID データをメモリ 1 に上書き登録。 正常終了。
関連項目	6.9.4.EDID セーブ(P. 56)	

7.5.42 @SID (入力映像信号 OFF の自動検出設定)

機能	入力映像信号 OFF の自動検出の ON/OFF を設定します。	
コマンド書式	@SID, mode <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SID, mode <input type="checkbox"/>	
パラメータ	mode : 自動検出設定(0 ~ 1)(※ 初期値 1) 0 = OFF、1 = ON	
実行例	送 @SID,1 <input type="checkbox"/> 受 @SID,1 <input type="checkbox"/>	入力映像信号 OFF の自動検出を ON に設定する。 正常終了。
関連項目	6.13.8.入力映像信号 OFF の自動検出(P.84) 7.5.43.@GID (入力映像信号 OFF の自動検出取得)(P.121)	

7.5.43 @GID (入力映像信号 OFF の自動検出取得)

機能	設定されている入力映像信号 OFF の自動検出の ON/OFF を取得します。(データ送信要求)	
コマンド書式	@GID <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GID, mode <input type="checkbox"/>	
パラメータ	mode : 自動検出設定(0 ~ 1)(※ 初期値 1) 0 = OFF、1 = ON	
実行例	送 @GID <input type="checkbox"/> 受 @GID,0 <input type="checkbox"/>	コマンド送信。 入力映像信号 OFF の自動検出 OFF。
関連項目	6.13.8.入力映像信号 OFF の自動検出(P.84) 7.5.42.@SID (入力映像信号 OFF の自動検出設定)(P.120)	

7.5.44 @SDT (デジタル信号の無入力監視設定)

機能	デジタル信号無入力時の監視時間を設定します。	
コマンド書式	@SDT, time <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SDT, time <input type="checkbox"/>	
パラメータ	time: 無入力監視時間(秒) 1000 = OFF、2000 ミリ秒(2 秒)~ 15000 ミリ秒(15 秒) ※初期値 10000 ミリ秒(10 秒) 1000 ミリ秒単位での設定となります。端数は切り捨てられます。ただし 1000 以下は 1000 ミリ秒に丸められます。	
実行例	送 @SDT,1000 <input type="checkbox"/> 受 @SDT,1000 <input type="checkbox"/>	デジタル信号無入力時の監視を OFF に設定する。 正常終了。
関連項目	6.9.6.デジタル入力信号の無入力監視設定(P.58) 7.5.45.@GDT (デジタル信号の無入力監視設定) (P.121)	

7.5.45 @GDT (デジタル信号の無入力監視設定)

機能	設定されているデジタル信号無入力時の監視時間を取得します。(データ送信要求)	
コマンド書式	@GDT <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GDT, time <input type="checkbox"/>	
パラメータ	time: 無入力監視時間(ミリ秒) 1000 = OFF、2000 ミリ~ 15000 ミリ秒 / 1000 ミリ秒単位 ※初期値 10000 ミリ秒)	
実行例	送 @GDT <input type="checkbox"/> 受 @GDT,10000 <input type="checkbox"/>	コマンド送信。 デジタル信号無入力時の監視時間 10 秒。
関連項目	6.9.6.デジタル入力信号の無入力監視設定(P.58) 7.5.44.@SDT (デジタル信号の無入力監視設定) (P.121)	

7.5.46 @SDD (DDC 電源の監視設定)

機能	DDC 電源監視の ON/OFF を設定します。	
コマンド書式	@SDD, mode <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SDD, mode <input type="checkbox"/>	
パラメータ	mode : DDC 電源監視設定(0 ~ 1)(※ 初期値 1) 0 = OFF、1 = ON	
実行例	送 @SDD,1 <input type="checkbox"/> 受 @SDD,1 <input type="checkbox"/>	DDC 電源監視を ON に設定する。 正常終了。
関連項目	6.9.7.DDC 電源の監視設定(P.59) 7.5.47.@GDD (DDC 電源の監視設定取得) (P.122)	

7.5.47 @GDD (DDC 電源の監視設定取得)

機能	設定されている DDC 電源監視の ON/OFF を取得します。(データ送信要求)	
コマンド書式	@GDD <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GDD, mode <input type="checkbox"/>	
パラメータ	mode : DDC 電源監視設定(0 ~ 1)(※ 初期値 1) 0 = OFF、1 = ON	
実行例	送 @GDD <input type="checkbox"/> 受 @GDD,0 <input type="checkbox"/>	コマンド送信。 DDC 電源監視 OFF。
関連項目	6.9.7.DDC 電源の監視設定(P.59) 7.5.46.@SDD (DDC 電源の監視設定) (P.122)	

7.5.48 @SAC (無入力時のチャンネル切換設定)

機能	無入力時のチャンネル切換を設定します。	
コマンド書式	@SAC, mode <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SAC, mode <input type="checkbox"/>	
パラメータ	mode : 切換モード(0 ~ 6)(※ 初期値 0) 0 : OFF(切換を行いません。) 1 : CH1→CH2→CH3 2 : CH1→CH3→CH2 3 : CH2→CH3→CH1 4 : CH2→CH1→CH3 5 : CH3→CH1→CH2 6 : CH3→CH2→CH1	
実行例	送 @SAC,1 <input type="checkbox"/> 受 @SAC,1 <input type="checkbox"/>	切換の優先順位を CH1→CH2→CH3 に設定する。 正常終了。
関連項目	6.9.8.無入力時のチャンネル切換設定(P.60) 7.5.49.@GAC (無入力時のチャンネル切換設定取得) (P.123)	

7.5.49 @GAC (無入力時のチャンネル切換設定取得)

機能	設定されている無入力時のチャンネル切換を取得します。(データ送信要求)	
コマンド書式	@GAC <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GAC, mode <input type="checkbox"/>	
パラメータ	mode : 切換モード(0 ~ 6)(※ 初期値 0) 0 : OFF(切換を行いません。) 1 : CH1→CH2→CH3 2 : CH1→CH3→CH2 3 : CH2→CH3→CH1 4 : CH2→CH1→CH3 5 : CH3→CH1→CH2 6 : CH3→CH2→CH1	
実行例	送 @GAC <input type="checkbox"/> 受 @GAC,0 <input type="checkbox"/>	コマンド送信。 チャンネル切換 OFF。
関連項目	6.9.8.無入力時のチャンネル切換設定(P.60) 7.5.48.@SAC (無入力時のチャンネル切換設定) (P.122)	

7.5.50 @SHE (HDCP 入力の許可/禁止設定)

機能	HDCP 入力の許可/禁止を設定します。	
コマンド書式	@SHE, mode <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SHE, mode <input type="checkbox"/>	
パラメータ	mode : HDCP 許可/禁止モード(0 ~ 1)(※ 初期値 0) 0 : OFF(禁止) 1 : ON(許可)	
実行例	送 @SHE,1 <input type="checkbox"/> 受 @SHE,1 <input type="checkbox"/>	HDCP 入力の許可に設定する。 正常終了。
関連項目	6.9.9.HDCP 入力の許可/禁止設定(P.61) 7.5.51.@GHE (HDCP 入力の許可/禁止設定取得)(P.123)	

7.5.51 @GHE (HDCP 入力の許可/禁止設定取得)

機能	設定されている HDCP 入力の許可/禁止設定を取得します。(データ送信要求)	
コマンド書式	@GHE <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GHE, mode <input type="checkbox"/>	
パラメータ	mode : HDCP 許可/禁止モード(0 ~ 1)(※ 初期値 0) 0 : OFF(禁止) 1 : ON(許可)	
実行例	送 @GHE <input type="checkbox"/> 受 @GHE,0 <input type="checkbox"/>	コマンド送信。 HDCP 入力の禁止。
関連項目	6.9.9.HDCP 入力の許可/禁止設定(P.61) 7.5.50.@SHE (HDCP 入力の許可/禁止設定)(P.123)	

7.5.52 @SOT (出力映像信号設定)

機能	出力映像信号を設定します。	
コマンド書式	@SOT, mode <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SOT, mode <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>mode</i> : 出力映像信号(0 ~ 20)(※ 初期値 2) 0 : VGA @60 640x480(4:3) 1 : SVGA @60 800x600(4:3) 2 : XGA @60 1024x768(4:3) 3 : WXGA @60 1280x768(5:3) 4 : QVGA @60 1280x960(4:3) 5 : SXGA @60 1280x1024(5:4) 6 : SXGA+ @60 1400x1050(4:3) 7 : FWXGA @60 1360x768(16:9) 8 : WXGA+ @60 1440x900(16:10) 9 : WSXGA+ @60 1680x1050(16:10) 10 : UXGA @60 1600x1200(4:3) 11 : WUXGA(Reduced Blanking) @60 1920x1200(16:10) 12 : 480i @59.94 720x480(4:3) 13 : 480p @59.94 720x480(4:3) 14 : 720p @59.94 1280x720(16:9) 15 : 1080i @59.94 1920x1080(16:9) 16 : 1080p @59.94 1920x1080(16:9) 17 : XGA(当社調整用) @60 1024x768(4:3) 18 : WXGA @60 1280x800(16:10) 19 : WXGA+ @60 1366x768(16:9) 20 : WXGA++ @60 1600x900(16:9)	
実行例	送 @SOT,2 <input type="checkbox"/> 受 @SOT,2 <input type="checkbox"/>	XGA 60Hz 1024x768(4:3)出力設定。 正常終了。
関連項目	6.5.RGB/YPbPr コンバート出力画像調整(P.23) 7.5.53.@GOT (出力映像信号取得)(P.125)	

7.5.53 @GOT (出力映像信号取得)

機能	設定されている出力映像信号を取得します。(データ送信要求)	
コマンド書式	@GOT <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GOT, mode <input type="checkbox"/>	
パラメータ	mode : 出力映像信号(0 ~ 20)(※ 初期値 2)	
	0 : VGA	@60 640x480(4:3)
	1 : SVGA	@60 800x600(4:3)
	2 : XGA	@60 1024x768(4:3)
	3 : WXGA	@60 1280x768(5:3)
	4 : QVGA	@60 1280x960(4:3)
	5 : SXGA	@60 1280x1024(5:4)
	6 : SXGA+	@60 1400x1050(4:3)
	7 : FWXGA	@60 1360x768(16:9)
	8 : WXGA+	@60 1440x900(16:10)
	9 : WSXGA+	@60 1680x1050(16:10)
	10 : UXGA	@60 1600x1200(4:3)
	11 : WUXGA(Reduced Blanking)	@60 1920x1200(16:10)
	12 : 480i	@59.94 720x480(4:3)
	13 : 480p	@59.94 720x480(4:3)
	14 : 720p	@59.94 1280x720(16:9)
	15 : 1080i	@59.94 1920x1080(16:9)
	16 : 1080p	@59.94 1920x1080(16:9)
	17 : XGA(当社調整用)	@60 1024x768(4:3)
	18 : WXGA	@60 1280x800(16:10)
	19 : WXGA+	@60 1366x768(16:9)
	20 : WXGA++	@60 1600x900(16:9)
実行例	送 @GOT <input type="checkbox"/> 受 @GOT,2 <input type="checkbox"/>	コマンド送信。 XGA 60Hz 1024x768(4:3)出力。
関連項目	6.5.RGB/YPbPr コンバート出力画像調整(P.23) 7.5.52.@SOT (出力映像信号設定)(P.124)	

7.5.54 @SUM (出力表示機器アスペクト比設定)

機能	出力表示機器アスペクト比を設定します。	
コマンド書式	@SUM, <i>dummy</i> , <i>aspect</i> <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SUM, <i>dummy</i> , <i>aspect</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>dummy</i> : 予約データ。 <u>1</u> を指定してください。 <i>aspect</i> : 出力画像アスペクト比(0 ~ 5)(※ 初期値 0) 0 = THROUGH 1 = 4:3 2 = 5:3 3 = 5:4 4 = 16:9 5 = 16:10	
実行例	送 @SUM,1,4 <input type="checkbox"/> 受 @SUM,1,4 <input type="checkbox"/>	16:9 の表示機器を接続する。 正常終了。
関連項目	6.5.6.出力表示機器アスペクト(P.28) 7.5.55.@GUM (出力表示機器アスペクト比取得)(P.126)	

7.5.55 @GUM (出力表示機器アスペクト比取得)

機能	設定されている出力表示機器アスペクト比を取得します。(データ送信要求)	
コマンド書式	@GUM, <i>dummy</i> <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GUM, <i>dummy</i> , <i>aspect</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>dummy</i> : 予約データ。 <u>1</u> を指定してください。 <i>aspect</i> : 出力画像アスペクト比(0 ~ 5)(※ 初期値 0) 0 = THROUGH 1 = 4:3 2 = 5:3 3 = 5:4 4 = 16:9 5 = 16:10	
実行例	送 @GUM,1 <input type="checkbox"/> 受 @GUM,1,0 <input type="checkbox"/>	コマンド送信。 アスペクト比はスルー出力。
関連項目	6.5.6.出力表示機器アスペクト(P.28) 7.5.54.@SUM (出力表示機器アスペクト比設定)(P.126)	

7.5.56 @SAR (出力アスペクト比復元処理設定)

機能	出力画像アスペクト比復元処理を設定します。	
コマンド書式	@SAR, <i>source</i> , <i>mode</i> <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SAR, <i>source</i> , <i>mode</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>source</i> : 入力ソース 0 = VIDEO、 1 = RGB/YPbPr <i>mode</i> : 出力アスペクト比復元処理(0 ~ 1)(※ 初期値 0) 0 = レターボックス/ピラーボックス 1 = サイドカット/トップボトムカット	
実行例	送 @SAR,0,0 <input type="checkbox"/>	RGB/YPbPr 出力アスペクト比復元処理をレターボックス/ピラーボックス設定。
	受 @SAR,0,0 <input type="checkbox"/>	正常終了。
関連項目	6.7.2.アナログコンポジットアスペクト比復元(P.34) 6.8.10.RGB/YPbPr 出力アスペクト比復元(P.49) 7.5.57.@GAR (出力アスペクト比復元処理取得)(P.127)	

7.5.57 @GAR (出力アスペクト比復元処理取得)

機能	設定されている出力画像アスペクト比復元処理を取得します。(データ送信要求)	
コマンド書式	@GAR, <i>source</i> <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GAR, <i>source</i> , <i>mode</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>source</i> : 入力ソース 0 = VIDEO、 1 = RGB/YPbPr <i>mode</i> : 出力アスペクト比復元処理(0 ~ 1)(※ 初期値 0) 0 = レターボックス/ピラーボックス 1 = サイドカット/トップボトムカット	
実行例	送 @GAR,1 <input type="checkbox"/>	コマンド送信。
	受 @GAR,1,0 <input type="checkbox"/>	RGB/YPbPr 出力アスペクト比復元処理設定値はレターボックス/ピラーボックス。
関連項目	6.7.2.アナログコンポジットアスペクト比復元(P.34) 6.8.10.RGB/YPbPr 出力アスペクト比復元(P.49) 7.5.56.@SAR (出力アスペクト比復元処理設定)(P.127)	

7.5.58 @SOP (出力画像出力位置調整値設定)

機能	出力画像の出力位置調整値を設定します。		
コマンド書式	@SOP, <i>h_posi</i> , <i>v_posi</i> <input type="checkbox"/>		
返り値書式	@SOP, <i>h_posi</i> , <i>v_posi</i> <input type="checkbox"/>		
パラメータ	<p><i>h_posi</i> : 水平方向出力位置調整値(-99ドット ~ +99ドット)(※ 初期値 0) +は省略可能。 例)+24 を指定する場合、+24 および 24 どちらでも可。 設定できる調整範囲は入力解像度により変化し、範囲外の場合は、範囲内に修正されます。</p> <p><i>v_posi</i> : 垂直方向出力位置調整値(-99ライン ~ +99ライン)(※ 初期値 0) +は省略可能。 例)+24 を指定する場合、+24 および 24 どちらでも可。 ※ 調整可能範囲は RGB コンバート出力信号により変化します。</p>		
実行例	送	@SOP,10,10 <input type="checkbox"/>	水平方向調整値 10、垂直方向調整値 10 設定。
	受	@SOP,10,10 <input type="checkbox"/>	正常終了。
	送	@SOP,0,0 <input type="checkbox"/>	水平方向調整値 0、垂直方向調整値 0 設定。
	受	@SOP,0,0 <input type="checkbox"/>	正常終了。
関連項目	6.5.2.水平方向出力位置(P.24) 6.5.4.垂直方向出力位置(P.26) 7.5.59.@GOP (出力画像出力位置調整値取得)(P.128)		

7.5.59 @GOP (出力画像出力位置調整値取得)

機能	設定されている出力画像の出力位置調整値を取得します。(データ送信要求)		
コマンド書式	@GOP <input type="checkbox"/>		
返り値書式	@GOP, <i>h_posi</i> , <i>v_posi</i> <input type="checkbox"/>		
パラメータ	<p><i>h_posi</i> : 水平方向出力位置調整値(-99ドット ~ +99ドット)(※ 初期値 0) <i>v_posi</i> : 垂直方向出力位置調整値(-99ライン ~ +99ライン)(※ 初期値 0)</p>		
実行例	送	@GOP <input type="checkbox"/>	コマンド送信。
	受	@GOP,+0,+0 <input type="checkbox"/>	水平方向調整値 0、垂直方向調整値 0。
関連項目	6.5.2.水平方向出力位置(P.24) 6.5.4.垂直方向出力位置(P.26) 7.5.58.@SOP (出力画像出力位置調整値設定)(P.128)		

7.5.60 @SOS (出力画像サイズ調整値設定)

機能	出力画像のサイズ調整値を設定します。		
コマンド書式	@SOS, <i>h_size</i> , <i>v_size</i> <input type="checkbox"/>		
返り値書式	@SOS, <i>h_size</i> , <i>v_size</i> <input type="checkbox"/>		
パラメータ	<p><i>h_size</i> : H サイズ調整値(-99 ドット ~ +99 ドット)(※ 初期値 0) +は省略可能。 例)+24 を指定する場合、+24 および 24 どちらでも可。 設定できる調整範囲は入力解像度により変化し、範囲外の場合は、範囲内に修正されます。</p> <p><i>v_size</i> : V サイズ調整値(-99 ライン ~ +99 ライン)(※ 初期値 0) +は省略可能。 例)+24 を指定する場合、+24 および 24 どちらでも可。</p>		
実行例	送	@SOS,10,10 <input type="checkbox"/>	H サイズ調整値 10 ドット、V サイズ調整値 10 設定。
	受	@SOS,10,10 <input type="checkbox"/>	正常終了。
	送	@SOS,0,0 <input type="checkbox"/>	H サイズ調整値 0、V サイズ調整値 0 設定。
	受	@SOS,0,0 <input type="checkbox"/>	正常終了。
関連項目	6.5.3.水平方向出力サイズ(P.25) 6.5.5.垂直方向出力サイズ(P.27) 7.5.61.@GOS (出力画像サイズ調整値取得)(P.129)		

7.5.61 @GOS (出力画像サイズ調整値取得)

機能	設定されている出力画像のサイズ調整値を取得します。(データ送信要求)		
コマンド書式	@GOS <input type="checkbox"/>		
返り値書式	@GOS, <i>h_size</i> , <i>v_size</i> <input type="checkbox"/>		
パラメータ	<p><i>h_size</i> : H サイズ調整値(-99 ドット ~ +99 ドット)(※ 初期値 0) <i>v_size</i> : V サイズ調整値(-99 ライン ~ +99 ライン)(※ 初期値 0)</p>		
実行例	送	@GOS <input type="checkbox"/>	コマンド送信。
	受	@GOS,+0,+0 <input type="checkbox"/>	H サイズ調整値 0、V サイズ調整値 0。
関連項目	6.5.3.水平方向出力サイズ(P.25) 6.5.5.垂直方向出力サイズ(P.27) 7.5.61.@GOS (出力画像サイズ調整値取得)(P.129)		

7.5.62 @SOC (出力カラー変換モード設定)

機能	出力カラー変換モードを設定します。		
コマンド書式	@SOC, mode1, mode2 <input type="checkbox"/>		
返り値書式	@SOC, mode1, mode2 <input type="checkbox"/>		
パラメータ	<i>mode1</i> : アナログ出力カラー変換モード(0 ~ 1) 0:RGB カラーモード 1:YPbPr カラーモード <i>mode2</i> : デジタル出力カラー変換モード(0 ~ 4) 0:RGB カラーモード(HDMI) 1:YPbPr(444)カラーモード 2:AUTO 3:YPbPr(422)カラーモード 4:RGB カラーモード(DVI)		
実行例	送	@SOC,0,2 <input type="checkbox"/>	アナログ出力 RGB カラーモード設定、デジタル出力 AUTO 設定。
	受	@SOC,0,2 <input type="checkbox"/>	正常終了。
	送	@SOC,0 <input type="checkbox"/>	RGB カラーモード設定。
	受	@SOC,0 <input type="checkbox"/>	正常終了。
関連項目	6.5.7.出力カラー変換モード(P.29) 7.5.63.@GOC (出力カラー変換モード取得)(P.130)		
注意事項	※ 出力機器の設定に合わせて設定してください。 ※ デジタル出力カラー変換モードパラメーターは省略可能です。省略時はアナログ設定と同じパラメータがセットされます。		

7.5.63 @GOC (出力カラー変換モード取得)

機能	設定されている出力カラー変換モードを取得します。(データ送信要求)		
コマンド書式	@GOC <input type="checkbox"/>		
返り値書式	@GOC, mode1, mode2 <input type="checkbox"/>		
パラメータ	<i>mode1</i> : アナログ出力カラー変換モード(0 ~ 1) 0:RGB カラーモード 1:YPbPr カラーモード <i>mode2</i> : デジタル出力カラー変換モード(0 ~ 4) 0:RGB カラーモード(HDMI) 1:YPbPr(444)カラーモード 2:AUTO 3:YPbPr(422)カラーモード 4:RGB カラーモード(DVI)		
実行例	送	@GOC <input type="checkbox"/>	コマンド送信。
	受	@GOC,0,2 <input type="checkbox"/>	アナログ出力 RGB カラーモード、デジタル出力 AUTO。
関連項目	6.5.7.出力カラー変換モード(P.29) 7.5.62.@SOC (出力カラー変換モード設定)(P.130)		

7.5.64 @SFL (入力フィルタ設定)

機能	入力フィルタを設定します。		
コマンド書式	@SFL, source, filter_in, dummy 		
返り値書式	@SFL, source, filter_in, dummy 		
パラメータ	<p>source : 入力ソース 0 = アナログコンポジット、 1 = RGB/YPbPr</p> <p>filter_in : 入力フィルタ(-5 ~ +15) (※ 初期値 0) +は省略可能。 例)+4 を指定する場合、+4 および 4 どちらでも可。</p> <p>dummy : 予約データ。 0 を指定してください。</p>		
実行例	送	@SFL,0,10,0 	アナログコンポジット入力フィルタ-10 設定。
	受	@SFL,0,10,0 	正常終了。
	送	@SFL,0,0,0 	アナログコンポジット入力フィルタ-0 設定。
	受	@SFL,0,0,0 	正常終了。
関連項目	6.7.9.アナログコンポジット入力フィルタ(P.39) 6.8.14.RGB/YPbPr 入力フィルタ(P.52) 7.5.65.@GFL (入力フィルタ取得)(P.131)		
注意事項	※入力ソースが RGB/YPbPr の場合には、RGB/YPbPr 入力に映像信号が入力された状態で、このコマンドを使用してください。		

7.5.65 @GFL (入力フィルタ取得)

機能	設定されている入力フィルタを取得します。(データ送信要求)		
コマンド書式	@GFL, source 		
返り値書式	@GFL, source, filter_in, dummy 		
パラメータ	<p>source : 入力ソース 0 = アナログコンポジット、 1 = RGB/YPbPr</p> <p>filter_in : 入力フィルタ(-5 ~ +15) (※ 初期値 0)</p> <p>dummy : 予約データ(0)</p>		
実行例	送	@GFL,1 	コマンド送信。
	受	@GFL,1,10,0 	RGB/YPbPr 入力フィルタ-10。
関連項目	6.7.9.アナログコンポジット入力フィルタ(P.39) 6.8.14.RGB/YPbPr 入力フィルタ(P.52) 7.5.64.@SFL (入力フィルタ設定)(P.131)		
注意事項	※入力ソースが RGB/YPbPr の場合には、RGB/YPbPr 入力に映像信号が入力された状態で、このコマンドを使用してください。		

7.5.66 @STP (テストパターン表示設定)

機能	テストパターンを表示します。		
コマンド書式	@STP, <i>pattern</i> <input type="checkbox"/>		
返り値書式	@STP, <i>pattern</i> <input type="checkbox"/>		
パラメータ	<i>pattern</i> : テストパターン(0 ~ 9)(※ 初期値 0) 0 = テストパターン OFF、1 = 1ドットおき縦縞、2 = クロスハッチ、3 = 白ラスター、 4 = 赤ラスター、5 = 緑ラスター、6 = 青ラスター、7 = カラーバー、 8 = 16 ステップグレースケール、9 = 256 ステップグレースケール		
実行例	送	@STP,1 <input type="checkbox"/>	1ドットおき縦縞表示。
	受	@STP,1 <input type="checkbox"/>	正常終了。
	送	@STP,0 <input type="checkbox"/>	テストパターン出力なし。
	受	@STP,0 <input type="checkbox"/>	正常終了。
関連項目	6.5.8.出力テストパターン(P.30) 7.5.67.@GTP (テストパターン表示取得)(P.132)		

7.5.67 @GTP (テストパターン表示取得)

機能	設定されているテストパターン番号を取得します。(データ送信要求)		
コマンド書式	@GTP <input type="checkbox"/>		
返り値書式	@GTP, <i>pattern</i> <input type="checkbox"/>		
パラメータ	<i>pattern</i> : テストパターン(0 ~ 9)(※ 初期値 0) 0 = テストパターン OFF、1 = 1ドットおき縦縞、2 = クロスハッチ、3 = 白ラスター、 4 = 赤ラスター、5 = 緑ラスター、6 = 青ラスター、7 = カラーバー、 8 = 16 ステップグレースケール、9 = 256 ステップグレースケール		
実行例	送	@GTP <input type="checkbox"/>	コマンド送信。
	受	@GTP,2 <input type="checkbox"/>	テストパターンクロスハッチ表示中。
関連項目	6.5.8.出力テストパターン(P.30) 7.5.66.@STP (テストパターン表示設定)(P.132)		

7.5.68 @SBR (ブライトネス調整値設定)

機能	ブライトネスを設定します。	
コマンド書式	@SBR, source, bright <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SBR, source, bright <input type="checkbox"/>	
パラメータ	source : 入力ソース 0 = アナログコンポジット、 1 = RGB/YPbPr bright : ブライトネス(-20 ~ +20)(※ 初期値 0) +は省略可能。 例)+4 を指定する場合、+4 および 4 どちらでも可。	
実行例	送 @SBR,1,10 <input type="checkbox"/> 受 @SBR,1,10 <input type="checkbox"/>	RGB/YPbPr のブライトネスを 10 設定。 正常終了。
関連項目	6.7.7.アナログコンポジット入力ブライトネス(P.38) 6.8.12.RGB/YPbPr ブライトネス(P.51) 7.5.69.@GBR (ブライトネス調整値取得)(P.133)	
注意事項	※入力ソースが RGB/YPbPr の場合には、RGB/YPbPr 入力に映像信号が入力された状態で、このコマンドを使用してください。	

7.5.69 @GBR (ブライトネス調整値取得)

機能	設定されているブライトネスを取得します。(データ送信要求)	
コマンド書式	@GBR, source <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GBR, source, bright <input type="checkbox"/>	
パラメータ	source : 入力ソース 0 = アナログコンポジット、 1 = RGB/YPbPr bright : ブライトネス(-20 ~ +20)(※ 初期値 0)	
実行例	送 @GBR,0 <input type="checkbox"/> 受 @GBR,0,+2 <input type="checkbox"/>	アナログコンポジットブライトネス調整値要求。 アナログコンポジットブライトネス調整値 2 取得。
関連項目	6.7.7.アナログコンポジット入力ブライトネス(P.38) 6.8.12.RGB/YPbPr ブライトネス(P.51) 7.5.68.@SBR (ブライトネス調整値設定)(P.133)	
注意事項	※入力ソースが RGB/YPbPr の場合には、RGB/YPbPr 入力に映像信号が入力された状態で、このコマンドを使用してください。	

7.5.70 @SCO (コントラスト調整値設定)

機能	コントラストを設定します。	
コマンド書式	@SCO, source, red, green, blue <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SCO, source, red, green, blue <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<p>source : 入力ソース 0 = アナログコンポジット、 1 = RGB/YPbPr</p> <p>red : 赤コントラスト調整値(-20 ~ +20)(※ 初期値 0) +は省略可能。 例)+4 を指定する場合、+4 および 4 どちらでも可。</p> <p>green : 緑コントラスト調整値(-20 ~ +20)(※ 初期値 0) +は省略可能。 例)+4 を指定する場合、+4 および 4 どちらでも可。</p> <p>blue : 青コントラスト調整値(-20 ~ +20)(※ 初期値 0) +は省略可能。 例)+4 を指定する場合、+4 および 4 どちらでも可。</p>	
実行例	送 @SCO,1,10,10,10 <input type="checkbox"/> 受 @SCO,1,10,10,10 <input type="checkbox"/>	RGB/YPbPr 入力のコントラストを各色 10 設定。 正常終了。
関連項目	6.7.6.アナログコンポジット入力コントラスト(P.37) 6.8.11.RGB/YPbPr コントラスト(P.50) 7.5.71.@GCO (コントラスト調整値取得)(P.134)	
注意事項	※入力ソースが RGB/YPbPr の場合には、RGB/YPbPr 入力に映像信号が入力された状態で、このコマンドを使用してください。	

7.5.71 @GCO (コントラスト調整値取得)

機能	設定されているコントラストを取得します。(データ送信要求)	
コマンド書式	@GCO, source <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GCO, source, red, green, blue <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<p>source : 入力ソース 0 = アナログコンポジット、 1 = RGB/YPbPr</p> <p>red : 赤コントラスト調整値(-20 ~ +20)(※ 初期値 0)</p> <p>green : 緑コントラスト調整値(-20 ~ +20)(※ 初期値 0)</p> <p>blue : 青コントラスト調整値(-20 ~ +20)(※ 初期値 0)</p>	
実行例	送 @GCO,0 <input type="checkbox"/> 受 @GCO,0,+2,+2,+2 <input type="checkbox"/>	アナログコンポジットコントラスト調整値要求。 アナログコンポジットコントラスト調整値各色 2 取得。
関連項目	6.7.6.アナログコンポジット入力コントラスト(P.37) 6.8.11.RGB/YPbPr コントラスト(P.50) 7.5.70.@SCO (コントラスト調整値設定)(P.134)	
注意事項	※入力ソースが RGB/YPbPr の場合には、RGB/YPbPr 入力に映像信号が入力された状態で、このコマンドを使用してください。	

7.5.72 @SST (サチュレーション調整値設定)

機能	サチュレーションを設定します。	
コマンド書式	@SST, saturation <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SST, saturation <input type="checkbox"/>	
パラメータ	saturation : サチュレーション調整値(-10 ~ +10) (※ 初期値 0) +は省略可能。 例)+4 を指定する場合、+4 および 4 どちらでも可。	
実行例	送 @SST,5 <input type="checkbox"/> 受 @SST,5 <input type="checkbox"/>	サチュレーション調整値 5 設定。 正常終了。
関連項目	6.7.4.アナログコンポジット入力サチュレーション(彩度)(P.36) 7.5.73.@GST (サチュレーション調整値取得)(P.135)	
注意事項	※ サチュレーションは、アナログコンポジット入力画像にのみ有効です。	

7.5.73 @GST (サチュレーション調整値取得)

機能	設定されているサチュレーションを取得します。(データ送信要求)	
コマンド書式	@GST <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GST, saturation <input type="checkbox"/>	
パラメータ	saturation : サチュレーション調整値(-10 ~ +10) (※ 初期値 0)	
実行例	送 @GST <input type="checkbox"/> 受 @GST,+0 <input type="checkbox"/>	サチュレーション調整値要求。 サチュレーション調整値取得。
関連項目	6.7.4.アナログコンポジット入力サチュレーション(彩度)(P.36) 7.5.72.@SST (サチュレーション調整値設定)(P.135)	
注意事項	※ サチュレーション、はアナログコンポジット入力画像にのみ有効です。	

7.5.74 @SGM (ガンマ補正值設定)

機能	ガンマ補正值を設定します。	
コマンド書式	@SGM, source, gamma <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SGM, source, gamma <input type="checkbox"/>	
パラメータ	source : 入力ソース 0 = アナログコンポジット、 1 = RGB/YPbPr gamma : ガンマ補正值(1 ~ 30) (※ 初期値 10) 1 = 0.1 ~ 30 = 3.0	
実行例	送 @SGM,1,22 <input type="checkbox"/> 受 @SGM,1,22 <input type="checkbox"/>	RGB/YPbPr 入力のガンマ補正值を 2.2 設定。 正常終了。
関連項目	6.7.8.アナログコンポジット入力ガンマ(P.38) 6.8.13.RGB/YPbPr ガンマ(P.51) 7.5.75.@GGM (ガンマ補正值取得)(P.136)	
注意事項	※入力ソースが RGB/YPbPr の場合には、RGB/YPbPr 入力に映像信号が入力された状態で、このコマンドを使用してください。	

7.5.75 @GGM (ガンマ補正值取得)

機能	設定されているガンマ補正值を取得します。(データ送信要求)	
コマンド書式	@GGM, <i>source</i> <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GGM, <i>source</i> , <i>gamma</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>source</i> : 入力ソース 0 = アナログコンポジット、1 = RGB/YPbPr <i>gamma</i> : ガンマ補正值(1 ~ 30) ※ 初期値 10) 1 = 0.1 ~ 30 = 3.0	
実行例	送 @GGM,0 <input type="checkbox"/> 受 @GGM,0,+22 <input type="checkbox"/>	アナログコンポジットコントラスト調整値要求。 アナログコンポジットコントラスト調整値各色 2.2 取得。
関連項目	6.7.8.アナログコンポジット入力ガンマ(P.38) 6.8.13.RGB/YPbPr ガンマ(P.51) 7.5.74.@SGM (ガンマ補正值設定)(P.135)	
注意事項	※入力ソースが RGB/YPbPr の場合には、RGB/YPbPr 入力に映像信号が入力された状態で、このコマンドを使用してください。	

7.5.76 @SHU (HUE 調整値設定)

機能	HUE を設定します。	
コマンド書式	@SHU, <i>hue</i> <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SHU, <i>hue</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>hue</i> : HUE 調整値(0 ~ 359) (※ 初期値 0)	
実行例	送 @SHU,5 <input type="checkbox"/> 受 @SHU,5 <input type="checkbox"/>	HUE 調整値 5 設定。 正常終了。
関連項目	6.7.5.アナログコンポジット入力色相(HUE)(P.36) 7.5.77.@GHU (HUE 調整値取得)(P.136)	
注意事項	※ HUE は、アナログコンポジット入力画像にのみ有効です。	

7.5.77 @GHU (HUE 調整値取得)

機能	設定されている HUE を取得します。(データ送信要求)	
コマンド書式	@GHU <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GHU, <i>hue</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>hue</i> : HUE 調整値(0 ~ 359) (※ 初期値 0)	
実行例	送 @GHU <input type="checkbox"/> 受 @GHU,0 <input type="checkbox"/>	HUE 調整値要求。 HUE 調整値取得。
関連項目	6.7.5.アナログコンポジット入力色相(HUE)(P.36) 7.5.76.@SHU (HUE 調整値設定)(P.136)	
注意事項	※HUE は、アナログコンポジット入力画像にのみ有効です。	

7.5.78 @SMD (マルチ画面構成設定)

機能	マルチ画面表示の画面タイプ、画面位置を設定します。	
コマンド書式	@SMD, <i>h_type</i> , <i>v_type</i> , <i>h_posi</i> , <i>v_posi</i> <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SMD, <i>h_type</i> , <i>v_type</i> , <i>h_posi</i> , <i>v_posi</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>h_type</i> : H画面分割数(0 ~ 4)(※ 初期値 0) <i>v_type</i> : V画面分割数(0 ~ 4)(※ 初期値 0) <i>h_posi</i> : H画面位置(1~4)(※ 初期値 1) <i>v_posi</i> : V画面位置(1~4)(※ 初期値 1)	
実行例	送 @SMD,2,2,1,1 <input type="checkbox"/> 受 @SMD,2,2,1,1 <input type="checkbox"/>	2x2 マルチ構成、画面位置 H1-V1 設定。 正常終了。
関連項目	6.10.1.マルチ画面タイプ(P.63) 6.10.2.マルチ画面位置(P.64) 7.5.79.@GMD (マルチ画面構成取得)(P.137)	
注意事項	※ H画面分割数およびV画面分割数設定を共に1とした場合には「7.5.84.@SMR (マルチ画面表示倍率設定)(P.140)」の設定が有効となります。	

7.5.79 @GMD (マルチ画面構成取得)

機能	設定されているマルチ画面表示の画面タイプ、画面位置を取得します。(データ送信要求)	
コマンド書式	@GMD <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GMD, <i>h_type</i> , <i>v_type</i> , <i>h_posi</i> , <i>v_posi</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>h_type</i> : H画面分割数(0 ~ 4)(※ 初期値 0) <i>v_type</i> : V画面分割数(0 ~ 4)(※ 初期値 0) <i>h_posi</i> : H画面位置(1~4)(※ 初期値 1) <i>v_posi</i> : V画面位置(1~4)(※ 初期値 1)	
実行例	送 @GMD <input type="checkbox"/> 受 @GMD,2,2,1,1 <input type="checkbox"/>	マルチ設定値要求。 2x2 マルチ構成、画面位置 H1-V1 取得。
関連項目	6.10.1.マルチ画面タイプ(P.63) 6.10.2.マルチ画面位置(P.64) 7.5.78.@SMD (マルチ画面構成設定)P.137)	

7.5.80 @SDP (マルチ画面画像ポジション調整値設定)

機能	マルチ画面表示の画像ポジション調整値を設定します。		
コマンド書式	@SDP, <i>h_posi</i> , <i>v_posi</i> <input type="button" value="↵"/>		
返り値書式	@SDP, <i>h_posi</i> , <i>v_posi</i> <input type="button" value="↵"/>		
パラメータ	<p><i>h_posi</i> : H ポジション調整値(-3000 ドット ~ +3000 ドット)(※ 初期値 0) +は省略可能。 例)+24 を指定する場合、+24 および 24 どちらでも可。 設定できる調整範囲は入力解像度により変化し、範囲外の場合は、範囲内に修正されます。</p> <p><i>v_posi</i> : V ポジション調整値(-3000 ライン ~ +3000 ライン)(※ 初期値 0) +は省略可能。 例)+24 を指定する場合、+24 および 24 どちらでも可。 設定できる調整範囲は入力解像度により変化し、範囲外の場合は、範囲内に修正されます。</p>		
実行例	送	@SDP,100,100 <input type="button" value="↵"/>	H ポジション調整値 100、V ポジション調整値 100 設定。
	受	@SDP,100,100 <input type="button" value="↵"/>	正常終了。
	送	@SDP,0,0 <input type="button" value="↵"/>	H ポジション調整値 0、V ポジション調整値 0 設定。
	受	@SDP,0,0 <input type="button" value="↵"/>	正常終了。
関連項目	6.10.3.マルチ画像水平方向位置調整(P.66) 6.10.5.マルチ画像垂直方向位置調整(P.67) 7.5.78.@SMD (マルチ画面構成設定)P.137 7.5.81.@GDP (マルチ画面画像ポジション調整値取得)(P.138)		
注意事項	※ マルチタイプが 2 以上の設定時に有効となります。 ※ あらかじめ「6.10.1.マルチ画面タイプ(P.63)」でマルチ画像を表示させた後、このコマンドを使用してください。 ※ 入力映像ソースにより調整値の範囲が変化します。		

7.5.81 @GDP (マルチ画面画像ポジション調整値取得)

機能	設定されているマルチ画面表示の画像ポジション調整値を取得します。(データ送信要求)		
コマンド書式	@GDP <input type="button" value="↵"/>		
返り値書式	@GDP, <i>h_posi</i> , <i>v_posi</i> <input type="button" value="↵"/>		
パラメータ	<p><i>h_posi</i> : H ポジション調整値(-3000 ドット ~ +3000 ドット)(※ 初期値 0) <i>v_posi</i> : V ポジション調整値(-3000 ライン ~ +3000 ライン)(※ 初期値 0)</p>		
実行例	送	@GDP <input type="button" value="↵"/>	コマンド送信。
	受	@GDP,+0,+0 <input type="button" value="↵"/>	H ポジション調整値 0、V ポジション調整値 0。
関連項目	6.10.3.マルチ画像水平方向位置調整(P.66) 6.10.5.マルチ画像垂直方向位置調整(P.67) 7.5.78.@SMD (マルチ画面構成設定)P.137 7.5.80.@SDP (マルチ画面画像ポジション調整値設定)(P.138)		
注意事項	※ 入力映像ソースにより調整値の範囲が変化します。		

7.5.82 @SDS (マルチ画面画像サイズ調整値設定)

機能	マルチ画面表示の画像サイズ調整値を設定します。		
コマンド書式	@SDS, <i>h_size</i> , <i>v_size</i> <input type="button" value="↵"/>		
返り値書式	@SDS, <i>h_size</i> , <i>v_size</i> <input type="button" value="↵"/>		
パラメータ	<p><i>h_size</i> : H サイズ調整値(-3000ドット ~ +3000ドット)(※ 初期値 0) +は省略可能。 例)+24 を指定する場合、+24 および 24 どちらでも可。</p> <p><i>v_size</i> : V サイズ調整値(-3000ライン ~ +3000ライン)(※ 初期値 0) +は省略可能。 例)+24 を指定する場合、+24 および 24 どちらでも可。</p>		
実行例	送	@SDS,100,100 <input type="button" value="↵"/>	H サイズ調整値 100ドット、V サイズ調整値 100 設定。
	受	@SDS,100,100 <input type="button" value="↵"/>	正常終了。
	送	@SDS,0,0 <input type="button" value="↵"/>	H サイズ調整値 0、V サイズ調整値 0 設定。
	受	@SDS,0,0 <input type="button" value="↵"/>	正常終了。
関連項目	6.10.4.マルチ画像水平方向サイズ調整(P.66) 6.10.6.マルチ画像垂直方向サイズ調整(P.68) 7.5.78.@SMD (マルチ画面構成設定)P.137) 7.5.83.@GDS (マルチ画面画像サイズ調整値取得)(P.139)		
注意事項	※ あらかじめ「7.5.78.@SMD (マルチ画面構成設定)(P.137)」でマルチ画像を表示させた後、このコマンドを使用してください。 ※ 入力映像ソースにより調整値の範囲が変化します。 ※ マルチタイプが 2 以上の設定時に有効となります。		

7.5.83 @GDS (マルチ画面画像サイズ調整値取得)

機能	設定されているマルチ画面表示の画像サイズ調整値を取得します。(データ送信要求)		
コマンド書式	@GDS <input type="button" value="↵"/>		
返り値書式	@GDS, <i>h_size</i> , <i>v_size</i> <input type="button" value="↵"/>		
パラメータ	<p><i>h_size</i> : H サイズ調整値(-3000ドット ~ +3000ドット)(※ 初期値 0) <i>v_size</i> : V サイズ調整値(-3000ライン ~ +3000ライン)(※ 初期値 0)</p>		
実行例	送	@GDS <input type="button" value="↵"/>	コマンド送信。
	受	@GDS,+0,+0 <input type="button" value="↵"/>	H サイズ調整値 0、V サイズ調整値 0。
関連項目	6.10.4.マルチ画像水平方向サイズ調整(P.66) 6.10.6.マルチ画像垂直方向サイズ調整(P.68) 7.5.78.@SMD (マルチ画面構成設定)P.137) 7.5.82.@SDS (マルチ画面画像サイズ調整値設定)(P.139)		
注意事項	※ 入力映像ソースにより調整値の範囲が変化します。		

7.5.84 @SMR (マルチ画面表示倍率設定)

機能	マルチ画面の表示倍率、表示位置を設定します。	
コマンド書式	@SMR, mode, h_zoom, v_zoom, h_posi, v_posi <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SMR, mode, h_zoom, v_zoom, h_posi, v_posi <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<p>mode : マルチモード(0 ~ 1)(※ 初期値 0) 0 = OFF、1 = ON</p> <p>h_zoom: 水平方向表示倍率(1000 ~ 4000 ※初期値 1000) 10 倍値 100%→1000</p> <p>v_zoom: 垂直方向表示倍率(1000 ~ 4000 ※初期値 1000) 10 倍値 100%→1000</p> <p>h_posi : 水平方向表示位置(-999 ~ +999 ※初期値 0) 10 倍値 50%→500</p> <p>v_posi : 垂直方向表示位置(-999 ~ +999 ※初期値 0) 10 倍値 50%→500</p>	
実行例	送 @SMR,1,1000,1000,500,0 <input type="checkbox"/> 受 @SMR,1,1000,1000,500,0 <input type="checkbox"/>	マルチモード、水平サイズ・垂直サイズ 100%、水平位置 50%、垂直位置 0%設定。 正常終了。
関連項目	6.10.7.マルチ画像表示倍率(P.69) 6.10.8.マルチ画像表示位置(P.70) 7.5.85.@GMR (マルチ画面表示倍率取得)(P.140)	
注意事項	※ 本コマンドにてマルチモードを ON にした場合「7.5.78.@SMD (マルチ画面構成設定)P.137)」の H 画面分割数および V 画面分割数設定は共に1となります。また、マルチモードを OFF にした場合は、H 画面分割数および V 画面分割数設定は共に 0 となります。	

7.5.85 @GMR (マルチ画面表示倍率取得)

機能	設定されているマルチ画面の表示倍率、表示位置を取得します。(データ送信要求)	
コマンド書式	@GMR <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GMR, mode, h_zoom, v_zoom, h_posi, v_posi <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<p>mode : マルチモード(0 ~ 1)(※ 初期値 0) 0 = OFF、1 = ON</p> <p>h_zoom: 水平方向表示倍率(1000 ~ 4000 ※初期値 1000) 10 倍値 100%→1000</p> <p>v_zoom: 垂直方向表示倍率(1000 ~ 4000 ※初期値 1000) 10 倍値 100%→1000</p> <p>h_posi : 水平方向表示位置(-999 ~ +999 ※初期値 0) 10 倍値 50%→500</p> <p>v_posi : 垂直方向表示位置(-999 ~ +999 ※初期値 0) 10 倍値 50%→500</p>	
実行例	送 @GMR <input type="checkbox"/> 受 @GMR,1,1000,1000,500,0 <input type="checkbox"/>	マルチ設定値要求。 マルチモード、水平サイズ・垂直サイズ 100%、水平位置 50%、垂直位置 0%取得。
関連項目	6.10.7.マルチ画像表示倍率(P.69) 6.10.8.マルチ画像表示位置(P.70) 7.5.84.@SMR (マルチ画面表示倍率設定)(P.140)	

7.5.86 @SIP (IP アドレス登録)

機能	IP アドレスを登録します。	
コマンド書式	@SIP, unit_1, unit_2, unit_3, unit_4 <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SIP, unit_1, unit_2, unit_3, unit_4 <input type="checkbox"/>	
パラメータ	unit_1 : IP アドレス上位 ~ unit_4 : IP アドレス下位 0 ~ 255 = 8ビット(10進数表記) (※初期値 192.168.001.199)	
実行例	送 @SIP,192,168,1,200 <input type="checkbox"/> 受 @SIP,192,168,1,200 <input type="checkbox"/>	本機の IP アドレスを 192.168.1.200 に設定する。 正常終了。
関連項目	6.12.1.IP アドレス設定(P.75) 7.5.87.@GIP (IP アドレス取得)(P.141)	
注意事項	IPアドレスが変更された場合、以後、通信不可となる可能性があります。本機に合わせ、環境の設定変更を行ってください。	

7.5.87 @GIP (IP アドレス取得)

機能	設定されている IP アドレスを取得します。(データ送信要求)	
コマンド書式	@GIP <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GIP, unit_1, unit_2, unit_3, unit_4 <input type="checkbox"/>	
パラメータ	unit_1 : IP アドレス上位 ~ unit_4 : IP アドレス下位 0 ~ 255 = 8ビット(10進数表記) (※初期値 192.168.001.199)	
実行例	送 @GIP <input type="checkbox"/> 受 @GIP,192,168,1,200 <input type="checkbox"/>	本機の IP アドレスを取得。 192.168.1.200。
関連項目	6.12.1.IP アドレス設定(P.75) 7.5.86.@SIP (IP アドレス登録)(P.141)	

7.5.88 @SSB (サブネットマスク登録)

機能	サブネットマスクを登録します。	
コマンド書式	@SSB, unit_1, unit_2, unit_3, unit_4 <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SSB, unit_1, unit_2, unit_3, unit_4 <input type="checkbox"/>	
パラメータ	unit_1 : サブネットマスク上位 ~ unit_4 : サブネットマスク下位 0 ~ 255 = 8ビット(10進数表記) (※初期値 255.255.255.000)	
実行例	送 @SSB,255,255,255,0 <input type="checkbox"/> 受 @SSB,255,255,255,0 <input type="checkbox"/>	サブネットマスクを 255.255.255.0 に設定する。 正常終了。
関連項目	6.12.2.サブネットマスク設定(P.75) 7.5.89.@GSB (サブネットマスク取得)(P.142)	
注意事項	IPアドレスが変更された場合、以後、通信不可となる可能性があります。本機に合わせ、環境の設定変更を行ってください。	

7.5.89 @GSB (サブネットマスク取得)

機能	設定されているサブネットマスクを取得します。(データ送信要求)	
コマンド書式	@GSB <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GSB, unit_1, unit_2, unit_3, unit_4 <input type="checkbox"/>	
パラメータ	unit_1 : サブネットマスク上位 ~ unit_4 : サブネットマスク下位 0 ~ 255 = 8ビット(10進数表記)(※初期値 255.255.255.000)	
実行例	送 @GSB <input type="checkbox"/> 受 @GSB,255,255,255,0 <input type="checkbox"/>	サブネットマスクを取得。 255.255.255.0。
関連項目	6.12.2.サブネットマスク設定(P.75) 7.5.88.@SSB (サブネットマスク登録)(P.141)	

7.5.90 @SGW (ゲートウェイアドレス登録)

機能	ゲートウェイアドレスを登録します。	
コマンド書式	@SGW, unit_1, unit_2, unit_3, unit_4 <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SGW, unit_1, unit_2, unit_3, unit_4 <input type="checkbox"/>	
パラメータ	unit_1 : ゲートウェイアドレス上位 ~ unit_4 : ゲートウェイアドレス下位 0 ~ 255 = 8ビット(10進数表記)(※初期値 192.168.001.198)	
実行例	送 @SGW,192,168,1,200 <input type="checkbox"/> 受 @SGW,192,168,1,200 <input type="checkbox"/>	ゲートウェイアドレスを 192.168.1.200 に設定する。 正常終了。
関連項目	6.12.3.ゲートウェイアドレス設定(P.76) 7.5.91.@GGW (ゲートウェイアドレス取得)(P.142)	

7.5.91 @GGW (ゲートウェイアドレス取得)

機能	設定されているゲートウェイアドレスを取得します。(データ送信要求)	
コマンド書式	@GGW <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GGW, unit_1, unit_2, unit_3, unit_4 <input type="checkbox"/>	
パラメータ	unit_1 : ゲートウェイアドレス上位 ~ unit_4 : ゲートウェイアドレス下位 0 ~ 255 = 8ビット(10進数表記)(※初期値 192.168.001.198)	
実行例	送 @GGW <input type="checkbox"/> 受 @GGW,192,168,1,200 <input type="checkbox"/>	ゲートウェイアドレスを取得。 192.168.1.200。
関連項目	6.12.3.ゲートウェイアドレス設定(P.76) 7.5.90.@SGW (ゲートウェイアドレス登録)(P.142)	

7.5.92 @SLP (TCP ポート番号変更)

機能	TCP ポート番号を変更します。	
コマンド書式	@SLP, <i>port1</i> <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SLP, <i>port1</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>port1</i> : コマンド制御ポート 1100、6000 ~ 6999 (※初期値 1100)	
実行例	送 @SLP,1100 <input type="checkbox"/> 受 @SLP,1100 <input type="checkbox"/>	コマンド制御ポートを 1100 に設定する。 正常終了。
関連項目	6.12.4.TCP ポート設定(P.76) 7.5.93.@GLP (TCP ポート番号取得)(P.143)	
注意事項	IPアドレスが変更された場合、以後、通信不可となる可能性があります。本機に合わせ、環境の設定変更を行ってください。	

7.5.93 @GLP (TCP ポート番号取得)

機能	設定されている TCP ポート番号を取得します。(データ送信要求)	
コマンド書式	@GLP <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GLP, <i>port1</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>port1</i> : コマンド制御ポート 1100、6000 ~ 6999 (※初期値 1100)	
実行例	送 @GLP <input type="checkbox"/> 受 @GLP,1100 <input type="checkbox"/>	TCP ポート番号を取得。 コマンド制御ポート:1100
関連項目	6.12.4.TCP ポート設定(P.76) 7.5.92.@SLP (TCP ポート番号変更)(P.143)	

7.5.94 @GMC (MAC アドレス取得)

機能	本機の MAC アドレスを取得します。(データ送信要求)	
コマンド書式	@GMC <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GMC, <i>unit_1</i> , <i>unit_2</i> , <i>unit_3</i> , <i>unit_4</i> , <i>unit_5</i> , <i>unit_6</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>unit_1</i> : MAC アドレス上位 ~ <i>unit_6</i> : MAC アドレス下位 0 ~ 255 = 8 ビット(16 進数表記)	
実行例	送 @GMC <input type="checkbox"/> 受 @GMC,00,08,E5,3B,00,00 <input type="checkbox"/>	MAC アドレスを取得。 MAC アドレス 00-08-E5-3B-00-00
関連項目	6.12.5.MAC アドレス表示(P.77)	

7.5.95 @SSM (デジチェーンマスター/スレーブ設定)

機能	デジチェーンマスター/スレーブの設定をします。	
コマンド書式	@SSM, mode <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SSM, mode <input type="checkbox"/>	
パラメータ	mode : デジチェーンマスター/スレーブ設定(0 ~ 2)(※初期値 3) 0 = スレーブ、1 = マスターCH1(背面)、2 = マスターCH2(前面)、3 = OFF	
実行例	送 @SSM,1 <input type="checkbox"/> 受 @SSM,1 <input type="checkbox"/>	デジチェーンマスター/スレーブをマスターに設定する。 正常終了。
関連項目	6.14.1.デジチェーンマスター設定(P.91) 7.5.96.@GSM (デジチェーンマスター/スレーブ設定値取得)(P.144)	

7.5.96 @GSM (デジチェーンマスター/スレーブ設定値取得)

機能	設定されているデジチェーンマスター/スレーブを取得します。(データ送信要求)	
コマンド書式	@GSM <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GSM, mode <input type="checkbox"/>	
パラメータ	mode : デジチェーンマスター/スレーブ設定(0 ~ 2)(※初期値 3) 0 = スレーブ、1 = マスターCH1(背面)、2 = マスターCH2(前面)、3 = OFF	
実行例	送 @GSM <input type="checkbox"/> 受 @GSM,0 <input type="checkbox"/>	コマンド送信。 デジチェーンスレーブ。
関連項目	6.14.1.デジチェーンマスター設定(P.91) 7.5.95.@SSM (デジチェーンマスター/スレーブ設定)(P.144)	

7.5.97 @SLT (コネクション切断時間設定)

機能	一定時間通信がない場合のコネクション切断までの時間を設定します。	
コマンド書式	@SLT, Time <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SLT, Time <input type="checkbox"/>	
パラメータ	Time: コネクション切断までの時間 (0:OFF、15~ 180 秒)(※初期値 30)	
実行例	送 @SLT,15 <input type="checkbox"/> 受 @SLT,15 <input type="checkbox"/>	コネクション切断までの時間を 15 秒 に設定する。 正常終了。
関連項目	6.12.6.コネクション切断時間設定(P.77) 7.5.98.@GLT (コネクション切断時間取得)(P.145)	

7.5.98 @GLT (コネクション切断時間取得)

機能	設定されているコネクション切断までの時間を取得します。(データ送信要求)	
コマンド書式	@GLT <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GLT, Time <input type="checkbox"/>	
パラメータ	Time: コネクション切断までの時間 (0:OFF、15~ 180 秒)(※初期値 30)	
実行例	送 @GLT <input type="checkbox"/> 受 @GLT,15 <input type="checkbox"/>	コネクション切断までの時間を取得。 コネクション切断までの時間 15 秒
関連項目	6.12.6.コネクション切断時間設定(P.77) 7.5.97.@SLT (コネクション切断時間設定)(P.144)	

7.5.99 @SCL (制御ポート使用設定)

機能	コマンド制御ポート 2 の使用を設定します。	
コマンド書式	@SCL, Mode <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SCL, Mode <input type="checkbox"/>	
パラメータ	Mode: コマンド制御ポート 2 の使用(0 ~ 1)(※ 初期値 0) 0 = OFF、1 = ON	
実行例	送 @SCL,1 <input type="checkbox"/> 受 @SCL,1 <input type="checkbox"/>	コマンド制御ポート 2 を使用設定する。 正常終了。
関連項目	6.12.4.TCP ポート設定(P.76) 7.5.100.@GCL (制御ポート使用取得)(P.145)	

7.5.100 @GCL (制御ポート使用取得)

機能	設定されているコマンド制御ポート 2 の使用設定を取得します。(データ送信要求)	
コマンド書式	@GCL <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GCL, Mode <input type="checkbox"/>	
パラメータ	Mode: コマンド制御ポート 2 の使用(0 ~ 1)(※ 初期値 0) 0 = OFF、1 = ON	
実行例	送 @GCL <input type="checkbox"/> 受 @GCL,1 <input type="checkbox"/>	コマンド制御ポート 2 を使用設定を取得。 コマンド制御ポート 2 を使用設定
関連項目	6.12.4.TCP ポート設定(P.76) 7.5.99.@SCL (制御ポート使用設定)(P.145)	

7.5.101 @SBC (出力マスクカラー／出力バックカラー設定)

機能	出力マスクカラー／出力バックカラーを設定します。		
コマンド書式	@SBC, <i>mred</i> , <i>mgreen</i> , <i>mblue</i> , <i>bred</i> , <i>bgreen</i> , <i>bblue</i> <input type="checkbox"/>		
返り値書式	@SBC, <i>mred</i> , <i>mgreen</i> , <i>mblue</i> , <i>bred</i> , <i>bgreen</i> , <i>bblue</i> <input type="checkbox"/>		
パラメータ	<i>mred</i> : マスクカラーの赤成分 (0 ~ 255)(※ 初期値 0) <i>mgreen</i> : マスクカラーの緑成分 (0 ~ 255)(※ 初期値 0) <i>mblue</i> : マスクカラーの青成分 (0 ~ 255)(※ 初期値 0) <i>bred</i> : バックカラーの赤成分 (0 ~ 255)(※ 初期値 0) <i>bgreen</i> : バックカラーの緑成分 (0 ~ 255)(※ 初期値 0) <i>bblue</i> : バックカラーの青成分 (0 ~ 255)(※ 初期値 0)		
実行例	送	@SBC,128,128,128 <input type="checkbox"/>	マスクカラーを RGB とともに 128(灰色)に設定する。
	受	@SBC,128,128,128 <input type="checkbox"/>	正常終了。
実行例	送	@SBC,128,128,128,0,0,255 <input type="checkbox"/>	マスクカラーを RGB とともに 128(灰色)に設定する。
	受	@SBC,128,128,128,0,0,255 <input type="checkbox"/>	バックカラーを B のみ 255(青)に設定する。 正常終了。
関連項目	6.13.4.出力マスクカラー(P.80) 6.13.5.出力バックカラー(P.81) 7.5.102.@GBC (出力マスクカラー／出力バックカラー設定値取得)(P.146)		
注意事項	※ バックカラーパラメーターは省略可能です。省略時はセットされません。省略は赤成分、緑成分、青成分ともに省略してください。		

7.5.102 @GBC (出力マスクカラー／出力バックカラー設定値取得)

機能	設定されている出力マスクカラー／出力バックカラーを取得します。(データ送信要求)		
コマンド書式	@GBC <input type="checkbox"/>		
返り値書式	@GBC, <i>mred</i> , <i>mgreen</i> , <i>mblue</i> , <i>bred</i> , <i>bgreen</i> , <i>bblue</i> <input type="checkbox"/>		
パラメータ	<i>mred</i> : マスクカラーの赤成分 (0 ~ 255)(※ 初期値 0) <i>mgreen</i> : マスクカラーの緑成分 (0 ~ 255)(※ 初期値 0) <i>mblue</i> : マスクカラーの青成分 (0 ~ 255)(※ 初期値 0) <i>bred</i> : バックカラーの赤成分 (0 ~ 255)(※ 初期値 0) <i>bgreen</i> : バックカラーの緑成分 (0 ~ 255)(※ 初期値 0) <i>bblue</i> : バックカラーの青成分 (0 ~ 255)(※ 初期値 0)		
実行例	送	@GBC <input type="checkbox"/>	マスクカラー/バックカラーを取得。
	受	@SBC,128,128,128,0,0,255 <input type="checkbox"/>	マスクカラーは RGB とともに 128(灰色)、バックカラーは B のみ 255(青)。
関連項目	6.13.4.出力マスクカラー(P.80) 6.13.5.出力バックカラー(P.81) 7.5.101.@SBC (出力マスクカラー／出力バックカラー設定)(P.146)		

7.5.103 @SBZ (ブザー音設定)

機能	ブザー音(キー確認音)の ON/OFF を設定します。	
コマンド書式	@SBZ, mode <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SBZ, mode <input type="checkbox"/>	
パラメータ	mode : ブザー音設定(0 ~ 1)(※ 初期値 0) 0 = OFF、1 = ON	
実行例	送 @SBZ,1 <input type="checkbox"/> 受 @SBZ,1 <input type="checkbox"/>	ブザー音を ON に設定する。 正常終了。
関連項目	6.13.1.ブザー音(P.78) 7.5.104.@GBZ (ブザー音取得)(P.147)	

7.5.104 @GBZ (ブザー音取得)

機能	設定されているブザー音(キー確認音)の ON/OFF を取得します。(データ送信要求)	
コマンド書式	@GBZ <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GBZ, mode <input type="checkbox"/>	
パラメータ	mode : ブザー音設定(0 ~ 1)(※ 初期値 0) 0 = OFF、1 = ON	
実行例	送 @GBZ <input type="checkbox"/> 受 @GBZ,0 <input type="checkbox"/>	コマンド送信。 ブザー音 OFF。
関連項目	6.13.1.ブザー音(P.78) 7.5.103.@SBZ (ブザー音設定)(P.147)	

7.5.105 @SFA (フェードアウト・フェードイン設定)

機能	フェードアウト・フェードインの ON/OFF を設定します。	
コマンド書式	@SFA, mode <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SFA, mode <input type="checkbox"/>	
パラメータ	mode : フェードアウト・フェードイン設定(0 ~ 3)(※ 初期値 1) 0 = OFF、1 = ALL、2 = CH、3 = TIMING	
実行例	送 @SFA,1 <input type="checkbox"/> 受 @SFA,1 <input type="checkbox"/>	フェードアウト・フェードインを ON に設定する。 正常終了。
関連項目	6.13.2.フェードアウト・フェードイン(P.78) 7.5.106.@GFA (フェードアウト・フェードイン取得)(P.148)	

7.5.106 @GFA (フェードアウト・フェードイン取得)

機能	設定されているフェードアウト・フェードインの ON/OFF を取得します。(データ送信要求)	
コマンド書式	@GFA <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GFA, mode <input type="checkbox"/>	
パラメータ	mode : フェードアウト・フェードイン設定(0 ~ 3)(※ 初期値 1) 0 = OFF、1 = ALL、2 = CH、3 = TIMING	
実行例	送 @GFA <input type="checkbox"/> 受 @GFA,0 <input type="checkbox"/>	コマンド送信。 フェードアウト・フェードイン設定 OFF。
関連項目	6.13.2.フェードアウト・フェードイン(P.78) 7.5.105.@SFA (フェードアウト・フェードイン設定)(P.147)	

7.5.107 @SRT (アナログ入力同期信号終端設定)

機能	アナログ入力同期信号終端設定の ON/OFF を設定をします。	
コマンド書式	@SRT, dummy, h_term, v_term <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SRT, dummy, h_term, v_term <input type="checkbox"/>	
パラメータ	dummy : 予約データ。 0 を指定してください。 h_term : 水平同期信号終端設定(0 ~ 2)(※ 初期値 0) 0 = 終端 OFF、1 = 75Ω 終端 ON、2 = 680Ω 終端 ON v_term : 垂直同期信号終端設定(0 ~ 2)(※ 初期値 0) 0 = 終端 OFF、1 = 75Ω 終端 ON、2 = 680Ω 終端 ON	
実行例	送 @SRT,0,1,1 <input type="checkbox"/> 受 @SRT,0,1,1 <input type="checkbox"/>	水平/垂直同期信号を 75Ω 終端する。 正常終了。
関連項目	6.13.3.アナログ入力同期信号終端抵抗(P.79) 7.5.108.@GRT (アナログ入力同期信号終端取得)(P.148)	

7.5.108 @GRT (アナログ入力同期信号終端取得)

機能	設定されているアナログ入力同期信号終端設定の ON/OFF を取得します。(データ送信要求)	
コマンド書式	@GRT <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GRT, dummy, h_term, v_term <input type="checkbox"/>	
パラメータ	dummy : 予約データ。0 固定 h_term : 水平同期信号終端設定(0 ~ 2)(※ 初期値 0) 0 = 終端 OFF、1 = 75Ω 終端 ON、2 = 680Ω 終端 ON v_term : 垂直同期信号終端設定(0 ~ 2)(※ 初期値 0) 0 = 終端 OFF、1 = 75Ω 終端 ON、2 = 680Ω 終端 ON	
実行例	送 @GRT <input type="checkbox"/> 受 @GRT,0,1,1 <input type="checkbox"/>	コマンド送信。 水平/垂直同期信号を 75Ω 終端設定 ON。
関連項目	6.13.3.アナログ入力同期信号終端抵抗(P.79) 7.5.107.@SRT (アナログ入力同期信号終端設定)(P.148)	

7.5.109 @SEQ (イコライザー設定)

機能	イコライザーの設定をします。	
コマンド書式	@SEQ, source, level <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SEQ, source, level <input type="checkbox"/>	
パラメータ	source : イコライザー種別。 0 = デジタル出力、1 = 予約、2 = デジタル入力 level : イコライザーレベル(0 ~ 25)(※ 初期値 0) 0 ~ 3 = デジタル出力(0=最小 ~ 3 最大) 0 ~ 25 = デジタル入力(0=AUTO、1=最小 ~ 25=最大)	
実行例	送 @SEQ,0,3 <input type="checkbox"/> 受 @SEQ,0,3 <input type="checkbox"/>	デジタル出力イコライザーレベル MAXIMUM 設定。 正常終了。
関連項目	6.6.1.デジタル出力イコライザー設定(P.31) 6.6.2.デジタル入力イコライザー設定(P.32) 7.5.110.@GEQ (イコライザー設定値取得)(P.149)	

7.5.110 @GEQ (イコライザー設定値取得)

機能	設定されているイコライザー設定値を取得します。(データ送信要求)	
コマンド書式	@GEQ, source <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GEQ, source, level <input type="checkbox"/>	
パラメータ	source : イコライザー種別。 0 = デジタル出力、1 = 予約、2 = デジタル入力 level : イコライザーレベル(0 ~ 25)(※ 初期値 0) 0 ~ 3 = デジタル出力(0=最小 ~ 3 最大) 0 ~ 25 = デジタル入力(0=AUTO、1=最小 ~ 25=最大)	
実行例	送 @GEQ,0 <input type="checkbox"/> 受 @GEQ,0,3 <input type="checkbox"/>	コマンド送信。 デジタル出力イコライザーレベル MAXIMUM。
関連項目	6.6.1.デジタル出力イコライザー設定(P.31) 6.6.2.デジタル入力イコライザー設定(P.32) 7.5.109.@SEQ (イコライザー設定)(P.149)	

7.5.111 @SLM (キーロックモード設定)

機能	キーロックモードを設定します。	
コマンド書式	@SLM, menu, ch <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SLM, menu, ch <input type="checkbox"/>	
パラメータ	menu : メニューキーロックモード設定(0 ~ 1)(※ 初期値 1) 0 = UN LOCK、1 = LOCK ch : チャンネルキーロックモード設定(0 ~ 1)(※ 初期値 1) 0 = UN LOCK、1 = LOCK	
実行例	送 @SLM,0,1 <input type="checkbox"/> 受 @SLM,0,1 <input type="checkbox"/>	チャンネルキーロックモードを LOCK に設定。 正常終了。
関連項目	6.13.6.キーロックモード(P.82) 7.5.112.@GLM (キーロックモード取得)(P.150)	

7.5.112 @GLM (キーロックモード取得)

機能	設定されているキーロックモードの設定値を取得します。(データ送信要求)	
コマンド書式	@GLM <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GLM, menu, ch <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>menu</i> : メニューキーロックモード設定(0 ~ 1)(※ 初期値 1) 0 = UN LOCK、1 = LOCK <i>ch</i> : チャンネルキーロックモード設定(0 ~ 1)(※ 初期値 1) 0 = UN LOCK、1 = LOCK	
実行例	送 @GLM <input type="checkbox"/> 受 @GLM,0,0 <input type="checkbox"/>	コマンド送信。 全てのキーロックモードが UN LOCK。
関連項目	6.13.6.キーロックモード(P.82) 7.5.111.@SLM (キーロックモード設定)(P.149)	

7.5.113 @SDC (ディープカラーモード設定)

機能	入出力のディープカラーモードを設定します。	
コマンド書式	@SDC, in, out <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SDC, in, out <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>in</i> : 入力側ディープカラーモード設定(0 ~ 1)(※ 初期値 0) 0 = OFF、1 = ON <i>out</i> : 出側ディープカラーモード設定(0 ~ 1)(※ 初期値 0) 0 = OFF、1 = ON	
実行例	送 @SDC,1,1 <input type="checkbox"/> 受 @SDC,1,1 <input type="checkbox"/>	ディープカラーモードを入出力共に ON に設定。 正常終了。
関連項目	6.13.7.ディープカラー設定(P.83) 7.5.114.@GDC (ディープカラーモード取得)(P.150)	
注意事項	※ ビット数は 30 ビット(10 ビット)となります。	

7.5.114 @GDC (ディープカラーモード取得)

機能	設定されている入出力のディープカラーモードの設定値を取得します。(データ送信要求)	
コマンド書式	@GDC <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GDC, in, out <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>in</i> : 入力側ディープカラーモード設定(0 ~ 1)(※ 初期値 0) 0 = OFF、1 = ON <i>out</i> : 出側ディープカラーモード設定(0 ~ 1)(※ 初期値 0) 0 = OFF、1 = ON	
実行例	送 @GDC <input type="checkbox"/> 受 @GDC,0,0 <input type="checkbox"/>	コマンド送信。 全てのディープカラーモードが OFF。
関連項目	6.13.7.ディープカラー設定(P.83) 7.5.113.@SDC (ディープカラーモード設定)(P.150)	
注意事項	※ ビット数は 30 ビット(10 ビット)となります。	

7.5.115 @SHM (強制 HDMI モード設定)

機能	強制 HDMI モードを設定します。	
コマンド書式	@SHM, mode <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SHM, mode <input type="checkbox"/>	
パラメータ	mode : 強制 HDMI モード設定(0 ~ 2)(※ 初期値 0) 0 = OFF、1 = エラー時強制 HDMI モード、2 = 常に強制 HDMI モード	
実行例	送 @SHM,1 <input type="checkbox"/> 受 @SHM,1 <input type="checkbox"/>	エラー時の強制 HDMI モードを ON に設定。 正常終了。
関連項目	6.13.9.強制 HDMI モード出力設定(P.85) 7.5.116.@GHM (強制 HDMI モード取得)(P.151)	

7.5.116 @GHM (強制 HDMI モード取得)

機能	設定されている強制 HDMI モードの設定値を取得します。(データ送信要求)	
コマンド書式	@GHM <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GHM, mode <input type="checkbox"/>	
パラメータ	mode : 強制 HDMI モード設定(0 ~ 2)(※ 初期値 0) 0 = OFF、1 = エラー時強制 HDMI モード、2 = 常に強制 HDMI モード	
実行例	送 @GHM <input type="checkbox"/> 受 @GHM,0 <input type="checkbox"/>	コマンド送信。 強制 HDMI モードが OFF。
関連項目	6.13.9.強制 HDMI モード出力設定(P.85) 7.5.115.@SHM (強制 HDMI モード設定)(P.151)	

7.5.117 @SAU (音声出力モード設定)

機能	音声出力モードを設定します。	
コマンド書式	@SAU, mode <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SAU, mode <input type="checkbox"/>	
パラメータ	mode : 音声出力モード設定(0 ~ 1)(※ 初期値 1) 0 = OFF、1 = ON	
実行例	送 @SAU,1 <input type="checkbox"/> 受 @SAU,1 <input type="checkbox"/>	音声出力モードを ON に設定。 正常終了。
関連項目	6.13.10.HDMI 音声出力設定(P.86) 7.5.118.@GAU (音声出力モード取得)(P.152)	

7.5.118 @GAU (音声出力モード取得)

機能	設定されている音声出力モードの設定値を取得します。(データ送信要求)	
コマンド書式	@GAU <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GAU, <i>mode</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>mode</i> : 音声出力モード設定(0 ~ 1)(※ 初期値 1) 0 = OFF、1 = ON	
実行例	送 @GAU <input type="checkbox"/> 受 @GAU,0 <input type="checkbox"/>	コマンド送信。 音声出力モードが OFF。
関連項目	6.13.10.HDMI 音声出力設定(P.86) 7.5.117.@SAU (音声出力モード設定)(P.151)	

7.5.119 @SDL (出力フレーム遅延数設定)

機能	出力フレームの遅延数を設定します。	
コマンド書式	@SDL, <i>delay</i> <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SDL, <i>delay</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>delay</i> : 出力フレーム遅延数設定(0~ 5)(※ 初期値 0) 0 = OFF、1~ 5 フレーム	
実行例	送 @SDL,0 <input type="checkbox"/> 受 @SDL,0 <input type="checkbox"/>	出力フレーム遅延を OFF に設定。 正常終了。
関連項目	6.13.11.出力フレーム遅延設定(P.87) 7.5.120.@GDL (出力フレーム遅延数取得)(P.152)	

7.5.120 @GDL (出力フレーム遅延数取得)

機能	設定されている出力フレームの遅延数を取得します。(データ送信要求)	
コマンド書式	@GDL <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GDL, <i>delay</i> <input type="checkbox"/>	
パラメータ	<i>delay</i> : 出力フレーム遅延数設定(0~ 5)(※ 初期値 0) 0 = OFF、1~ 5 フレーム	
実行例	送 @GDL <input type="checkbox"/> 受 @GDL,0 <input type="checkbox"/>	コマンド送信。 出力フレーム遅延が OFF。
関連項目	6.13.11.出力フレーム遅延設定(P.87) 7.5.119.@SDL (出力フレーム遅延数設定)(P.152)	

7.5.121 @SMK (ホットプラグ監視のマスク時間設定)

機能	ホットプラグ監視のマスク時間を設定します。	
コマンド書式	@SMK, mask <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@SMK, mask <input type="checkbox"/>	
パラメータ	mask: ホットプラグ監視のマスク時間設定(1~ 15)(※ 初期値 0) 1 = OFF、2~ 15 秒	
実行例	送 @SMK,1 <input type="checkbox"/> 受 @SMK,1 <input type="checkbox"/>	ホットプラグ監視のマスク時間を OFF に設定。 正常終了。
関連項目	6.13.12.ホットプラグマスク設定(P. 88) 7.5.122.@GMK (ホットプラグ監視のマスク時間取得)(P. 153)	

7.5.122 @GMK (ホットプラグ監視のマスク時間取得)

機能	設定されている出力フレームの遅延数を取得します。(データ送信要求)	
コマンド書式	@GMK <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GMK, delay <input type="checkbox"/>	
パラメータ	mask: ホットプラグ監視のマスク時間設定(1~ 15)(※ 初期値 0) 1 = OFF、2~ 15 秒	
実行例	送 @GMK <input type="checkbox"/> 受 @GMK,1 <input type="checkbox"/>	コマンド送信。 ホットプラグ監視のマスク時間が OFF。
関連項目	6.13.12.ホットプラグマスク設定(P. 88) 7.5.121.@SMK (ホットプラグ監視のマスク時間設定)(P. 153)	

7.5.123 @GIV (バージョン情報取得)

機能	接続されている製品IDとバージョンを取得します。(データ送信要求)	
コマンド書式	@GIV <input type="checkbox"/>	
返り値書式	@GIV, id, ver <input type="checkbox"/>	
パラメータ	id : 製品型番 ver : ファームウェアバージョン	
実行例	送 @GIV <input type="checkbox"/> 受 @GIV,VSC-02-A,1.00R0 <input type="checkbox"/>	送信コマンド 返り値
関連項目	6.13.その他設定 (P.78)	

7.5.124 @DIY (デジチェーン)

機能	デジチェーン接続を使用する場合に使うコマンドです。	
コマンド書式	@DIY, id_1, id_2, command 	
返り値書式	@DIY, id_1, id_2, command 	
パラメータ	id_1 ~ id_2 : デジチェーン ID command : コマンド	
実行例 1	送 @DIY,201@IOS,1  受 返り値なし	デジチェーン ID:201 に@IOS (入力チャンネル選択)コマンド(アナログコンポジット入力) 返り値なし
実行例 2	送 @DIY,201,203@SOT,2  受 返り値なし	デジチェーン ID:201 と ID:203 に@SOT (出力映像信号設定)コマンド(XGA 60Hz 1024x768) 返り値なし
実行例 3	送 @DIY,201@GCP  受 @DIY,@GCP,1,0 	デジチェーン ID:201 に@GCP (入力チャンネル取得)コマンド 入力チャンネル=アナログコンポジット
関連項目	6.12.1.IP アドレス設定(P.75) 6.14.1.デジチェーンマスター設定(P.91) 6.14.デジチェーン(P.90)	
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・デジチェーン接続を行う場合、通常のコマンドの前に@DIY, デジチェーン ID, デジチェーン ID...を付けて送信してください。 ・デジチェーン ID で指定された VSC-02-A だけがコマンドを受け付けて動作します。 ・デジチェーンは複数指定できますが、@G で始まる通常コマンド(データ送信要求コマンド)の場合は、デジチェーン ID の指定は 1 個しかできません。 ・各 VSC-02-A にデジチェーン ID を設定する方法は「6.12.1.IP アドレス設定(P.75)」を参照してください。 <p>※ デジチェーン接続を行う場合、データ送信要求コマンド(主に@G で始まる通常コマンド)の場合は、返り値がありますが、そのほかの通常コマンドの場合は返り値はありません。</p>	

7.6 アスキー文字から 16 進数への変換表

アスキー文字から 16 進数への変換表											CR	0Dh
											LF	0Ah
SP	20h	0	30h	@	40h	P	50h	`	60h	p	70h	
!	21h	1	31h	A	41h	Q	51h	a	61h	q	71h	
”	22h	2	32h	B	42h	R	52h	b	62h	r	72h	
#	23h	3	33h	C	43h	S	53h	c	63h	s	73h	
\$	24h	4	34h	D	44h	T	54h	d	64h	t	74h	
%	25h	5	35h	E	45h	U	55h	e	65h	u	75h	
&	26h	6	36h	F	46h	V	56h	f	66h	v	76h	
'	27h	7	37h	G	47h	W	57h	g	67h	w	77h	
(28h	8	38h	H	48h	X	58h	h	68h	x	78h	
)	29h	9	39h	I	49h	Y	59h	i	69h	y	79h	
*	2Ah	:	3Ah	J	4Ah	Z	5Ah	j	6Ah	z	7Ah	
+	2Bh	;	3Bh	K	4Bh	[5Bh	k	6Bh	{	7Bh	
,	2Ch	<	3Ch	L	4Ch	¥	5Ch	l	6Ch		7Ch	
-	2Dh	=	3Dh	M	4Dh]	5Dh	m	6Dh	}	7Dh	
.	2Eh	>	3Eh	N	4Eh	^	5Eh	n	6Eh	~	7Eh	
/	2Fh	?	3Fh	O	4Fh	_	5Fh	o	6Fh	·	7Fh	

文字	16 進数	コントロールコード詳細
LF	0Ah	Line Feed(改行)
CR	0Dh	Carriage Return(復帰)
SP	20h	SPace(空白)

8 デイップスイッチ

	OFF	ON
1	出荷時設定	予約(設定禁止)
2	出荷時設定	予約(設定禁止)
3	出荷時設定	予約(設定禁止)
4	出荷時設定	予約(設定禁止)

※ 出荷時は全て OFF になっています。

9 製品仕様

VSC-02-A	
入力信号	
映像	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル
	1ch DVI Rev.1.0 DVI-I 29ピンコネクタ ※アナログ信号は使用できません HDCP 対応 入力部最大延長距離: 10~50m(注 1)
	<ul style="list-style-type: none"> ・アナログコンポーネント
	1ch アナログ RGB/アナログ YpbPr/コンポジットビデオを自動認識 アナログ RGB 信号: 0.7Vp-p (Sync on Green 時 1.0Vp-p)/75Ω アナログ YPbPr 信号: 1.0Vp-p (Y)/0.7Vp-p (Pb・Pr)/75Ω コンポジットビデオ信号 (VBS 信号): NTSC/PAL 1.0Vp-p/75Ω アナログ RGB/YPbPr 同期信号: アナログまたは TTL レベル (CS シンク 対応) BNC コネクタ
	<ul style="list-style-type: none"> ・アナログビデオ
	1ch コンポジットビデオ信号 (VBS 信号): NTSC/PAL 1.0Vp-p/75Ω BNC コネクタ
出力信号	
映像	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル
	1ch DVI Rev.1.0 DVI-I 29ピンコネクタ ※アナログ信号は使用できません HDCP 対応 出力部最大延長距離: 10~50m(注 1)
	<ul style="list-style-type: none"> ・アナログコンポーネント
	1ch アナログ RGB 信号: 0.7Vp-p/75Ω アナログ YPbPr 信号: 1.0Vp-p (Y)/0.7Vp-p (Pb・Pr)/75Ω アナログ RGB 同期信号: TTL レベル BNC コネクタ HDCP 保護されたデジタル映像のアナログ出力はできません
	<ul style="list-style-type: none"> ・アナログ RGB パッファ付 き出力
	1ch 高密度 D-sub15ピンコネクタ ※ 本機の電源が入っているときのみ出力されます。
機能	
コンバート部	動き適応型 I/P 変換、画像調整機能 (ブライツネス、コントラスト、ガンマ、シャープネス、表示位置、表示サイズなど)、3次元 Y/C 分離 出力フォーマット: VGA~WUXGA (Reduced Blanking)、480i、480p、720p、1080i、1080p
外部制御	
<ul style="list-style-type: none"> ・RS-232C 	2ch D-sub9ピンコネクタ (オス)
<ul style="list-style-type: none"> ・LAN インターフェース 	1ch RJ-45 コネクタ 10Base-T/100Base-TX (Auto Negotiation) Auto MDI/MDI-X

その他仕様	
・電源電圧	AC90～250V 50/60Hz±3Hz
・消費電力	約 45W
・外形寸法	430(W) × 44(H) × 300(D)mm (EIA ラック 1U、突起物含まず)
・質量	3.9kg
・使用温度範囲	0～+40°C
・使用湿度範囲	20～90%(但し結露なきこと)
・保存温度範囲	-20～+80°C
・保存湿度範囲	20～90%(但し結露なきこと)
・付属品	電源コード、ラック取付金具、RS-232C ケーブル(1.8m)、RGB ケーブル(1.8m)

(注 1) 接続される入出力機器により延長距離が異なります。上記に記載されたデータは IDK 製ケーブル(AWG24)を使用し、1080p 60Hz 24bit/pixel(8bit/component)の信号を入力または出力した場合の最大延長範囲です。尚、入出力機器の組み合わせおよび、他社製のケーブルを使用した場合は、記載された距離の範囲内でも、映像が乱れたり、映像が出力されなくなります。
当社にも検証データが御座いますのでお問い合わせください。

10 故障かな？と思う前に

本機がうまく動作しない時などは、以下の点をご確認の上(株)アイ・ディ・ケイ本社 営業部または技術部までご連絡ください。

- ・本機および接続されている機器の電源は投入されていますか？
- ・ケーブルは正しく接続されていますか？
- ・ケーブルの接触不良はありませんか？
- ・機器に適合した正しいケーブルを使用していますか？
- ・接続している機器同士の信号規格は適合していますか？
- ・表示装置(モニタなど)は正しく設定されていますか？
- ・機器の近くにノイズの原因となるようなものはありませんか？

故障の連絡をする際には以下の点を事前にテストしてください。

1. 全てのチャンネルで同じ現象がでますか？
-はい- -いいえ-
2. 本機を全く介さずに、純正のケーブルで接続したときは正常に動作しますか？
-はい- -いいえ-

株式会社アイ・ディ・ケイ本社 営業部または技術部

TEL (046)200-0764 FAX (046)200-0765

月曜～金曜 AM9:00 ～ PM5:00



株式会社アイ・ディ・ケイ本社 営業部または技術部
TEL (046)200-0764 FAX (046)200-0765
月曜～金曜 AM9:00 ～ PM5:00

発行日 2013年02月04日 Ver.1.5.1
* 本書は改善の為、事前の予告無く変更することがあります。
* 本書の無断転載を禁じます。